

# タウンミーティングで出された意見等に係る前期基本計画への反映状況

対応状況・反映状況の凡例  
 ◎…すでに前期基本計画に盛り込まれているもの  
 ○…前期基本計画に反映したもの  
 ×…前期基本計画には反映しないもの  
 ……質問等により、特に前期基本計画に反映する必要がないもの

資料1-②  
 H29.10.25

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
1	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	人口減少に伴う税収と今回の計画予算は合致しているのですか。	計画の中に含まれる各施策については、市の収入の中から、必要とする費用（社会保障経費等）を引いた中で、調整を図っています。	—	
2	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	・総合計画そのものには異存はない。ただ、第1次総合計画の成果、結果を受けての2次計画となると思うが、1次計画の評価や反省の証明が必要ではないのか。 ・第1次計画は現在実施中ですか。その評価はするのでしょうか。	第1次島田市総合計画については、各政策において目標指標である「めざそう値」を設定し、その評価を踏まえた上で、今回の計画を策定しています。	—	
3	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	人口減少・超高齢社会を克服するにあたって、今後の市の人口目標との関連性を含めて、どのような内容で取り組むのか。	各政策分野における取組を実施することで、今後の目標人口の達成を目指すこととしています。	—	
4	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	本日のタウンミーティングに出席している市長はじめ職員の数が多い。各担当者以外は把握できていないのではないですか。	各地区で出された意見に対し、御回答できるよう全部長が出席しています。	—	
5	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	これからのまちづくりについて、伊久身・大長地区に対しての具体的な施策はどのようなものがありますか。	タウンミーティングの資料にてお示した、一部地区の消防団可搬ポンプ更新事業や、子供たちの教育環境を第一に考えた教育環境適正化事業、移住定住を促進するための地域おこし協力隊派遣事業、市道や林道改良事業、危険橋撤去事業などがございます。	—	
6	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	第1次総合計画では、高齢化社会、人口減少について、どのように考えられていたのか。また、その結果はどうであるか。	人口減少社会、少子高齢化社会に立ち向かうべく「ほっと定住プロジェクト」「やりがい協働プロジェクト」「にぎわい交流プロジェクト」の3つの重点プロジェクトを立ち上げ、重点的に施策を展開しています。 平成27年度に策定した「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿った事業の推進により、平成28年度については、転入者が転出者を上回る転入増につながっています。	—	
7	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	今まで経験したことのないまちづくりのためのチャレンジが必要だが、具体的にはどのような優先順位を考えているのでしょうか。	重点施策を主に進め、各施策などについては、社会情勢の変化もありますので、毎年実施する実施計画において調整を図っていきます。	—	
8	045 国保年金課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	1 防災・福祉・健康	今後、人口減少に伴って社会保険料（国保等）の掛け金が増加するの。現在でも厳しいのに、さらに上げられてはたいへん困ります。	現段階においては、平成30年度の国保制度改革等もあり、どの様に変わっていくか分かりかねる状態です。 市としましては、現行の医療保険制度では、高齢化や医療の高度化による一人当たり医療費の上昇は避けられないと考えており、それに伴い社会保険料の必要に応じた増額はありますが、引き続き、市民の皆様が元気にお過ごしいただくための施策を展開するとともに、生活習慣の改善に向けた支援により、医療費の上昇を抑える努力をしていきます。 市民の皆様方におかれましても、社会保険料等の抑制に向けて、一人ひとりの健康に対する意識がとて重要となりますので、ぜひ御協力をお願いします。	◎	施策の柱1-2-4 ・国民健康保険事業については、広域化により県との連携を図りながら、安定的かつ健全な運営を維持していきます。税収入の確保に努めるとともに、後発医薬品差額通知の送付や特定健診・特定保健指導の実施により、年々増加する医療費の抑制を図り、被保険者が安心して医療が受けられる体制を構築します。
9	083 建設課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	1 防災・福祉・健康	防災について、最近の雨の降り方が異常で、大井川をはじめとする河川の整備はどのような状況か。	大井川については、95%の整備が進んでいます。さらに、川幅が狭い箇所を広げるための牛尾山の開削工事、さらに対岸の神座の護岸工事を国が早期完成を目指して実施しています。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
10	021 危機管理課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	1 防災・福祉・健康	水害・洪水による避難勧告、避難指示等の管理対象河川に伊久美川が入っていません。この理由にはどのようなものがありますか。	管理者である静岡県で具体的な洪水浸水深調査を実施しておらず、ハザードマップに正確に浸水予想を表示できない状態にあるからです。 伊久美川を含む市内の主要中小河川は全て監視、警戒の対象としています。避難の必要があれば、避難情報やこれに至る前の警戒情報、自主避難を促す情報も危険度に応じて情報伝達していきます。	◎	施策の柱1-1-3（冒頭部） 情報や警報の伝達体制を整備するとともに、直接的・間接的に居住空間の安全を確保できるハード対策を進めます。また、交通インフラ等の耐震化や長寿命化を図るなど、様々な災害や危機事態に対する市民の安全を確実にする条件整備を進めます。
11	092 学校教育課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	2 子育て・教育	教育に関わる委員会の整合性はどのようにしていくのか。	教育環境適正化実行委員会のことと思われませんが、こちらの委員会につきましては、教育委員会や市当局の職員をはじめ、有識者や地元の方を含めた形で構成し、子どもたちの最適な教育環境について検討していきます。	◎	施策の柱2-2-3 ・「島田市教育環境適正化検討委員会」を開催し、適正な教育環境を実現するための具体的な方策を検討していきます。
12	051 子育て応援課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	2 子育て・教育	市全体に「ちびっこ広場」の設置をして、子どもの居場所を考えられないか。	市内にある「ちびっこ広場」は地域の方が管理をされている広場となっています。 このため、子どもの居場所としては、子育て支援センターや放課後児童クラブなどの子育てを温かく見守る環境をつくる事業を展開することにより進めていきます。	◎	施策の柱2-1-4 ・放課後の適切な遊びと生活の場を提供し、子供の自主性、社会性を養う放課後児童クラブの受け入れ体制を整備し、働く保護者の支援に繋がります。 施策の柱2-2-1 ・「放課後子ども総合プラン」に基づき、子どもの居場所づくりを推進し、地域の方の協力のもと、様々な体験活動を通じ子供を育む放課後子ども教室を実施します。
13	083 建設課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	新東名において、島田側へETC入出のサービスエリアができないものか。	新東名高速道路の島田側は、平地が少なくトンネル部が多いこと、さらに島田金谷ICまでの距離が短いことから、その実現は難しいと考えます。	×	
14	032 協働推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	ふるさと納税について。神座地区でみかんの販売を手掛けているが、年々減少する一方である。なぜなのか、どこに問題があるのか、また、寄附金の推移はどうか。島田市に寄附するメリットを全国の人にPRできているか。	昨年度までは、ふるさと納税の返礼品として神座みかんが一番多く要望がありました。ふるさと納税の返礼品の種類の増加に伴い、返礼品が分散されたことが要因であると思われます。	検討	※「ふるさと納税」に係るが基本計画に記載がないため、PRを含めた取組内容の記載をするか検討
15	064 内陸F推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	賑わい交流拠点施設における、市の役割・分担はどのようになっているのですか。教えてください。	賑わい交流拠点は、市、JA大井川、大井川鉄道、NEXCO日本の4者により、市が全体をコーディネートする中で整備を進めていきます。具体的な役割分担（負担割合）等については、今年度末には施設の実施計画、基本設計の策定作業が完了しますので、その中でお示していきます。	◎	施策の柱6-3-4 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。
16	061 農林課 064 内陸F推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	新東名島田金谷IC周辺事業の賑わい交流拠点では、神座みかんや、お茶を販売するブースは確保されるのでしょうか。	お茶やみかんは島田市を代表する農産物なので、販売される予定です。具体的な内容については、今年度末には施設の実施計画、基本設計が完了しますので、その中でお示していきます。	◎	施策の柱3-4-3 ・市内の優良農林産品を賑わい交流拠点で製造・加工販売し、知名度を高めていきます。
17	063 観光課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	蓬萊橋周辺の整備について、他県を含む来客者から「初倉側に行っても何もない」との話を聞きます。アピタ側の整備のみとなるのでしょうか。	第2次島田市総合計画では、アピタ側に交流拠点の整備として、蓬萊橋周辺整備事業を実施します。初倉側の整備につきましても、今後大井川ミズベリング協議会の中で検討していく予定です。	◎	施策の柱3-5-2 ・当市を代表する観光名所である「蓬萊橋」への物販所、トイレ、案内所の施設整備や周辺幹線道路等の基盤整備により集客力を高めます。 施策の柱5-1-1 ・蓬萊橋周辺の施設や道水路整備とともに、右岸側の利活用についても検討を進めます。
18	035 環境課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	木材を利用した発電に対する検討はするののか。	新エネルギーや再生可能エネルギーについては、川根温泉のメタンガスによるコージェネレーションシステムによる発電、発熱や、太陽光発電の推進などの取り組むほか、市内の豊富な資源を活用した再生可能エネルギーの導入に向けた調査研究を市内事業者や市民とともに進めていく予定です。	◎	施策の柱4-1-1 ・市内の事業者や市民とともに市内の豊富な資源を活用した再生可能エネルギーの導入に向けての調査研究を進めます。
19	061 農林課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	・農地の集約化はどのようにしていくのでしょうか。 ・小規模茶農家の廃業により遊休農地が増えていることに対し、具体的な対策はありますか。	意欲のある農業者や新たな担い手、また、農業経営に係る法人化による経営体などに、農地中間管理事業や人・農地プランの活用により農地集積を図っていきます。	◎	施策の柱3-4-1 ・農地中間管理事業や人・農地プランの活用により、担い手への農地集積を図ります。
20	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	休耕地の住宅地化をどのように計画に取り入れられるののか。	休耕地については、所有者等への管理指導を行うとともに、作付けや再生の可能性を検証するなど、農地としての再生・活用を促進すると、国土利用計画の中で位置付けています。	◎	国土利用計画「利用区分別の土地利用の基本方向」（農用地） 遊休農地の把握に努め、把握した遊休農地は所有者等へ管理指導を行うとともに、作付けや再生の可能性を検証するなど、農地としての再生・活用を促進します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
21	034 生活安心課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	コミバスの本数が少なく、高齢化が進み、高齢者にとって街への便が悪い。今後の対応策は。また、コミバスの運行による福祉をどうお考えですか。	コミバスの運行は、福祉施策ではなく、公共交通施策と位置づけています。公共交通としては、現在、自治会やNPOが主体となった運行システムの構築を考えています。個人的要望など少ない需要に対しては、福祉施策として考えていきます。	◎	施策の柱4-4-3 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
22	034 生活安心課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	川根町の黄色のバスはなぜナンバーが白色なのか。	交通空白地での輸送として、道路運送法第79条の許可を得て、市が主体となった有償運送を行っているため、白ナンバーで運行しています。バス事業者が主体となって運行している場合は、緑ナンバーとなります。	—	
23	061 農林課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	個人所有の山林を「市」へ寄附しようとする場合、受け皿はあるのか。（固定資産税の負担が重い）	市では、利用目的のない山林を所有することは、多くの管理費が必要となることから、寄付の受け入れは難しいと考えています。（行政財産として受ける場合）	×	
24	034 生活安心課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	規制緩和により「貨客混載」サービスが過疎地で可能との中で、伊久身地区も同レベルであると考えられるが、同等の対応はできるのか。また、参入する事業者はあるのか、情報を求めます。	乗合事業者の営業範囲内であれば対象地区になると考えますが、参入が可能な事業者の情報は現在ありませんので、動向については今後も注視していきます。	検討	※「貨客混載」に関する記載をするか検討
25	097 文化課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	河原町、川越街道に観光客が多く来るような建物ができないのか。	川越遺跡整備事業として、歴史的景観や学術的な価値を踏まえた保存管理を進め、活用していきます。	◎	施策の柱5-1-1 ・大井川川越遺跡は、歴史的景観のほか学術的な価値を踏まえた保存管理を進めながら整備活用につなげていきます。
26	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	木都島田で栄えた歴史があり、木の文化の見直しはしないのか。	大井川とともに培われた川越文化や牧之原台地、木都島田とよばれる所以となった林業の発展など、かけがえのない歴史を次の世代へとつなげていきます。	◎	施策の柱5-1（基本的な施策の方向性） 江戸時代に大井川の川留めで花開いた川越文化、明治維新を経て牧之原台地に入植し、静岡茶の黎明期を支えた旧幕臣たち、明治から昭和の時代にかけて経済発展を支え、木都島田と呼ばれる所以となった林業の発展、これらは大井川とともに培われ、市民一人ひとりの心の奥底にもつ、かけがえのない歴史と文化です。こうした特色ある歴史・文化を次の世代へとつなげていきます。
27	031 地域づくり課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	中山間地の地域づくりの課題の中で、生活基盤の再構築が求められていると思いますが、どの様に考えていますか。	中山間地の魅力を市内外へ広く発信するとともに、移住・定住を希望する人たちが増えるよう支援します。 また、移住定住促進や地域協力活動等に従事する「地域おこし協力隊」を3大都市圏等などから積極的に受け入れていきます。	◎	施策の柱5-3-1 ・首都圏をはじめとする移住相談会や体験ツアーの開催により、当市の特徴であるほどよい田舎暮らしをPRします。 ・地域協力活動と移住・定住促進業務等に従事する「地域おこし協力隊」を、3大都市圏などから積極的に受け入れていきます。
28	083 建設課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	6 都市基盤	伊太谷川改修事業の内容は、地すべり地区（上伊太）の早急な対応をするものでしょうか。	伊太谷川改修事業については、地すべり防止事業ではなく、二の沢吐口部分（斎場の道路との交差点）の暗渠管の不良が起因となり、伊太谷川の護岸崩壊が発生しているため、条件護岸の範囲内である崩壊部分において、改修工事を実施するものです。	—	
29	074 財政課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	7 行財政	市民会館跡地の具体的な再利用方法は。考えがあれば教えてください。	市民会館の跡地については、市役所本庁舎、プラザおおるり、郵便局南の職員駐車場、中央小公園の施設を含め今後整備の方向性を検討していきます。	◎	施策の柱7-4-2 ・老朽化が進む市役所本庁舎、解体した旧島田市民会館及び大規模改修等の検討時期を迎える市民総合施設プラザおおるりについて、庁舎機能の更新を前提に当市の中心地にふさわしい施設のあり方を一体的に検討します。
30	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	0 全体	今日のタウンミーティングはほとんど男性で60歳以上。若い人の意見を聞いたほうがよいのでは。	今回のタウンミーティングのほか、中学生や高校生、また新成人など、アンケートによる意見聴取を実施しています。	—	
31	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング【意見カード】	8月17日	0 全体	総合計画については、目標としていることがわかったが、今後、各地域を巻き込んで具体的な策をどうつくっていくかである。地域の人の意見をどう具体的に反映していくか十分な検討を願います。計画するのは楽。これからが大切です。	様々な取組を進める中で、重要な判断をしなければならない際は、確実に地域の方の意見を聞くこととしています。その姿勢は今後も変えることなく、地域の方の意見を最優先に取り入れていきます。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
32	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	今後、集中と選択が重要であると言いながら、総合計画の中にその集中と選択が盛り込まれていないような気がしました。	今回説明させていただいた各政策、事業については集中と選択をした結果をお示ししています。老朽化が進んだ各種ハード整備や、生活の充実を図るソフト事業など、やるべきことが多くあります。その中で、真に必要なものを選択、集中し、これから実施していきます。	—	
33	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	総合計画を進める中で、今後具体的なロードマップが必要になると思うが、その対応を今後お願いしたい。その中で、具体的な議論になるのではないと思う。	総合計画を進めるにあたり、政策や取組において成果指標となる「めざそう値」を設定し、毎年度その進捗管理をしていきます。	—	
34	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	「夢のような計画」と言っては申し訳ないが、これらが行われていくことを期待します。そのためには、地区住民をおおいに巻き込む必要があり、このミーティングが持たれたと感じました。市の行政マンの情熱と努力、意欲を感じました。	計画を実現させていくためには、地域住民の御協力がなければ実施できませんので、よろしくお願いします。	—	
35	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	人口目標を2025年の時点で92,251人と設定しているが、見込みの数より1,600人多い程度なので、目標設定が低く感じる。	総合計画期間における人口目標については、2060年に8万人の人口目標に準じた数値となっています。2060年の目標については長期的な目標となり、総合計画期間の目標はその経過数値となることを御理解ください。	—	
36	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	計画の内容が抽象的で、骨子のみのため、もう少し具体的な表現（内容）でないと意見が出せません。	今回は時間の制約があり、骨子の説明に留まりました。具体的な内容については、12月以降パブリックコメントにて提示し、意見をいただきたいと考えていますので、その際に御覧ください。	—	
37	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	人口減少を止める内容が見えてこない。	今回説明させていただいた各政策分野における取組を実施することで、今後の目標人口の達成を目指すこととしています。	—	
38	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	1 防災・福祉・健康	市内各自治会が独自の居場所づくりをしていることを伺い、市政の構想に目覚めてきた感があります。	お年寄りを中心としたメンバーが、子どもたちのために駄菓子屋を開いた「なかみぞさんち」のように、地域で子育てし、子どもを見守りしていく取組事例があります。参考にして、お住まいの地域づくりに是非参画いただければと思います。	—	
39	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	1 防災・福祉・健康	島田市は浜岡原発から30km圏内にあり、島田市を含むUPZ地域や、静岡県にも働きかけ、子供や孫のためにも浜岡原発は再稼働しないよう、働きかけが必要だと思えます。	地震活動が活発な中、想定を越えた災害時に原子力発電所が安全を担保できるのか、さらに、使用済み核燃料の保管場所の確保ができていないなど課題が多いことから、再稼働を認められないことを表明しています。	—	
40	094 社会教育課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	2 子育て・教育	野外活動センターの利用については、まだ知らない人もいようなので、整備をしながら進めてほしい。	野外活動センターの施設概要については、島田市ホームページ上にて紹介しています。今後、整備等実施した際には、島田市ホームページ上にアップしていくなど、周知を図りたいと考えます。	◎	施策の柱5-2-1 ・広報紙を旗艦メディアに、FM島田やソーシャルメディアの活用により、積極的に行政情報を発信していきます。
41	092 学校教育課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	2 子育て・教育	第2次島田市総合計画の中に北部4小学校（伊久美・神座・相賀・伊太）の統合問題がなかったことに安心しました。	教育環境適正化検討委員会の中で、今後の学校のあり方について、有識者や地域代表者等を交えて検討を進めています。学校の統廃合ありきではなく、地域の子どもにとって最善の教育環境はどうあるべきかを第一に議論を進めています。	◎	施策の柱2-2-3 ・「島田市教育環境適正化検討委員会」を開催し、適正な教育環境を実現するための具体的な方策を検討していきます。
42	074 財政課 094 社会教育課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	7 行財政	島田市野外活動センターについて ①建設後30年を経過しているので、長期的な保全計画について検討をお願いしたい。 ②野鳥の森と呼ばれている山に落石があり、本年度網を張る予算がついたとのことであるが、景観的にも問題がある ③駐車場が100台で少なく、3か所に分離しているので、大型が通れる連絡道路が必要 ④野鳥の森を削って駐車場にする等の案を検討して欲しい。（避難所、自衛隊等の駐留地、観光バスが停められる場所がない）	市が保有する公共施設の整備につきましては、総合的かつ計画的に検討していきます。	◎	施策の柱7-4-1 ・公共施設を「財務」「品質」「供給」の視点から評価した上で、公共施設の整備や運営維持に関する用途別の方向性を「公共施設適正化推進プラン」として整理します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
43	064 内陸F推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	1日も早く、若者の働く場所を増やして欲しい。	新東名島田金谷IC周辺地区内に工業用地を造成し、企業誘致を積極的に進めて雇用確保の一助としていきたいと考えています。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
44	061 農林課 064 内陸F推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	新東名島田金谷IC周辺整備について。一過性のお客さんの相手でなく、リピーターが増える策のもと、10～20年先を見た計画をお願いします。まんさいかんに出荷している人間として、販売所が増えただけでは利点一つもない。生産者に何を要求するか明確化し、地域・全国のお客さんが喜んでもらえるマーケットにしてもらいたい。	今回整備するこのマルシェの目的は、農業で稼ぐ拠点として農業所得を向上させることで、市内や大井川流域の優良農林産品販売とともに、加工品等の商品開発を行い、ここにしかないものとして、賑わい交流拠点で製造・販売することです。これにより、知名度を高め地域の農業振興を図るとともに、観光交流人口の拡大による賑わうマーケットの創出につなげていきます。	◎	施策の柱3-4-3 ・市内の優良農産品を賑わい交流拠点で製造・加工販売し、知名度を高めていきます。 施策の柱6-3-4 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。
45	064 内陸F推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	新東名島田金谷IC周辺地区の販売所の案について、出荷者が出資金を出さなければダメ。おんぶに抱っこでは失敗します。	このマルシェの目的は、農業者の農業所得を向上させることであるため、出資金の支出は別にしても出荷者がこの施設を使って稼ぐという意欲が必要と考えます。	—	
46	064 内陸F推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	新東名島田金谷IC近くに大型の商業施設を計画されていますが、この道周辺を通過しても交通量は少なく、とても採算が合うとは思えません。税金の無駄遣いになるのではないかと。	国道1号の4車線化、金谷御前崎連絡道路の整備、国道473号島田金谷ICから大代IC間の4車線化など、周辺の幹線道路整備や新東名通行車両を取り込むETC2.0の導入検討等により、この施設の利便性が高まり、基本計画では年間約140万人の来館者を見込んでいます。	◎	施策の柱6-2-1 ・新東名高速道路や国道473号などの広域幹線道路への連絡機能を強化する幹線道路を整備します。 施策の柱6-2-2 ・国・県と連携し、国道1号、国道473号など広域幹線道路の早期完成を目指します。
47	061 農林課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	神座地区はみかんの産地で、なんとか神座みかんをブランド化できないかと考えております。地元、JA、市農林課等を含め研究的組織ができないかと思います。	新東名島田金谷IC周辺整備の中で、大井川流域の農産物を販売する賑わい交流拠点の整備が計画されています。現在、施設で販売する物産の研究・検討が行われていますので、その中で神座みかんのブランド化についても検討していきます。	検討	※「賑わい交流拠点ワーキンググループ」に関する記載をするか検討
48	013 広報課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	3 経済・産業	神座地区はみかんオーナー制度で10数軒が取り組んでいるため、市の観光パンフレットに、ぜひ神座みかんの産地について記載をお願いします。	例えば、旧島田市・旧金谷町との合併から10年経過した平成27年度に作成の島田市勢要覧の産業のページにおいて、神座みかんの紹介が掲載されています。	—	
49	034 生活安心課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	高齢化社会の中、なんと言ってもまちへの交通が必要となる。現在のバス路線の維持と低料金化を進めて欲しい。	現状のバス路線については、最低限維持していきたいと考えています。また、料金については、受益者負担の観点から、今の料金を維持していきたいと考えています。今後は、タクシーの利用や自治会やNPOが主体となった運行システムの構築を中心に公共交通の整備を図っていきます。	◎	施策の柱4-4-3 ・地域住民の交通の利便を図るため、路線バス事業者に補助を行い、不採算バス路線を維持しつつ、利用状況等を勘案しながら、適宜必要な見直しを行います。 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
50	061 農林課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	山間部の道路について、今までは住民の数も多く、地元で維持管理が行われてきたのですが、住民の数も減り高齢化になった今、なかなか大変な作業であり、難しいこととなってきました。土木工事はもちろんですが、草刈り等においても、行政の力やボランティアの力が必要となってきていると思います。生活道であり、林道であっても、森林保全のために重要な道路がありますので、知恵をしばってほしいです。	多面的機能をもつ森林を保全するため、間伐事業や林道、施業道の整備、治山事業を進めていますが、島田市は山林面積が広いので、行政だけでは十分な管理ができません。高齢化等の状況は承知していますが、出来る範囲でかまいませんので地域の皆様のお力をお借りして協働で適正管理をしていきたいと考えています。	◎	施策の柱4-2-2 ・間伐と一緒に作業道整備による森林施業を支援するほか、林道整備や治山事業を進め、森林の多面的機能を確保します。
51	035 環境課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	島田市として、国のモデルにもなるような自然エネルギーの推進を強く進めるべきだと思います。	島田市では、全国でも先進的な取組として、川根温泉のメタンガスを活用したコージェネレーションシステムにより、川根温泉ホテルに電気を、ふれあいの泉に熱を安定供給し、温室効果ガスの削減を図っています。 また、市内の豊富な自然資源を活用した再生可能エネルギーの導入に向けての調査研究を進めていきます。	◎	施策の柱4-1-1 ・川根温泉のメタンガスを活用したコージェネレーションシステムを通じて、川根温泉ホテルに電気を、ふれあいの泉に熱を安定供給し、温室効果ガスを削減する取組を全国へと発信します。 ・市内の事業者や市民とともに市内の豊富な資源を活用した再生可能エネルギーの導入に向けての調査研究を進めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
52	061 農林課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	4 環境・自然	農用地の利用増進の施策同様、森林の利用増進を図るべきであると思います。そのために、森林組合を活用したらどうでしょうか。	現在、森林組合は、国や県、市の助成を受け、間伐及び保育事業、山林の測量調査、各種講習会等を実施しており、適切な森林管理や林業振興に努めていただいています。	—	
53	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	課題解決の目標の具体的な数値を地域住民で共有していきたいです。	各政策の柱や小柱に成果指標「めざそう値」を設定する予定であります。御確認をいただき、地区の方と共有いただけたら幸いです。	—	
54	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	当自治会でも意見アイデアを集約して形あるものになるよう進めていますので、ご助言、ご助力をお願いします。	自治会でまとめたアイデアなど、御提案・御要望としてお話いただけたら幸いです。	—	
55	031 地域づくり課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	私の住む部落は約20年間で戸数が半減しました。地すべり地帯で若い人が住めなくなっており、20年後には消滅の可能性もあります。	引き続き、集落機能を維持するため、複数集落を一つのまとまりとして、集落を活性化する取組等を住民とともに検討していきます。	検討	※「集落ネットワーク形成」の記載をするか検討
56	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	村の人は町の人に比べて不便な思いをしている。税金を安くするなら我慢するかも。	伊久身・大長地区については「水と緑の自然を守り、ふれあいと絆のある地区を目指して」をテーマに、豊かな地区資源や、地域間の絆を活かしたまちづくりを進めていきたいと考えます。	—	
57	013 広報課 061 農林課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	5 歴史・文化・地域	お茶の振興を図る上で、島田市では緑茶化計画を進めていますが、お茶の生産、販売、またお茶の文化や健康への効能など、総合プロジェクトをつくり、進めることが必要だと思えます。一例として、お茶をPRする歌の募集なども良いと思えます。	島田市緑茶化計画においては、多岐にわたりお茶の振興についての取組を実施している最中です。現在では、ロゴを活用する補助金やミュージックビデオの製作等PR活動に努めています。今後は、シティプロモーションと市内産業が連携した取組を進めるほか、お茶の販売促進活動に力を入れ、国内外に展開していく予定です。	◎	施策の柱3-4-3 ・シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。 施策の柱5-2-2 ・アンテナショップや様々なイベント等を通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。
58	081 都市政策課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	6 都市基盤	美しい景観を守ってきたいです。（コンビニ等反対！）	島田市の豊かな自然環境や価値ある歴史資産など、美しい景観を今を生きる私たちが責任を持って、後世に残していかなくてはなりません。地域ごとの良好な景観の形成、保全を図るとともに、景観計画に基づき新たな重点地区を指定していきます。	◎	施策の柱6-3-2（冒頭部） 豊かな自然環境や価値のある歴史資産など、当市のもつ美しい景観を構成に残していく必要があります。地域ごとの良好な景観の形成・保全を図るとともに、景観計画に基づいた重点地区の指定を行っていきます。
59	012 戦略推進課	伊久身・大長地区タウンミーティング 【意見カード】	8月17日	0 全体	市からの会合（防災など）の案内に、「駐車場がないため、乗り合わせで」と記載があるが、乗せていって何かあった場合、誰が責任をとるのですか、もう少し考えてください。老人会の集まりでも足がない人もいるためご配慮をお願いします。	会合等のため、会場まで御足労いただきありがとうございます。会場の駐車場に限りがある場合については、そのような御案内とさせていただきますので、御理解のほどお願いいたします。限られた地区の会議等については、地区の施設を活用するよう努めていきます。	—	
60	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	過疎債の利用はないのですか。	島田市過疎地域自立促進計画に基づく事業について、例えば、市道、林道整備やスクールバスの更新、簡易水道施設の整備に過疎債を活用していきます。	—	
61	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	2060年の人口を8万人に留めるという目標数値が計画内容からどう推計されたのか説明をお願いします。	2060年の人口を8万人に留めるという目標数値は「島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の中で定めている目標数値と整合をとっています。その目標を達成するために、第2次島田市総合計画の策定内容は総合戦略を包含し、人口減少に打ち勝つための各政策に取り組んでいきます。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
62	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	島田市の人口見込み、人口目標について、この数字は島田市全体のものであると思いますが、地域（川根地区）としてはどうなっていますか。	川根地区の人口については、2060年に1,413人になるとの見込みが出ています。若い世代の方が住んでもらえるような施策を展開していくことが最重要であると考えています。	—	
63	044 健康づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	1 防災・福祉・健康	現状の出生数を把握していますか。	出生数については、毎月市民課による人口集計により把握しています。	—	
64	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	鶴山のキャンプ場の試算はできているのですか。	川根温泉やパラグライダーパーク等の川根地区の観光資源と組み合わせ、地域に長い時間滞在していただくための施設で、現在、地域の皆様自らが稼ぐ仕組みづくりを検討しています。計画では、年間利用者数5,000人を目指していきます。	◎	施策の柱3-5-2 ・大井川を軸に観光客を誘導する新たな資源として、観光客を誘導する新たな資源として、川根抜里・葛籠地区にパラグライダーパークやキャンプ場を整備していきます。
65	061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	桜の保護はどうしていきますか。	農林課において、川根地区の桜トンネル、緑地公園、天王山公園の病害虫防除を実施しています。その他、剪定等の維持管理については、基本的には県土木事務所や建設課等の土地管理者にお願いしています。今後も貴重な観光資源として管理していきます。	—	
66	061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	「茶業の振興と販売促進」が重点施策の1つあげられておりますが、近年茶業従事者の高齢化、後継者不足、更には茶価の低迷が続き、離農者が増え、それに伴い耕作放棄地が増大、将来が不安、また耕作放棄地は獣にとって温床となり、住環境の悪化も心配です。具体的な振興策はどんなことがありますか。	認定農業者やビジネス経営体の育成など、多様な対策で農業経営の担い手不足を解消するとともに、農地中間管理事業や人・農地プランの活用により担い手への農地集積を図ります。 また、茶園基盤整備や緑茶化計画と連動した宣伝及び消費拡大、中山間地域における有機てん茶を製造する取組等へを支援することで茶業振興を図っていきます。	◎	施策の柱3-4-1 ・農林生産物を効率的に栽培・収穫・加工できる施設整備や、中山間地域の特色を活かした農業を進め。所得の向上を図ります。 ・認定農業者やビジネス経営体の育成、法人経営への誘導を進めるとともに、女性農業者の育成や新規就農者の支援など、多様な農業経営の担い手確保を図ります。 ・農地中間管理事業や人・農地プランの活用により、担い手への農地集積を図ります。
67	061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	茶畑やその他耕作放棄地の活用についてどのような取組がありますか。	茶から他作物への転換については、国の茶改植等支援事業において、茶樹の抜根に対する支援制度があります。 また、既に耕作放棄地となってしまった箇所については、農地として再生する事業に対して助成制度（耕作放棄地緊急対策事業費補助金）があります。平成28年度は5件、解消面積、58aを実施しました。 【内訳】 阪本地区2件（さつまいも15a、千両5a） 下川根地区（コンニャク10a） 笹間地区（キャベツ10a） 相賀地区（杏子18a）	◎	施策の柱4-2-2 ・中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用や農業委員会の管理指導等により、耕作放棄地の発生抑制と解消を図ります。
68	061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	家山の前田地区の住宅地の農地法はどのようになっているのか。	前田地区にある農用地については、そのほとんどが農業振興地域整備計画に定める農用地となっています。ご自分の農地が青地か白地かなど、詳しい内容をお知りになりたい場合は農林課にお尋ねください。	—	
69	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	交通弱者への対策は何か考えていますか。	交通弱者対策は、公共交通施策だけではなく、福祉施策など様々な問題がありますので、総合的に検討していきます。	◎	施策の柱4-4-3（冒頭部） 交通弱者に対する効果的で継続性の高い公共交通手段の維持・確保に努めます。
70	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	コミバスの今後の運用計画について説明してください。	平成28年度に大幅な路線、ダイヤの変更を実施しました。今後、バスの増便や路線の新設ではなく、利便性の向上に努めるとともに、自治会やNPOが主体となった運行システムの構築を中心に公共交通の整備を図っていきます。	◎	施策の柱4-4-3 ・地域住民の交通の利便を図るため、路線バス事業者に補助を行い、不採算バス路線を維持しつつ、利用状況等を勘案しながら、適宜必要な見直しを行います。 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
71	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	川根への直通のバスはできないのか、また、通学バスはできないのか。	現在、島田駅から川根温泉ホテルまで直通バスを運行していますが、その路線を家山駅付近まで乗り入れることを検討していますが、公共交通網の形成において、大井川鐵道と競合しないための配慮が必要となりますので、慎重に検討しています。	◎	施策の柱4-4-3 ・地域住民の交通の利便を図るため、路線バス事業者に補助を行い、不採算バス路線を維持しつつ、利用状況等を勘案しながら、適宜必要な見直しを行います。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
72	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	川根地区から高校へ通学する手段として、大井川鉄道だけに頼らない方法を市として補助してもらえないか。	現在、島田駅から川根温泉ホテルまで直通バスを運行しています。その路線を家山駅付近まで乗り入れることを検討していますが、公共交通網の形成において、大井川鉄道と競合しないための配慮が必要となりますので、慎重に検討しています。	◎	施策の柱4-4-3 ・地域住民の交通の利便を図るため、路線バス事業者に補助を行い、不採算バス路線を維持しつつ、利用状況等を勘案しながら、適宜必要な見直しを行います。
73	032 協働推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	7 行財政	行政とのパートナーシップにある、「自助」「共助」「公助」の観点から、地域住民の果たす役割について教えてください。	地域づくりの主体は地域住民であるという認識のもと、地域住民の皆様には自分達で解決できることに対して、まず、自分達で取り組んでいただくとともに、行政も積極的に地域に関わっていくことが求められていることを認識しています。	—	
74	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	国土利用計画	多様なライフスタイルに対応し、環境に配慮した住宅地の形成を図るとありますが、川根地区において何軒ぐらいを考えているかを教えてください。また、空き家バンクにかけの一軒あたりの補助金の予算はどれほどですか。	地区別土地利用でお示しした内容については、方向性を示すもので、具体的な件数を想定しているものではありません。空き家バンク事業については、空き家の登録や紹介に係る事業となります。補助金については、空き家の改修費等に係るものがございますが、こちらについては1件あたり、内外装等の改修にかかった対象費用の1/2の額を補助するものです（ただし上限あり）	—	
75	061 農林課 083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	川根地区のまちづくりの中で、地域資源を利用してと書いてありますが、桜の管理は誰が行うのですか。温泉は、地域を巻き込んでいるのですか。野守の池の担当はどちらの課ですか。有志で野守の池の浄化をしています。市とのコミュニケーションがとれますか。	農林課において、川根地区の桜トンネル、緑地公園、天王山公園の病害虫防除を実施しています。その他、剪定等の維持管理については、基本的には県土木事務所や建設課等の土地管理者にお願いしています。今後も貴重な観光資源として管理していきます。川根温泉については、地域住民の雇用の場として寄与しています。川根温泉は、大井川流域の観光資源の核施設として川根地域の魅力発信に努めています。野守の池の管理については、窓口を川根地域総合課としています。川根地域総合課へのお話の内容により、建設課や観光課などでも対応させていただくこともあります。	—	
76	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	移住定住促進事業の若者の定住等について、移住として地域の資源を活かす施策が同時に必要と思いますが、どう考えていますか。	地域の魅力を生かす施策が移住にもつながってくると考えており、地域資源を活用できるような取組を検討していきます。	◎	施策の柱5-3-1 ・空き家バンク事業や空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。
77	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	川根地区は本当に移住定住を進めていく方向で考えていないのでは。観光や自然保護を進めても住みやすい町にはならないと思います。	市では、中山間地域である川根地区への移住定住施策を急務と考えています。引き続き、現在実施している川根地区に限定した空き家バンクや空き家改修補助制度を実施していきます。	◎	施策の柱5-3-1 ・空き家バンク事業や空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。
78	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	定住化の数値目標はあるのでしょうか。	定住化については、島田市にずっと住み続けていただき、現在住んでいる方がそのまま残ってもらうことを目標としています。なお、移住者については、毎年40人を目標値として考えています。	—	
79	013 広報課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	島田市緑茶化計画、シティプロモーションの今後の展望について教えてください。	緑茶グリーン、ロゴマークを積極的に活用し、「島田市緑茶化計画」の認知度の向上に努めます。また、アンテナショップや様々なイベント等を通じて、市内外において、「日本一のお茶のまち 島田」を多くの人に伝えていきます。	◎	施策の柱3-4-3 ・シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。 施策の柱5-2-2 ・アンテナショップや様々なイベント等を通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。 施策の柱5-2-2 ・緑茶グリーン、ロゴマークを積極的に活用し、「島田市緑茶化計画」の認知度向上を図ります。



No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
80	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	・川根地区と東海道沿線を結ぶ幹線道路「国道473号」の整備について、「地蔵峠バイパス」の進捗状況について教えてください。（大きな期待があり、通勤者の安全性・利便性が確保される。「賑わい交流拠点整備」の重要なアクセスポイントとなる） ・賑わい交流拠点からの道（国道473号）の改修はないのですか。 ・新東名IC周辺整備によって、川根地区への来客の足が止まることが懸念されるが、国道473号の整備を含めどのように考えますか。	現在整備している地蔵峠バイパス（民間処分場付近南から地蔵3号橋までの区間）L=420mは、平成30年代前期完成を目指し整備をしていますが、遅れている状況にあります。 当路線の整備要望は、今後も国・県に強く働きかけていきます。	◎	施策の柱6-2-2 ・国・県へ広域幹線道路整備の必要性、事業効果などについて説明するなど、積極的な要望活動を行います。
81	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	生活道路改良事業について、何年くらいの予定をしていますか。実現性はありますか。どれくらいの金額をかけ、どれくらいの規模の改良を行うのですか。	現在は4つの路線の整備が動いています。 石上日掛線の舗装事業（～H37）、駅前駿遠橋線の道路改良（～H31）、抜里循環線の道路拡幅（～H31）、川根地区定住化促進基盤整備（川根身成地区）による道路拡幅等（～H35）を実施しています。今後については西向島線の改良をH32から、渡島久奈平線の改良をH30から計画しています。	◎	施策の柱6-1-1 ・地元要望等を踏まえ、生活に身近な道路の側溝改修、舗装修繕、道路拡幅等を計画的に進めます。
82	064 内陸F推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	川根に対する一つ一つの方針、対策が独立しすぎて他の取組との連携が見えてきません。新東名島田金谷IC周辺整備と川根地区との連携は。パラグライダーパークやキャンプ場との連携は。また、新東名島田金谷IC周辺整備が川根地区の取組として入っていないのはどうしてですか。	賑わい交流拠点施設整備は、農業による地域振興を目的として整備されますが、観光機能についても大きな期待が寄せられます。 川根温泉やパラグライダーパーク、キャンプ場などの魅力的な観光拠点を効果的に情報発信することにより、観光客を呼び込み、川根地区の賑わいの創出や活性化を図っていきたく考えています。	◎	施策の柱3-5-2 ・賑わい交流拠点を核に、高速交通網と鉄道網が交わることで生まれる交通乗換機能（モーダルコネク）がもたらす経済波及効果を大井川流域全体に波及させていきます。 ・大井川を軸に観光客を誘導する新たな資源として、川根抜里・葛籠地区にパラグライダーパークやキャンプ場を整備していきます。
83	064 内陸F推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	新東名島田金谷ICの賑わい広場は、ハイウェイオアシスになるのですか。サービスエリア等、高速から降りずに立ち寄るシステムになるのですか。	賑わい交流拠点施設については、新東名高速道路との接続状況からもハイウェイオアシスという機能は備えていません。 新東名高速道路を利用されるお客様については、旅の途中で気軽に寄ってもらえるよう、一時退出した場合でも、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金となる現在道の駅「もっくる新城」で実施されている「ETC2.0」の導入を検討していきます。	—	
84	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	新たな若者が定住する宅地開発はありますか。	市の事業として宅地開発を事業化する予定はありませんが、既存宅地の定住化促進のため、川根身成地区の住環境整備における、生活道路や排水路の整備を計画しており、定住化につなげたいと考えています。	—	
85	071 総務課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	・光、ネット環境の整備の予定を教えてください。 ・川根北部地区の通信網の現在までの詳細を説明してください。	島田市北部地区の約2,800世帯を対象とした超高速インターネットサービスを開始するために、通信事業者が行う光ファイバ網整備事業に対し事業費の一部を補助することを決定し、現在通信事業者が整備を進めています。 この整備により、超高速インターネットの世帯カバー率は、整備前の約92%から99.4%に改善します。整備事業については、平成30年3月までにサービスを開始する予定です。 今年度、光ファイバ網整備事業で整備ができない笹間地区、伊久美地区の一部につきましては、今後も引き続き、市から事業者へ提案を求め、平成30年度整備を目指して必要な支援をしていきたいと考えています。	◎	施策の柱6-1-4 ・光インターネットなど超高速インターネットが利用できない地区について、通信事業者が行う通信設備等の整備を支援し、未整備地区の解消を図ります。
86	074 財政課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	7 行財政	川根地区での実施予定事業に、商工会跡地の再利用の計画が入っていませんが、どんな状況でしょうか。約310坪の広さがあり、高齢者や子ども達の集まる広場や、老人憩いの家のようなものの併設は考えられませんか。チャリムや地区センターや健康プラザがありますが、いずれも一長一短。使い勝手が良いとは思えません。	商工会、森林組合の跡地の利用については、若者の住宅としての分譲地を検討しましたが、隣接道路の狭さなどにより、市場が動かない等の懸念があることから、今後の方向性について川根地区のために有効活用できるよう検討していきます。	◎	施策の柱7-4-3 ・公的不動産の管理・活用に関する一連の事業に対し、民間の資金や経営能力、技術的能力を取り入れることが可能かどうかを念頭に置き、公的不動産の価値の向上にとって最も合理的な手法を選択します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
87	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	もっと大胆な政策を。島田市が儲かると思います。	経済の好循環をつくる「稼ぐ力」をつけることが求められています。 新東名島田金谷IC周辺整備事業や、空港周辺プロジェクトを進め、賑わいの創出を産業振興につなげていくほか、島田市産業支援センターを通じて力を入れている新規創業支援や販路拡大支援等を通じて、当市の経済を支える中小企業の潜在力を高めていきます。	—	
88	031 地域づくり課 061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	川根地区は、島田の北端に位置し、人口減少、空き家の増加、超高齢化など、大きな問題を抱え、近年は鳥獣被害の増加が追い討ちをかけています。言ってみれば、多くの問題の最前線に立っているとも言えます。地域でも市に対しての多くの要望を出していますが、いずれも深刻な問題ばかりですので、真摯な対応をお願いします。	川根地区の人口減少問題については、移住定住を促進するため、空き家バンク等の取組を進めていきます。 鳥獣被害の対策については、市内全域の課題であることから、防止のための対策を進めていきます。要望については、できる限り対応していきたいと考えていますので、これからもお気づきの点がございましたら、御提出いただけたらと思います。	◎	施策の柱3-4-2 ・農林産物に多大な影響をもたらす有害鳥獣の対策を、地域や関係団体との連携により進めていきます。 施策の柱5-3-1 ・空き家バンク事業や空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。
89	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	各地から来る人に対しアンケートを実施し、さらなる計画を作ってはどうか。	島田市に転入、島田市から転出される方に対して、「人口減少対策」に関するアンケートを実施しており、今後の市政運営に活かしていきます。	—	
90	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	総合計画や国土利用計画は勿論、当地域においても「過疎地域自立促進計画」「島田市・川根町まちづくり計画」等、多くの計画が策定されているが、それらを踏まえて地域の明確なビジョンが実施に向けて推進されているとは思えません。各計画に上位、下位はあっても、その基本的な考え方は共通するものがあり、それらを具体的に実践することこそ重要であると考えます。今回の第2次総合計画の策定に当たっては、その辺を十分考慮し、地域特性を踏まえ、実施を前提とした明日に希望のある計画としてほしい。計画策定が目標ではなく、各種計画の考え方を市民に十分説明し、その共通する理念を踏まえ、市民の声を把握し反映してほしい。そして、その役割を支所とともに、日常的に取り組んでいきたい。	第2次島田市総合計画の策定にあたっては、地域別のまちづくりの方針を示し、将来像の実現に向け、実行性のあるものとしていきます。 また、計画の考え方を市民に十分に理解していただくため、わかりやすい計画づくりに努めていきます。	—	
91	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	行政の優先順位として、①市民の生命財産を守る。②明日に希望を持たせる地域づくり。③当面のニーズの把握、実施	御意見のとおり、いずれの視点も重要であると考えます。	—	
92	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	平成20年4月1日島田市と川根町と合併して、来年は10年を迎えます。金谷町との合併10周年記念事業とは異なった意味でも、10年を契機として、明日への川根地域と島田市のまちづくりを視野に、10周年を記念した何らかの取組を市民とともに実施してほしい。	★要検討（戦略推進課政策企画担当で記載）		
93	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	島田市との合併時に川根町の人口は6千人ありましたが、現在は4,900人と、今後小さな集落は人が住まなくなりそうです。地域の荒廃が心配です。どのように対処していいか心配です。	川根地区の人口減少問題については、移住定住を促進するため、都市圏に対して移住のPRを展開するとともに、空き家バンク事業等の取組を進めていきます。 また、若い世代（子育て世代）に住んでもらうために何が必要なのか、地域の皆様と議論し、御意見を伺っていききたいと考えています。	◎	施策の柱5-3-1 ・首都圏をはじめとする移住相談会や体験ツアーの開催により、当市の特徴であるほどよい田舎暮らしをPRします。 ・空き家バンク事業や空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。 施策の柱7-1-1 ・幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や、市民と行政が直接話し合う機会を設けます。
94	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	0 全体	人口減少について、川根地区は市内全域と比較しても、急速かつ急激な減少が現れ、まちづくりならぬ地域破壊現象が見られるようになると思うが、どのように考えていますか。	川根地区の人口減少問題については、移住定住を促進するため、都市圏に対して移住のPRを展開するとともに、空き家バンク事業等の取組を進めていきます。 また、若い世代（子育て世代）に住んでもらうために何が必要なのか、地域の皆様と議論し、御意見を伺っていききたいと考えています。	◎	施策の柱5-3-1 ・首都圏をはじめとする移住相談会や体験ツアーの開催により、当市の特徴であるほどよい田舎暮らしをPRします。 ・空き家バンク事業や空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。 施策の柱7-1-1 ・幅広い世代からの意見、提案を聞く機会や、市民と行政が直接話し合う機会を設けます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
95	044 健康づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	1 防災・福祉・健康	地域医療について、川根地区は内科医より整形外科医を望んでいると思います。	川根地区の診療所が1ヵ所休止し、住民の不安や他の診療所の医師の負担が大きくなっており、改善すべき課題だと認識しています。しかし、山間部への医療機関の誘致や医師の確保については、さまざまな課題も抱えており、関係機関等のご意見等も伺いながら、医療体制の充実を図っていきたくと考えています。	◎	施策の柱1-2-4 ・「地域医療基本条例」に基づき、安定した地域医療体制の構築に向け、市民・関係機関・行政がそれぞれの役割を果たしやすい環境整備に努めます。
96	104 病院建設推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	1 防災・福祉・健康	市民病院の入院のベッド数が少なくなることによる不安を寛えます。	ベッド数については、現在の536床から445床へと減少しますが、国の方針のもと、急性期機能を担う医療に重点を置く方向を明確化したことによるものであります。	◎	施策の柱1-2-3 ・志太榛原保健医療圏における中核医療機関として、急性期を中心とする医療を継続的に担う新病院を建設します。
97	021 危機管理課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	1 防災・福祉・健康	市民の防災訓練が、旧態変わらぬ方法で実施され、最近の水害の事例をみると、とても対応できない状況にあります。避難場所も、現状ではとても避難できる場所とは考えられず、地域を挙げた再検討が必要であり、市から適切な指導をして何とかしてほしいです。	静岡県調査結果を踏まえ、洪水ハザードマップや、土砂災害ハザードマップを更新し、地区の避難体制等の整備を下支えしていきます。 また、自主防災組織の活動に対する支援を行い、自主防災組織の強化を図っていきます。	◎	施策の柱1-1-2 ・県の調査結果を踏まえ、洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップを更新し、地区の避難体制等の整備を下支えします。 ・自主防災組織の活動体制の充実や、災害時における地区毎の救援体制の構築に向けた取組を支援します。
98	043 包括ケア推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	1 防災・福祉・健康	老後対策の充実をお願いします。特別養護老人ホームが増えたら家族が安心し、暮らしやすくなり、人口が増えると思います。	第7次島田市高齢者保健福祉計画により、現在、特別養護老人ホームを1施設建設中です。そのため、市内に8施設となり、待機者はほぼ解消される見込みです。（入所要件は原則要介護3以上） なお、市は、住み慣れた地域で、誰もが最期まで自分らしく暮らせるよう医療・介護・予防・住まい・生活介護が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を目指しています。	◎	施策の柱1-3-4 ・地域包括支援センターにおいて、多様な相談を総合的に受け止め、関係機関と連携し高齢者が適切なサービスや社会資源を活用できるよう支援します。 施策の柱1-3-5 ・高齢者の介護ニーズを捉え、必要な介護サービスの基盤整備により提供体制を強化していきます。
99	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	2 子育て・教育	大学が市にあってもいいのではないのでしょうか。	大学の誘致については、立地するための土地の確保が課題であるほか、設置者に対する施設整備の補助金が必要となるなど、多大な財政負担が生じます。 そのため当面の計画はありませんが、情報を収集し、可能性のある場合には前向きに検討していきたくと考えています。	×	
100	095 スポーツ振興課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	2 子育て・教育	川根にフットサル場がほしいです。	申し訳ありませんが、現在のところフットサル場の整備について計画はありません。 なお、川根小学校の屋内運動場にネットを配備し、フットサルもプレイが可能となるよう改築したので御利用ください。	×	
101	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	川根温泉から野守の池への開発事業を進めていただきたい。人口減少を止めるため、事業所、工場を増やす事業を進めてほしい。	市が主体となる大規模な開発は予定していませんが、川根身成地区の定住化を促進するため、生活道路や排水路等の基盤整備を進めます。	×	
102	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	身成堀之内、北地域の大井川整備事業が終わり、クロスカントリーコースが設置されたため、その活用を推進していただきたい。	貴重な地域資源であり、観光への活用も考えられますので、参考にさせていただきます。	◎	施策の柱3-5-1 ・市内観光施設と周辺観光資源の最新情報を、多くのツールを活用して効果的に発信します。
103	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	夏になると、家山川に多数のキャンプ、バーベキューをする人たちが集まるため、家山川付近で市営のキャンプ場、バーベキュー施設ができないでしょうか。	貴重な地域資源であり、新たな観光資源としての活用も考えられますので参考にさせていただきます。川根地区におきましては、現在、鶴山キャンプ場の整備計画が進んでおり、そちらを優先したいと考えています。	◎	施策の柱3-5-1 ・市内観光施設と周辺観光資源の最新情報を、多くのツールを活用して効果的に発信します。
104	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	パラグライダーパークは高い場所にあるため、東京のFMラジオが全部入ります。若い人たちに紹介したらどうでしょうか。	貴重な情報を提供していただき、ありがとうございます。機会をとらえて、紹介していきたくと思います。	◎	施策の柱3-5-1 ・市内観光施設と周辺観光資源の最新情報を、多くのツールを活用して効果的に発信します。
105	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	身成河岸の西側が整備されて遊歩道ができたので、季節の花を植えて桜につづく名所にしたらどうか。	貴重なご提案をありがとうございます。花の名所にするためには、行政だけではできません。身成地区の皆様のご協力をいただければ、検討したいと考えています。	◎	施策の柱3-5-1 ・市内観光施設と周辺観光資源の最新情報を、多くのツールを活用して効果的に発信します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
106	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	野守の池のイルミネーションの復活を希望します。	申し訳ありませんが、現段階では復活の予定はありません。	×	
107	063 観光課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	盆踊りのちょうちんをせめていこいの家まで延ばしてほしい。	野守まつりのことと思われますが、主催は実行委員会及び観光協会となっているため、そちらにお伝えしておきます。	—	
108	061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	川根の土地利用として、農用地の活用が具体的内容が見えてこないです。第一次産業者への支援がなければ、やる人もそのために移住定住する人もいないと思います。	主に栽培されているお茶に関しては、有機てん茶の生産に転換するなど、特色ある中山間地域の農林産物が売れるアイデアを提案し、必要な支援を行っていくとともに、法人化等に対応できる人材の育成、帰農者の受け入れなど、多様な担い手の確保に努め、儲かる農業の仕組みを作っていきます。	◎	施策の柱3-4-1 ・農林生産物を効率的に栽培・収穫・加工できる施設整備や、中山間地域の特色を活かした農業を進め、所得の向上を図ります。 ・農地中間管理事業や人・農地プランの活用により、担い手への農地集積を図ります。 ・基幹産業である茶業の活性化を図るため、付加価値のあるお茶や売れるお茶の生産を目指します。
109	061 農林課 農業委員会	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	荒廃茶園の整備推進をお願いします。	既に耕作放棄地となった農地への対策としては、島田市農業委員会との連携による直接指導や、国の交付金事業の活用により再生・解消に努めていきます。	◎	施策の柱4-2-2 ・中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用や農業委員会の管理指導等により、耕作放棄地の発生抑制と解消を図ります。
110	061 農林課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	茶業経営が厳しくなり、茶園の荒廃が目立ちます。観光への影響も懸念されるため、改植等の助成をお願いします。	市内の多くの茶園で、茶樹の高齢化により樹勢が衰え、生葉の品質と収穫量の低下が懸念されています。その対策として、市や国の茶改植の支援事業を利用し、改植を促進することで、茶園の若返りを目指していきます。 併せて、機械化対応の園地整備と品種茶の普及を促進していきます。	◎	施策の柱3-4-2 ・茶業経営の安定化を目指し、小規模かつ不整形な農地を集積して大型機械を導入する取組を支援します。 ・樹齢の若返りを目指す茶改植を進める農業者を支援します。
111	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	川根地区は山間地につき、大規模な農業の発展は望めないと思います。島田市の初倉地区に工場を誘致し、この川根地区は公害のない自然豊かなベッドタウンを目指したらどうでしょうか。川根地区は地盤が固く、地震に強いとも聞いております。再度地盤の強度等を測定し、地震に強い土地ということを宣伝したらいいと思います。	御提案ありがとうございます。 川根中学校北側付近について、宅地開発を誘導する道路、排水路の基盤整備を進めていきます。	検討	※生活道路の計画的な整備、排水路の計画的整備の記載はあるが、川根地区定住化促進基盤整備事業に特化した記載はないため、「施策の柱5-3-1 移住・定住を支援します」の中にその記載をするか検討
112	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	川根から人口を減らさないように、入ってくる人を待つのではなく、企業誘致などを進め、仕事場をつくってもらいたい。	川根地区の人口減少問題については、移住定住を促進するため、空き家バンク事業等の取組を進めていきます。 また、企業誘致については、川根地区からも通勤可能となる、新東名島田金谷IC周辺を核として取り組んでいきたいと考えています。	◎	施策の柱5-3-1 ・空き家バンク事業や空き家改修事業など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。 施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。
113	064 内陸F推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	企業が来ることで人口減少もなくなると思います。	御提案をいただいたとおり、企業誘致を進めることで雇用の場を創出し、立地による効果を市内全域に波及できるよう努めていきます。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
114	062 商工課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	若者の収入が低いと思います。	要因の一つとして、景気の不透明感から、各企業が非正規雇用を拡大している傾向が挙げられます。 当市では、平成28年度に島田市産業支援センター「おびサポ」を開設し、販路拡大についての相談や、設備投資への補助金などにより中小企業の経営支援を行い、中小企業の稼ぐ力を蓄え、経済に好循環を生み、労働条件の向上にも反映していくよう、取組を進めています。	◎	施策の柱3-2-1 ・地域産業を支える中小企業の経営基盤を強化するため、設備投資への補助などの支援を行います。 ・魅力ある事業展開を図ろうとする市内創業者や新産業進出事業者、国内外への販路開拓を目指す企業を支援していきます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
115	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	電車、バスなど、子ども達が島田などに通学するために利用する場合、いろんなところから乗れるようにしてほしい。	全ての方が利用できる公共交通の構築が理想ですが、必要性や効率性を考慮しなければなりません。全ての要望にはお応えできませんが、現在、自治会やNPOが主体となった運行システムの構築によりバス利用の利便性の向上を図りたいと考えます。	◎	施策の柱4-4-3 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
116	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	川根本町と連携して、川根から大井川鉄道で高校へ通えるようにしてほしい。	大井川鉄道のダイヤや便数については、経営判断によるので、市と町が連携しても難しい問題だと考えています。川根本町との連携については、バスの接続などを検討していきます。	検討	※隣接市町（川根本町）とのバスの接続について検討していく旨記載するか検討
117	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	若い人たちの住む場所をつくってほしい。	市の事業として、宅地開発を実施する予定はありませんが、既存宅地の定住化促進のため、川根身成地区の住環境整備における、生活道路や排水路の整備を進めていきます。	検討	※川根地区定住化促進基盤整備事業に特化した記載がないため、「施策の柱5-3-1 移住・定住を支援します」の中にその記載をするか検討
118	012 戦略推進課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	3 経済・産業	学生が地元に戻ってきて、自分が生まれた町に住んでくれるための支援、助成をしてほしい。若者住宅のような建物を増やしてほしい。（地元の消防団だけでなく、青年団等の入団でも優遇を受けられるようにしてほしい）	取組の一つとして、ICTの活用などにより新たな雇用を創出し、若年世代から地元での就職や、U・I・Jターン先として選ばれるまちづくりを推進していきます。	◎	施策の柱3-1（基本的施策の方向性） ・ICTの活用などにより新たな雇用を創出し、若年世代から地元での就職やU・I・Jターン先として選ばれるまちづくりと地域経済の持続的な発展を目指します。
119	034 生活安心課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	温泉があるため、身成地域はいろいろと発展していくが、家山地区は本当にさびしいものです。もう少し家山地区の方へも力をいれてほしいです。バスも温泉まではいきませんが、家山の人たちは大鉄の関係で島田へ行くバスもなく、あっても乗り継ぎが必要で、高齢者にとっては大変なことだと思います。	現在、島田駅から川根温泉ホテルまで直通バスを運行しています。その路線を家山駅付近まで乗り入れることを検討しています。	◎	施策の柱4-4-3 ・運行地域、予約方法、運行形態などを工夫し、公共交通としてタクシーを利用した移動手段の構築を目指します。 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
120	035 環境課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	4 環境・自然	環境保全（ダイオキシン等）について、ゴミ焼却施設が当身成地区にもありますが、老朽化が進み、万が一の災害等で周辺への影響がでないか心配です。早めの対応が必要だと思われます。	旧川根町清掃センターの解体について、平成30年度より、ダイオキシン等の事前調査・分析作業を実施していきます。	検討	施策の柱4-2 ※旧川根町清掃センター解体についての記載を入れるか検討
121	031 地域づくり課 084 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	高齢の人たちだけでなく、若い人たちが住むところをつくってくれないと、もっと人口が減ってしまうと思います。今のままでは、川根に定住するところがないと思います。	空き家等を活用した空き家バンク事業を展開し、移住定住を図っていきます。 また、既存宅地の定住化促進のため、川根身成地区の住環境整備における、生活道路や排水路の整備を実施していきます。	◎	施策の柱5-3-1 ・空き家バンクや空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。
122	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	空き家バンクより、もっと具体的な対応が必要だと思います。（空き家に接する農地も活用できるなど）	移住を促進する取組については、空き家バンクの運営のほか、移住体験ツアーの展開や、中古住宅の購入に係る奨励金など、既存ストックを有効活用した事業を展開していきます。	◎ 一部検討	施策の柱5-3-1 ・空き家バンクや空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。 ・首都圏をはじめとする移住相談会や体験ツアーの開催により、当市の特徴であるほどよい田舎暮らしをPRします。 ※中古住宅の奨励金について記載するか検討
123	031 地域づくり課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	5 歴史・文化・地域	空き家バンクは現状、ストック不足が大きな課題です。ストックの有効活用の前に、空き家の調査など、ストック増のためのアクションが必要であると思います。	現在、地元自治会の協力を得ながら、空き家のストック増加のための調査を実施しています。 現在、利用希望者が多く、需要が供給を大きく上回っている状況にあるため、地元自治会にも協力を求めながら空き家の把握に努めるとともに、空き家の他人への貸出、売却が進むようPRしていきます。	◎	施策の柱4-4-1 ・住みよい生活環境を確保するため、特定空き家の発生を抑制し一般の空き家の流通を促進します。 施策の柱5-3-1 ・空き家バンクや空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
124	085 水道課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	山間地集落における飲料水確保について、市民が飲料水を得るには、居住場所により、上水道、簡易水道、飲料水供給施設の何れかにより飲料水を確保できることになっています。川根地域等の山間部に位置する小集落では、ほとんど飲料水供給施設により、生活水を得ておりますが、この施設は自分達で整備し、管理運営も自力、修理も行政の補助金があるものの基本的には自分達で行っています。近年、高齢化、過疎化が進み、濾過槽の掃除、配管の管理等々、作業に困難をきたしております。加えて、市から1/2の補助があるとはいえ、50万、100万といった修繕費の捻出に苦慮している状況となっています。同じ市民として安全で安心して飲める水を確保するために、水道料を近隣の簡易水道料金と同程度に納めた場合には、管理運営の主体（地元も行う）を市が担当してくださると安心して住み続けることができ、また、都市部からの移住者の受入にも大きな力となりますので、ご検討をお願いします。	中山間地域の飲料水供給施設につきましては、管理の方法や支援のあり方など検討させていただきます。	◎	施策の柱6-1-5 ・中山間地域の飲料水供給施設について、管理の方法や支援のあり方を検討します。
125	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	子供を生み育てやすい地域づくりが目標と書いてありますが、公園整備が必要と主婦達が声を上げています。	公園緑地については、市民の憩いの場であるとともに、避難場所としての機能を併せ持つ社会基盤であることから、計画的な配置や整備について検討を進めます。	◎	施策の柱6-1-3 ・「緑の基本計画」に基づき、向島町公園などの公園整備を推進し、市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくりや、災害時に避難地として機能する公園を目指します。
126	083 建設課	川根地区タウンミーティング 【意見カード】	8月22日	6 都市基盤	抜里の通学路の整備を進めてほしいです。	通学路について、危険箇所などがございましたら、要望として市役所または支所まで御連絡をお願いします。	◎	施策の柱4-4-4 ・狭隘な生活道路について、地元要望等を踏まえ、道路側溝の改修、舗装の修繕、道路の拡幅など危険箇所の解消を進めます。
127	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	「人と産業・文化の交流拠点水と緑の健康都市 島田」から「笑顔あふれる安心のまち 島田」に変更されるのですか。	御質問のとおり、今後8年間のテーマとして「笑顔あふれる安心のまち 島田」を掲げまちづくりを進めていきます。	—	
128	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	地域づくりのテーマは全部でいくつありますか。	市内を川根地区、伊久身・大長地区・金谷地区。旧市内・大津地区、六合地区、初倉地区に分け、地域別のまちづくりの方向性を決めています。	—	
129	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	「茶の歴史・文化を継承」した後、どの様にして未来に輝く金谷地区をつくるのか、具体的な施策を教えてください。	金谷地区の観光拠点として、旧金谷中学校跡地を利用した「空港周辺プロジェクト」や県に移管された「ふじのくに茶の都ミュージアム（旧お茶の郷）」、また新東名島田金谷インターチェンジ周辺整備における「賑わい交流拠点」のネットワーク化を図り、お茶の歴史、文化を継承し、地域の活性化を進めていきます。	—	
130	076 課税課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	人口減少により、今後の税金、保険料の上昇率はどうか。	現段階では、税制改正の見通しが不透明な状況です。国民健康保険税につきましても、平成30年度に国保制度改革等が予定され、どの様になっていくか分かりかねる状態です。	—	
131	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	人口減少対策は具体的にどのように進めていくのか。	各政策分野における取組を実施することで、今後の目標人口の達成を目指すこととしています。	—	
132	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	各事業計画に対する財源の確保はできているのか。	計画の中に含まれる各施策については、市の収入から、必要とする費用（福祉や子育て、高齢者へのサービスに必要な扶助費や地方債元利償還金の返済など）を差し引いた中で、調整を図ることになりますが、毎年度策定する実施計画で具体的にしています。	—	
133	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	前総合計画は達成されたのか。変更はあったのか。反省は。達成されたものは何か。	平成29年度までを計画期間とする現総合計画については、成果指標「めざそう値」を100項目設定し、毎年度その進捗に対する評価を実施しています。また、その評価については、情報公開コーナーや市のホームページに掲載しています。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
134	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	総合計画において、あれこれ大事なものがあはることはわかるが、最も力をいれる重点施策はなんなのか。	人口減少、超高齢社会の克服が重要な課題であると認識しています。 それに対応する施策として、新病院建設事業、新東名島田金谷IC周辺整備事業、空港周辺プロジェクト、市役所周辺整備の検討を重点施策として位置付けています。	—	
135	021 危機管理課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	防災無線のデジタル化とはどういったものなのか。	通信チャンネルの多チャンネル化や、双方向の音声通話や高速データ通信が可能となる高機能・高性能のシステムを構築するものです。 島田市では、デジタル化を単純なアナログ方式からの移行と捉えず、住民への適時的確な情報伝達ができる通信設備として、長期的な使用に耐えられ、将来的な展望を加味したシステムとして整備を進めていきます。	—	
136	021 危機管理課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	近年大雨による河川堤防の破壊が発生しているが、市内河川（特に大代川の土砂堆積が見られる）ほどの程度の雨に対応が可能であるか。	洪水ハザードマップや、土砂災害ハザードマップ等危険箇所を公表しています。 ・大井川は100年に一度の大雨（2日間で約550ミリ） ・大井川流域の中小河川は、30～50年に一度の大雨（1時間で90ミリ） ・大代川は、農地防災ダムにより大きな洪水のリスクは相当軽減されています。	◎	施策の柱1-1-2 ・県の調査結果を踏まえ、洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップを更新し、地区の避難体制等の整備を下支えします。
137	095 スポーツ振興課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	2 子育て・教育	リパティなど、スポーツ設備の整備など詳しくお聞きしたい。	現在、伊太田代の郷へのスポーツ施設整備を予定しています。 「子供から高齢者までが、楽しく健康の保持増進ができる多目的スポーツ・レクリエーション広場」をコンセプトに進めています。	◎	施策の柱2-5-3 ・田代の郷整備事業地内に「子供から高齢者までが、楽しく健康の保持増進ができる多目的スポーツ・レクリエーション広場」を整備します。
138	092 学校教育課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	2 子育て・教育	英語教育について、小学校の5・6年生が英語を学び、今後、3年生から英語教育が始まると聞いている。小学校の先生達はその指導にあたっているが、負担が多くて苦勞しておられる。今後、ネイティブスピーカーや英語を子供に教える力のある教師を雇う計画があるかどうか伺いたい。また、他市町の取組と比べて島田市はどのような計画であるのか。	平成32年度からの小学校5・6年生の外国語授業教科科化に伴い、ALT（外国語指導助手）や外国語活動支援員を全校に派遣し、児童・生徒の外国語によるコミュニケーション能力向上と国際感覚を養う事業を推進します。	◎	施策の柱2-3-1 ・ALTや外国語活動支援員を全校に派遣し、児童・生徒の外国語によるコミュニケーション能力向上と、国際感覚を養う事業を推進します。
139	063 観光課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	茶まつり費用補助について、参加人数や、命題である「茶」のPRも含め、帯祭りや川越まつりと比して補助が小さすぎないか。	金谷茶まつりについては、運営に対する補助金のほか、平成30年3月にオープン予定のふじのくに茶の都ミュージアム（旧お茶の郷）とのコラボ企画等を検討し、集客数の増加を図っていきます。 なお、補助金額については、関係者の皆様の御意見を伺いながら調整を図りたいと考えています。	—	
140	064 内陸F推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	人口減少に対する施策として、ほ場整備された南地区等広大な農業地が、農業振興区域として法の網の中で動きがとれないが、住宅地促進、企業誘致の対象地として法の網の解除を目指す方針は無いのか。	現在は、新東名島田金谷IC周辺の内陸フロンティア推進区域での企業誘致を重点的に実施しているため、当面は南地区の開発の予定はありません。	—	
141	013 広報課 061 農林課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	5 歴史・文化・地域	島市内でも若者達は緑茶をあまり飲まなくなった。我が家の孫達は、緑茶を出せば飲むが、普段は麦茶やカルピスを飲んでいる。静岡県内でも、レストランや旅館で緑茶を出すかわりに「ほうじ茶」を出すところが多くなった。「島田市緑茶化計画の推進」とあるが、市民や県民に積極的に緑茶を飲む生活習慣をもっと身に付けさせなければ空しい計画になると思う。良品質の茶作りに励む茶農家の努力も空しいものとなるので、立派な賞をもらっても素直に喜べない思いがする。具体的にどの様な努力をするつもりか、計画を教えてください。	これまで、島田市緑茶化計画コンセプトブックの各戸配布や、アンテナショップや様々なイベント等を通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。 また、その機会を通じて、積極的に緑茶を飲む習慣づけのPRを行います。	◎	施策の柱5-2-2 ・アンテナショップや様々なイベント等を通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
142	061 農林課 農業委員会	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	耕作放棄地が多くあるが、どのような取組を行っているのか。	耕作放棄地の未然防止対策としては、地域農業をみなさんで守っていただくよう、国の「中山間地域直接支払制度」や「多面的機能支払交付金事業」の活用を推進して、農地の保全に努めています。 また、農業委員会では、農地パトロールの実施により、耕作放棄地の現状把握に努めるとともに、耕作放棄地の所有者に対して、耕作の再開や草刈等を行うよう農地管理の指導を行い、あるいは担い手を見つけて集積を促すようにしています。 なお、既に耕作放棄地となった農地への対策としては、島田市農業委員会との連携による直接指導や国の交付金事業の活用により、再生・解消に努めていきたいと考えています。	◎	施策の柱4-2-2 ・中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用や農業委員会の管理指導等により、耕作放棄地の発生抑制と解消を図ります。
143	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	人口将来像は表示されているが、工業、商業、農業など、分野別の生産額（生産量）の現状と、将来目標をどの程度にしているのか。また、このような事業により、どの程度経済力になるとか、数値目標を掲げていただきたい。	現状については、静岡県経済センサス調査の結果等で把握しています。 目標値については、個別の取組の成果指標のひとつとして検討させていただきます。	—	
144	062 商工課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	経済の好循環を造り出すためには、高齢者の再参入が必要と考えます。（これまで培った技術や創造力を活かすことが可能）ただ、一度リタイアした者の再就職は難しく、宝の持ち腐れになる。再就職しやすい政策ができませんでしょうか。	シルバー人材センターへの支援により、高齢者が豊かな経験と能力を発揮できる就労の場を提供していきます。 また、高い技術や創造力のある高齢者が起業を考えている場合は、島田市産業支援センター「おびサポ」で支援させていただきます。	◎	施策の柱3-1-1 ・高齢者が豊かな経験と能力を発揮できるよう、就労の場を提供するシルバー人材センターを支援します。
145	064 内陸F推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	にぎわい交流拠点は本当に人の集まり、活性の拠点となりうるのか。草の広場、寂しい広場になってしまわないか。	国道1号の4車線化、金谷御前崎連絡道路の整備、国道473号島田金谷ICから大代IC間の4車線化など、周辺の幹線道路整備が進んでいることにより、この施設の利便性が高まり、集客も見込まれることから、農業振興や地域振興の拠点として整備していくこととしています。 基本計画では年間約140万人の来館者を見込んでいます。	◎	施策の柱6-3-4 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。
146	061 農林課 農業委員会	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	4 環境・自然	里山の保全について、耕作放棄農地が多く、くずと猪の里になっています。年3回程度草刈等保全作業が必要と思われませんが、里山保全の具体的施策は何かありますか。	中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用等により、里山の保全に努めます。また、農地については農業委員会と連携し、耕作放棄地の発生抑制と解消を図っていきます。	◎	施策の柱4-2-2 ・中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用や農業委員会の管理指導等により、耕作放棄地の発生抑制と解消を図ります。
147	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	旧金中跡地利用につきまして、跡地に何ができるかによって、周辺茶農家が行う栽培管理がしにくくなる恐れがあると思いますが、市としましてはどのようにお考えでしょうか。	長年懸案であった旧金谷中学校跡地については、静岡県と共同で民間活力を用いた施設整備に向けた事業を進めています。 今年度10月には事業者募集を開始する予定です。 募集条件として、景観との調和、周辺環境へ配慮することを示しています。周辺茶園などの環境と調和する事業となるよう配慮していきます。	◎	施策の柱6-3-3 ・地元要望を踏まえ優先順位を加味しながら、静岡空港隣接地域賑わい空間創生事業による周辺のまちづくりを進めます。
148	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	旧金中跡地利用はどのようなのですか、教えてください。	長年懸案であった旧金谷中学校跡地については、静岡県と共同で民間活力を用いた施設整備に向けた事業を進めています。 今年度10月には事業者募集を開始する予定です。 募集条件として、景観との調和、周辺環境へ配慮することを示しています。周辺茶園などの環境と調和する事業となるよう配慮していきます。	◎	施策の柱6-3-3 ・（冒頭部）にぎわいと交流人口の拡大を目的に、県が運営するふじのくに茶の都ミュージアムや、民間事業者を整備主体とする旧金谷中学校跡地周辺の利活用を県と連携して進めます。
149	081 都市政策課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	学園通りを挟んで、西が第一種住居専用地域となっており、建ぺい率、容積率に厳しい制限があり、少ない土地を有効利用できない。東側と同じ住居地域としていただきたい。西側を低層住宅地域とした目的はなんでしょうか。	昭和48年に旧金谷町地域に用途地域を指定する際に、当該地域は、道路などの基盤が整っていなかったことから、将来、土地区画整理事業を実施することを念頭に、それまでの間、第一種低層住居専用地域に指定した経緯があります。 今後の方向性として、現在の土地価格が低迷している状況において、皆様の土地を少しづついただきながら（減歩しながら）土地区画整理事業を実施していくことは難しい状況にあります。 あるべき姿について、地域の皆様の声を聞いていきたいと考えています。	—	



No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
150	034 生活安心課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	4 環境・自然	中心市内の活性化について金谷地区はどのようにするのか。中心市街地のはずれの地区の交通は、大型車両の通行が多くなってきており、広域交通の安全性は確保されるのか。今住んでいるところは安全確保が大変であるため、安全の確保を考えてください。	警察に対し、地域の実情に応じた規制による取り締まりの強化、交通環境の改善を働きかけていきます。	◎	施策の柱4-4-4 ・警察に対し、地域の実情に応じた規制による交通環境の改善を働きかけます。
151	083 建設課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	市民の安心安全について、再三の要望に対し河川の整備など行われていないところがあるが、想定外まで対応できるのか。	大代川の浚渫等の対応については、県へ働きかけていきます。 なお、市が管理する河川として、金谷地区では早川や錦糸川等の整備を進めます。	検討	※大代川・大津谷川など、国・県が管理する河川への整備に係る要望について記載するか検討
152	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	国土利用計画	空港周辺の活性化について気付いたのですが、静岡空港へのアクセスの悪さを改善するために、掛川―静岡間の停車駅を設置する案は全く考えられないのでしょうか。	いわゆる富士山静岡空港新幹線新駅の構想については、事業者があることなので、明確な話はできませんが、関係機関と調整し、可能性について検討していきます。	◎	国土利用計画「区分別の措置の概要」地域類型別 ⑥空港周辺ゾーン 富士山静岡空港新幹線駅構想に係る周辺まちづくりについては、県と連携して調整を進めます。
153	064 内陸F推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	島田金谷IC周辺整備についての具体策は決まっているのか。	内陸フロンティア推進区域としては、先行して堤間地区や牛尾山地区に工業用地を整備するため、道路など都市基盤を整備し、企業誘致を促進します。 また、地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった賑わい交流拠点を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図っていきます。	◎	施策の柱6-3-4 ・工業用地として整備する堤間地区や牛尾山地区に、道路など都市基盤を整備し、企業誘致を促進します。 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。
154	083 建設課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	1級河川大代川の改修計画はどうなっているのか。県事業と思いますが、市民の安心安全を確保する観点から説明をもとめます。	大代川については、静岡県から今のところ改修計画はないと聞いています。浚渫等の対応については、管理者である静岡県へ働きかけを行っています。	検討	※大代川・大津谷川など、国・県が管理する河川への整備に係る要望について記載するか検討
155	074 財政課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	7 行財政	・今回の問題の中に金谷庁舎のことが語られていないのはいかがか。 ・金谷庁舎跡地の方向性は。 ・旧金谷庁舎の利用目的が何も示されていないが、どのような利用方向を考えているのか。 ・旧金谷庁舎跡地はどうなるのか。	過去提出いただいた「金谷庁舎跡地利用検討委員会」の提案内容を踏まえ、福祉、健康づくりに資する施設の設置可能性を検討してきましたが、調整がつかなかった経緯があります。 様々な可能性を視野に入れながら、地域の皆様と共に検討していきます。	◎	施策の柱7-4-2 ・旧金谷庁舎の跡地利用について、地域の公共施設の状況を鑑み、支所機能のあり方も含めて検討します。
156	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	総合計画全体について、構想課題について異論はありません。重点施策の取組に共行の感があると思います。	市民の皆様の協力なくしては実現できるものではありませんので、御協力の程お願い致します。	—	
157	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	会社の十年計画等のように、10年20年後にあるべき姿（各々の課題について具体的に数値化等されたもの）を示し、予算を勘案した上で、実際に取り組むべき事項の優先順位、目標の設定をすべきではないか。実践する上で、そのような取組をされるとは思います。計画企画段階でもっとつっこんだ検討が必要だと思います。	各政策においては、目標値となる成果指標「めざそう値」を設定し評価していくほか、幸福感のほか、市民満足度、施策重要度を把握する住民意識調査を毎年度実施し、経年変化を把握していきます。 なお、単なる構想とならないよう市長の任期に合わせて、基本構想8年、前期基本計画4年、後期基本計画4年という計画づくりを行っています。	—	
158	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	総合計画の将来像についての成果がわかるよう、体系的に上下とのつながりが明確になっていないと思われる。	将来像の実現と目標人口を達成するために、7つの政策分野を定めています。	—	
159	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	分野ごとの取組が現象をとらえたものが多く、原因追求が充分でないため、成果に結びついていない。	タウンミーティングでは時間の都合もあり、骨子を中心とした説明となりました。 具体的な背景等については基本構想や基本計画の中に記載しています。	—	
160	102 病院総務課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	市民病院の先生を少し多くしてください。	地元医大をはじめとした関連大学に対して医師派遣の働きかけを継続すると共に、医学生修学資金の活用を図り、医師の確保に努めています。	◎	施策の柱1-2-4 ・地元医大をはじめとした関連大学に対し、医師派遣の働きかけを継続するとともに、医学生や看護学生に対する修学資金制度の活用を図り、医療スタッフの確保を進めます。また、介護職についても修学資金制度の導入について検討します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
161	083 建設課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	安全を守るといながら、何度も地区会提案にも出している大井川よりも危険の大きい大代川対策（浚渫含め）が何ら記載されていない。	大代川を所管する県に対して、整備の働きかけを実施していきます。	検討	※大代川・大津谷川など、国・県が管理する河川への整備に係る要望について記載するか検討
162	074 財政課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	地震・水害などの防災面の強化を図り、安全・安心な生活空間を確保します。と記載されているため、根岸町地区の市営住宅跡地を安全・安心な生活空間として確保していただきたい。	当該土地の今後の方向性については、地区における有効活用を念頭に、地区の皆様と協議させていただきます。	◎	施策の柱7-4-3 ・公的不動産の管理・活用に関する一連の事業に対し、民間の資金や経営能力、技術的能力を取り入れることが可能かどうかを念頭に置き、公的不動産の価値の向上にとって最も合理的な手法を選択します。
163	064 内陸F推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	賑わい交流拠点のマルシェに、コミュニティPRスペースを設け、ファストフードコーナーを整備するなど、島田市のPRと集客に資する計画を立て、観光のみでなく、常連をつくるようなものにしてください。	現段階では、観光案内所を設け、島田市及び大井川流域の観光をPRしていく予定です。 また、マルシェでは日用使いの食品も販売するとともに、子育て世代のため、こどもの遊び場なども設置し、リピーターを確保していきたいと考えています。	◎	施策の柱6-3-4 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。
164	062 商工課 064 内陸F推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	これからのまちづくりに必要な視点で、特に「経済の好循環をつくりだす」ことが重要であるとする。具体的な方策として、高収益の企業研究所が移転、または、新規に起業したくなるようなことをしなければ実現はしないと考える。政策分野の「経済・産業」「都市基盤」の取組だけでは充分であるのか疑問である。経済の好循環を生む方策を特に新副市長に期待したい。	企業誘致にあたっては島田市の優位性（強固な地盤、良質で豊富な地下水、陸・海・空が近接する広域交通結節点）を活かしながら、地元経済への波及効果が得られる企業の誘致を目指していきます。 また、既存企業の振興については、産業支援センター「おびサポ」において、販路拡大や経営改善等についてきめ細やかな支援を行うことで持続性の向上を目指していきます。さらに、起業を望む方には、創業支援セミナーや個別相談会、起業のための補助制度等により支援していきます。	◎	施策の柱3-1-1 ・島田市産業支援センターが、中小企業の課題解決の場、起業希望者への支援の場、さらには異業種との交流の場として定着し認知されるよう、相談体制の一層の充実と事業者・起業希望者のニーズに合ったセミナー、交流会の企画・開催に努めます。 施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
165	062 商工課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	シャッター通りを活かした（若者に安く貸すなど）政策をお願いします。	空き店舗対策として、リノベーションにより空き店舗を活用する場合の補助制度の創設を検討しています。	◎	施策の柱3-3-1 ・空き店舗対策として、再活用を目指したリノベーションを支援するなど、中心市街地の資産価値を高める取組を進めていきます。
166	061 農林課 農業委員会	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	3 経済・産業	農地の保全について、高齢化、茶価の低迷により茶畑の耕作放棄地が増加している。早急の対策が必要と思われる。	耕作放棄地の未然防止対策としては、地域農業をみなさんで守っていただくよう、国の「中山間地域直接支払制度」や「多面的機能支払交付金事業」の活用により、農地の保全する取組を進めています。 また、農業委員会では、農地パトロールの実施により、耕作放棄地の現状把握に努めるとともに、耕作放棄地の所有者に対して、耕作の再開や草刈等を行うよう農地管理の指導を実施するほか、担い手を見つけて集積を促すようにしています。 なお、既に耕作放棄地となった農地への対策としては、島田市農業委員会との連携による直接指導や国の交付金事業の活用により、再生・解消に努めていきたいと考えています。	◎	施策の柱4-2-2 ・中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用や農業委員会の管理指導等により、耕作放棄地の発生抑制と解消を図ります。
167	032 協働推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	4 環境・自然	みどり豊かな自然を守っていくことについて、道路の草が目立つ地元（自治会）へ環境整備作業を依頼し、お金を落とす事業を推進したらどうか。	生活環境の保全、公衆衛生向上のための地域の協力に対して、自治会に手数料を交付しています。これは地域にお住まいの皆様が自発的かつ積極的に環境衛生活動を行っていただくための支援となっています。	×	
168	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	4 環境・自然	島田の三大自然資源は①大井川②牧之原③川根温泉+αである。大井川の流水の奪還を、全市を挙げて取り組んでいただきたい。	大井川の流量には水利権が設定されています。現在、当市区間を流れる水量は、水環境を守るため旧川根町・旧中川根町の住民等が働きかけをして増えたものです。 今後、リニア中央新幹線の南アルプストンネル工事に伴って大井川の流量減少が見込まれています。流量状況を監視していくほか、事業主体のJR東海にトンネル湧水を確実に、全量を大井川に戻すよう、利水関係団体や流域自治体と連携をとりながら強く訴えていきます。	◎	施策の柱4-3-1（冒頭部） リニア中央新幹線整備工事の進行により、大井川流域の流量減少が見込まれることから、その対策について、工事着工前の流量が全量確保されるよう事業者によるその対策を強く求めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
169	063 観光課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	4 環境・自然	大井川鉄道SL機関庫から放出される「石炭のスス」は地域住民にとって大変迷惑なものとして、随分我慢をしている。島田市の観光行政の目玉である「SL」は、本市に人を呼び込む観光資源となっているが、その裏には「スス」の被害に我慢をしている地域住民がいることを忘れてはいけないと思う。市行政として、大井川鉄道に対して、SL機関庫から放出される「石炭スス」対策について、積極的に進言していただきたい。要望としては①現在の煙突を2～3m高くする。②「石炭スス」を屋外に放出させない集塵機の新設または増設	御指摘の点があったことを大井川鐵道に伝えます。	—	
170	032 協働推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	5 歴史・文化・地域	高齢化が進む自治会の運営の対策をお願いします。	自治会運営を担う人材が高齢化していることは認識しています。その対応として、市では、地域をよく知る女性にターゲットをあて、自治会役員に女性が就任した場合は補助金を上乗せするなどの措置をしています。実際に、自治会の規約を改正し、役員に数名の女性を登用することで、自治会運営を積極的に改革されている自治会もあります。なお、今後を見据えた場合、自治会の再編・統合も視野に入れていく必要があると考えています。	検討	※自治会運営の高齢化対策、自治会の再編について記載していくか検討
171	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	0 全体	人口減少の対策、高齢化社会について、私たちの町内でも不在の家が一軒～と少なくなってきた。子供も他市に出て行って家に居るのは親だけであり、子どもたちも安心して暮らせる地域を願います。	第2次島田市総合計画の目指すまちづくりの根幹の部分は以下のとおりであり、実現に向けて市民・事業者・行政が一体となってこれを進めていきます。 ・安心して子どもを産み育てられ、「子育てするなら島田」と思われるまちづくり。 ・大井川に育まれた水と緑豊かな自然環境の島田に生まれ、育ち、地域での繋がりや支え合いの中で住み続けられ、一旦は進学や就職などで島田を離れたとしても、かつての仲間たちと再び過ごしてみたい気持ち呼び起こす、一人ひとりが人生を描くことができるまちづくり ・島田に住んだことがない方でも、暮らすなら島田と思われ、まち全体に漂うあたたかさ、ゆったりした雰囲気大切に、まちづくり	—	
172	097 文化課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	5 歴史・文化・地域	諏訪原城跡に専門のガイドさんを置いたらどうですか。	当市では、城内へのサイン（案内板）整備を進めています。さらに、観光ボランティアを御活用いただければと考えます。	×	
173	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	空港周辺プロジェクトを急務で進めていただきたい。	空港周辺地域の道路整備、農業関連施設整備を県の空港賑わい創生補助金を活用して進めているほか、長年懸案であった旧金谷中学校跡地については、民間活力による施設整備に向けて調整を進めています。この10月には事業者の募集を開始し、平成30年3月までに優先交渉権者を決定、平成30年7月に契約締結、平成33年3月末までには開業する予定となっています。	—	
174	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	空港に最も近い金谷駅について、空港行きの公共機関がないが、空港を活用した多目的施設等（旧金谷中学校跡地の整備、お茶の郷の整備など）の充実を図ることとされています。東海一を誇る牧之原台地の景観を生かすためにも、金谷駅周辺における整備が必要と思われます。提案として、旧金谷中学校跡地に、大観覧車の設置、大井川を渡る遊歩道（三島のつり橋のような）等集客できる施設ができないか。	長年懸案であった旧金谷中学校跡地活用事業については、現在静岡県と共同で民間活力を導入した官民連携事業として取り組んでおり、この10月には事業者募集を開始します。募集に際し、景観に関する点として「美しい茶園と調和すること」を提案事業の条件としています。事業実施については、景観以外にも周辺環境との調和に配慮し進めていきます。	×	施策の柱6-3-3の冒頭部で、「にぎわいの交流人口の拡大を目的に、県が運営するふじのくに茶の都ミュージアムや、民間事業者を整備主体とする旧金谷中学校跡地周辺の利活用を県と連携して進めます」と示しています。
175	012 戦略推進課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	旧金中跡地の再開発と、新東名インター周辺事業について、新東名インター周辺事業が単独で長期に亘り成功するとは到底思えない。旧金中跡地については、目玉は「絶景の富士山」である。40数年ぶりの富士山の絶景を阻害する木立を伐採することで解放することが最優先。2番目には、広大な牧之原平面を島田カントリ一等の協力を得て、グリーン一色で整える事。3番目には、当該地が川根温泉と、相良子生まれ温泉（両温泉は泉質が全く同一）の直線上に位置し、良質温泉湧出可能性大であり、試掘を大至急実施すべし。以上の3点をまず、市と県が主導して大至急実施して、結果を判定した上で行うべし。（PPPとか、PFIとか、手法など手段が先行するのは本末転倒）	御指摘いただいた点につきまして、これら2大プロジェクトについては、当市の産業・経済の発展、さらに地域活性化のためにもスピード感をもって進めていきます。長年懸案であった旧金谷中学校跡地活用事業については、現在静岡県と共同で民間活力を導入した官民連携事業として取り組んでおり、この10月には事業者募集を開始します。募集に際し、計画地に求められる条件として「景観との調和、周辺環境へ配慮した活用計画とすること」を指示しています。事業実施については、眺望を活かし、周辺環境とも調和するよう配慮していきます。	×	施策の柱6-3-3の冒頭部で、「にぎわいの交流人口の拡大を目的に、県が運営するふじのくに茶の都ミュージアムや、民間事業者を整備主体とする旧金谷中学校跡地周辺の利活用を県と連携して進めます」と示しています。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
176	083 建設課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	1 防災・福祉・健康	想定外まで想定した大代川の改修をお願いします。	大代川の整備を所管する島田土木事務所に浚渫等について働きかけを行っており、今後も強く要望していきます。	検討	※大代川・大津谷川など、国・県が管理する河川への整備に係る要望について記載するか検討
177	083 建設課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	6 都市基盤	新金谷駅周辺の道路整備について、金谷泉町往還下公園を緑と自然のある公園にしてほしい（水遊び場等）	現在、公園整備については老朽化した施設遊具の更新や修繕を優先している状況であります。 市で芝生を用意し周辺地域の皆様に植えていただいた事例等を参考にさせていただき、地域でも検討願います。	—	
178	074 財政課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	7 行財政	分野ごとの取組の各重点施策は公共施設マネジメントが未公表の中、財政を考えると信憑性がないと思われる（事業の優先順位）。	公共施設の総量21%を削減、施設の統廃合、長寿命化を長期的視点から実施する公共施設マネジメントの取組について、具体的個別計画の策定作業を現在進めています。 その内容を含めた第2次島田市総合計画の具体的な進め方は、来年9月策定予定の実施計画で示していきます。その中で、財政計画と整合をとり、事業の優先順位を明確にしていきます。	—	
179	074 財政課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	7 行財政	何年もかけて協議してきた、旧金谷庁舎の扱いが全く記載されておらず、大いに不満である。	過去提出いただいた「金谷庁舎跡地利用検討委員会」の提案内容を踏まえ、福祉、健康づくりに資する施設の設置可能性を検討してきましたが、調整がつかなかった経緯があります。 様々な可能性を視野に入れながら、跡利用について地域の皆様と共に検討していきます。	◎	施策の柱7-4-2 ・旧金谷庁舎の跡地利用について、地域の公共施設の状況を鑑み、支所機能のあり方も含めて検討します。
180	074 財政課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	7 行財政	旧金谷町役場の利用に力を入れてください。	過去提出いただいた「金谷庁舎跡地利用検討委員会」の提案内容を踏まえ、福祉、健康づくりに資する施設の設置可能性を検討してきましたが、調整がつかなかった経緯があります。 様々な可能性を視野に入れながら、跡利用について地域の皆様と共に検討していきます。	◎	施策の柱7-4-2 ・旧金谷庁舎の跡地利用について、地域の公共施設の状況を鑑み、支所機能のあり方も含めて検討します。
181	074 財政課	金谷地区タウンミーティング 【意見カード】	8月28日	7 行財政	大きな市民会館づくりは考えもの、効率等から心配。	市民の皆様の声を聞きながら、従前の市民会館が持っていた文化機能の再生について検討していきます。	◎	施策の柱7-4-2 ・老朽化が進む市役所本庁舎、解体した旧島田市民会館及び大規模改修等の検討時期を迎える市民総合施設プラザおおりについて、庁舎機能の更新を前提に当市の中心地にふさわしい施設のあり方を一体的に検討します。
182	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	藤枝市は近隣自治体では唯一人口が増加しています。静岡市のベッドタウン化していることと人口流入を促進する高層マンション等の建設でその受け皿になっていると思われます。（六合地区は次の候補か？）島田市ではこのような人口対策はどのように考えていますか。また、併せて企業誘致を積極的に進める努力をしていますか。シャッター通り化した島田市駅前や本通りを再生・活性化する方策は検討していますか。	以前、六合駅周辺について区画整理事業実施の要望が上がりましたが、調整がつかずに見送られた経緯があります。 現在の土地価格が低迷している状況において、駅周辺の皆さまの土地を活用した大規模事業を実施していくことは難しい状況です。 人口が増加している六合地区は、緑に囲まれ、安全で豊かな暮らしを確保することをまちづくりの方向性とします。	—	
183	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	東町地域のみ人口増になっているものを分散化する計画などはないのか。	地域ごとの特性を活かしたまちづくりを進めているところであり、人口を分散化する誘導策は考えていません。	—	
184	081 都市政策課 083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	六合地区の地域づくりのテーマで「緑があふれ、多様な世代が交流する地区を目指して」とありますが、具体的にどのような事業を実施する予定ですか。	人口増加している地区として、生活環境の向上に配慮した事業を実施していきます。 特に、大きい事業としましては、通勤・通学時間帯の渋滞を緩和し、児童・生徒の安全を確保するために実施する道悦旭町線六合駅南交差点から旧タイヨー六合店交差点までの拡幅と交差点右折レーンの設置や、六合地区の南北を結ぶ幹線道路となる谷口道線（JR東海踏切～桜橋）の道路拡幅を実施します。なお、これにはJR踏切部の拡幅改良工事も含まれています。 ほかにも、地区の玄関口となる六合駅の利便性向上を目的に、南口ロータリーの改良工事を実施します。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
185	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	第2次総合計画の主要プロジェクトですが、ハード面のプロジェクトはありますが、ソフト面のプロジェクトはありますか。	ソフト面の重要プロジェクトの一例として、子どもを持つ親の経済的負担を軽減する、保育料の第2子半額・第3子無償化のほか、子どものよりよい教育環境を提供する教育支援員等の拡充、さらに学校と地域のあり方の検討を進めていきます。 また、引き続き、シティプロモーション島田市緑茶化計画の取組を進めていきます。	—	
186	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	計画策定が問われる市町の合併は今後ありますか。	国の方向は合併から連携へと舵が切られており、当市においても平成28年度からしずおか中部連携中枢都市圏に加わり、各種連携事業において、国の財政措置を受けています。 なお、現在のところ積極的に市町村合併を推進していく予定はありません。	—	
187	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	重点施策を8年間で完了させるための財政計画はどうするのか。労働人口が減少する中で重点施策が多すぎないか。	具体的な事業計画（年度計画）について、総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画で示していきます。 その中で、財政計画と整合をとり、事業の優先順位を明確にしていきます。	—	
188	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	現計画の評価は新計画にどう反映されているか。	現計画の策定時（平成25年度）に実施した市民意識調査を、同じ内容で以降毎年度継続して実施し、市民の幸福感のほか施策の満足度・重要度の分析をし、新計画に反映しています。	—	
189	072 経営管理課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	行政改革の手段としてPDCAが挙げられてきた。市役所の現状はどうか。政策の誤りを認めず言い訳に終始する姿勢がみられる。改善策はあるか。	島田市行政経営戦略を策定し、業務のムダ・ムリ・ムラをなくすことを念頭に置いた行政運営に努めていきます。 さらに、副市長を2人体制とし、行政経営に力点を置いた市役所づくりに力を入れていきます。	—	
190	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	人口減少の具体的な対策は。	人口減少対策については、平成27年度に策定した「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけ、総合計画ではそれらを包含し、未来を確かなものとする総合的な指針としているところです。 具体的には、総合戦略は「稼ぐ産業を創出し、しごとをつくる」「まちの魅力を高め、移住・定住を促進する」「子どもをまん中に子育てし、自然動態を増加させる」「健康長寿の暮らしやすいまちづくり」の4つを柱とし、総合計画では、その4つの柱を盛り込みながら市民生活の安全・安心の確保を軸に広く目指すべまちづくりを描いています。	—	
191	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	人口が増加している六合をもっと人口の増えるような対応をしていかないのか（建物以外で）。	六合コミュニティや道悦島応援隊などが活発に活動する高い地域力を背景に、JR六合駅ロータリーや主要幹線道路、さらに、それを補完する生活道路など、快適な居住空間の形成につながるハード整備を進め、人口が増加する魅力あるエリアにしていきたいと考えています。	—	
192	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	六合地区や他地区での実施する事業でどのくらいの費用がかかるのか。優先順位をつけたほうがよい。	具体的な事業計画（年度計画）を総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画の中で示していきます。 その中で、優先順位について、事業費等を考慮したものとしていきます。	—	
193	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	人口目標の見通しと実現性について教えていただきたい。	「島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の中で、2060年の目標人口を8万人としています。これは、同時に策定をした「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や、国、県の総合戦略の施策の効果が十分に発現すれば、2040年に合計特殊出生率は2.07へ上昇、社会移動は2020年頃に均衡する想定です。 これにより緩やかな人口減少と年齢構成のバランス維持により高齢化率は2040年に35.3%のピークを迎えた後、2060年には32.9%と想定される中で、更なる合計特殊出生率の上昇や地方創生の進展を期待し、目標人口を8万人としています。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
194	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	人口減少の具体的な政策は何がありますか。東町地区は人口が増加していますが、今後の自治会運営が難しくなると思います。	人口減少対策については、平成27年度に策定した「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置づけ、総合計画ではそれらを包含し、未来を確かなものとする総合的な指針としているところです。具体的には、総合戦略は「稼ぐ産業を創出し、しごとをつくる」「まちの魅力を高め、移住・定住を促進する」「子どもをまん中に子育てし、自然動態を増加させる」「健康長寿の暮らしやすいまちづくり」の4つを柱とし、総合計画では、その4つの柱を盛り込みながら市民生活の安全・安心の確保を軸に広く目指すまちづくりを描いています。 なお、人口減少と高齢化が進み、市内でも高齢化率50%を超える行政単位も増えてきました。地域のつながりを維持していくためにも、自治会の再編について検討していかなくてはならない時期にあると考えています。	—	
195	110 病院総務課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	1 防災・福祉・健康	新市民病院建設について、医師の確保は大丈夫なのか。具体的確保策、京都大学との関わりは怎么样了のか。	現在、定期的に市長自ら浜松医科大学を中心に情報交換を行い、医師派遣を要請するなど確保に努めています。 なお、最近では京都大学からの医師派遣が以前と比べて難しい状況にありますが、病院事業管理者が医師派遣の要請のため定期的な訪問を継続しています。	◎	施策の柱1-2-4 ・地元医大をはじめとした関連大学に対し、医師派遣の働きかけを継続するとともに、医学生や看護学生に対する修学資金制度の活用を図り、医療スタッフの確保を進めます。また、介護職についても修学資金制度の導入について検討します。
196	042 長寿介護課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	1 防災・福祉・健康	高齢化対策について具体的な内容を教えて欲しい。	一人ひとりの自立した生活と健康寿命の延伸のため、介護予防事業や生きがいづくり事業に積極的に取り組み、また、安心な暮らしを提供するため、地域における支え合いのしくみづくりや、関係機関との連携による包括的かつ適正なサービスの提供に努めていきます。	◎	施策の柱1-3「生涯を通じて誰もが生きがいをもち安心して暮らす（高齢者・介護）」の中で具体的な取組を示しています。
197	095 スポーツ振興課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	2 子育て・教育	多くの施設を保有して維持管理経費が高額になり大変かと思えます。長寿命化の考え方を聞いていますが、島田球場の特に変電設備の現状を踏まえた改修計画はいかに考えますか。対応が必要かと思えます。	御指摘いただいた点について、維持管理費、修繕経費、施設更新費の全体枠の中で実施可能かどうかを含めて検討していきます。	◎	施策の柱7-4-1 ・公共施設を「財務」「品質」「供給」の視点から評価した上で、公共施設の整備や運営維持に関する用途別の方向性を「公共施設適正化推進プラン」として整理します。
198	062 商工課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	藤枝・島田両駅前のにぎわいに大差がついた。原因と対策は	現状においては、「静岡市への通勤圏」などの地理的な要因も含め、民間投資に違いが生じていると認識しています。今後は、現在、策定を進めています中心市街地活性化基本計画にて、5年先の中心市街地のまちづくりについて検討し、活性化を目指していきます。	◎	施策の柱3-3-1 ・中心市街地活性化基本計画に基づく施策を、商店街や地域住民、関係団体、市内企業等と連携して実施するとともに、おび通りなどを活用したさまざまな主体が開催するイベント等により、中心市街地のにぎわいを創出します。
199	061 農林課 064 内陸F推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	新東名インターチェンジのマルシェの計画について、JA大井川のまんさい館が藤枝と島田で品揃えと賑わいに大差がついている。大丈夫なのか。	賑わい交流拠点のマルシェについて、大井川農協から、農林水産物の品揃えについては、まんさいかの島田店、藤枝店、焼津店を合わせた規模を予定しており、現在生産者の皆様への説明会などを開催して供給体制を構築していると聞いています。 併せて、ここにしかない農業体験メニューを揃え、他の施設との差別化を図っていく計画です。	◎	施策の柱3-4-3 ・市内の優良農林産品を賑わい交流拠点で製造・加工販売し、知名度を高めていきます。
200	076 課税課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	島田市に登記されている法人（企業）数、従業員の総計、過去10年ほどの推移（増減）、今後10年ほどの見通しは怎么样了なのか。	島田市内に事業所のある企業数は2千社ほどで、この10年間大きな増減はありません。従業員数は現在3万人弱で、この10年で5千人ほど増加しています。 今後の見通しについては、国内外の経済情勢にも影響されるものと思われ、増減を想定することは難しい状況です。	—	
201	063 観光課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	田代の郷の利用状況は。	田代の郷温泉入館者数（過去3か年） ・平成26年度 204,502人 ・平成27年度 179,158人 ・平成28年度 185,180人 平成23年度から4年連続で200,000万人を超えましたが、平成26年度からは減少傾向となっています。平成28年度は、前年度と比較して約6,000人増えています。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
202	013 広報課 061 農林課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	茶業の振興と販売促進について何故茶業が衰退していくのか。また、耕作放棄地が何故増えるのか。茶業では生計が成り立たないからであると思うが、それをどうやって振興して販売促進をしていくのか。	茶改植補助や茶園基盤整備などの農業施策に加え、首都圏などで当市産茶葉の販売・PRのほか、海外への売り込みを行うなど、シティブロモーション島田市緑茶化計画とリンクした取組を進めてきました。 また、産官学が連携して、てん茶が配合された2次製品を開発し、その後引き合いが増えるなど、新たな可能性を拓いたと考えています。 第2次総合計画では、引き続きこれらの取組を深化させながら、中山間地においては、国内外で需要の高まりをみる抹茶に対して、農業所得の向上を図るため、地域性を活かした有機てん茶の製造への取組を推進していきます。	◎	施策の柱3-4-1 ・農林生産物を効率的に栽培・収穫・加工できる施設整備や、中山間地域の特色を活かした農業を進め、所得の向上を図ります。 施策の柱3-4-3 ・シティブロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。 施策の柱5-2-2 ・アンテナショップや様々なイベントを通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。
203	034 生活安心課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	4 環境・自然	コミュニティバスは路線変更が可能なのか。	路線変更は可能ですが、民間事業者が運営する路線と重複しないことや地域住民が合意していることに配慮して検討しなければなりません。	—	
204	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	4 環境・自然	高島から桜橋、下流の桜堤防の整備計画は具体的にありますか。また、大津谷川へ水の流れを戻してほしい。ここ5年間位水の流れがない。以前は「カワセミ」等の水鳥が多くいました。	大津谷川については国が管理する河川であることから、御指摘の点を伝えていきます。	検討	※大代川・大津谷川など、国・県が管理する河川への整備に係る要望について記載するか検討
205	032 協働推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	5 歴史・文化・地域	六合のようなコミュニティ活動の拡大は市内ではないのか。	市内には六合コミュニティ委員会のほか、相賀、初倉、伊久美、金谷の各コミュニティ委員会、神座・鶴網友の会、ふるさと伊太を明るくする会、大津自治会、NPOまちづくり川根の会が島田市コミュニティ推進協議会の構成団体として登録され、各団体が特色ある活動をしているものと認識しています。	—	
206	081 都市政策課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	はなみずき通りの岸町グラウンド付近に商業施設（大型）ができるような計画などあるのか。	現在のところ、記載いただいたような計画は把握していません。	—	
207	081 都市政策課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	地域のまちづくりとして、駅南を中心とした区画整理は立ち消えのままとするのか。	島田駅南地区については、過去、土地区画整理事業の可能性調査をした経緯がありますが、その後の調整がつかず実現に至らなかった経緯があります。 土地価格が低迷している状況の中で、今の時代実現は難しい状況にあると認識していますが、地元からの要望がまとまれば検討していきます。	—	
208	081 都市政策課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	六合駅前広場の改良はどのように進めていくのか。	平成29年度において、測量及び雨よけシェルターの設置やバス、タクシー、一般車両の駐車スペースの確保など駅前広場の利便性の向上に向けた設計を行っています。 平成30年度以降に事業が実施できるように住民の皆様をはじめ関係機関と協議していきます。	検討	※施策の柱6-3-6「六合駅前広場の整備を進めます」の中に地元や関係機関と協議して進めていく旨の記載を入れるか検討
209	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	JRの立体交差（六合地区）の考えはありますか？	当面は立体交差の計画はありません。 なお、現在、ウエルシア西側踏切の拡幅、六合中西側交差点の拡幅を含めた谷口道線の改良事業を進めているところです。	×	
210	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	東光寺インターチェンジのフルインター化について、市長も言っているバイパスの4車線化に伴うフルインター化は進んでいるのか。	現在、国道1号4車線化事業の中で、大井川橋部分、大代IC部分、さらに菊川ICの金谷御前崎道路の接続部分が見える形で進んでいるところです。 東光寺ICフルインター化については、時間を要することが見込まれますが、整備促進について国に働きかけていきます。	◎	施策の柱6-2-2 ・国道1号島田金谷バイパス及び藤枝バイパス4車線化の整備促進と東光寺インターチェンジフルインター化の事業着手を国・県に働きかけます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
211	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	東西の基幹道路は国道1号、岸元島田線、東町御請線、道悦旭町線と、進んでいるが、南北道路は一向に進んでいない。JRと国道1号が近すぎることは承知しているが、着地点を国道1号としている限り無理だと思う。思い切って両方をまたぐ幹線道路を計画できないのか。（JRと国道1号をオーバーでまたぐ）	事業費の規模などから考えて、当面、市道の立体交差について計画はありません。 なお、現在、ウエルシア西側踏切の拡幅、六合中西側交差点の拡幅を含めた谷口道線の改良事業を進めているところです。	×	
212	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	六合地区の南北の交通が不便である。踏切と旧国道1号の間隔が短く、信号と踏切の関係で移動に時間が掛かる。六合地区に1か所でもいいから立体交差ができないか。	事業費の規模などから考えて、当面、市道の立体交差について計画はありません。 なお、現在、ウエルシア西側踏切の拡幅、六合中西側交差点の拡幅を含めた谷口道線の改良事業を進めているところです。	×	
213	081 都市政策課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	六合駅周辺整備について、藤枝の駅前の発展ぶりはすごいと思う。藤枝駅から4分と離れていないのになぜ発展しないのか。	藤枝駅南口は過去、市民病院移転後の広大な土地があったほか、住宅が点在し、農業投資をしていない白地農地が多かったことによるものではないでしょうか。 西焼津駅、安倍川駅と同様に、宅地化による利用者増によって駅が新設されたものであります。 従前、六合駅周辺の土地区画整理事業実施要望が、調整がつかずに見送られた経緯があります。 今後の方向性として、現在の土地価格が低迷している状況において、駅周辺の皆さまの土地を少しずついただきながら（減歩しながら）大規模基盤整備事業を実施していくことは難しい状況にあります。 あるべき姿について、地域の皆様の声を聞いていきたいと考えています。	—	
214	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	東光寺バイパス片インターについて、朝晩交通量が非常に多く、渋滞が発生している。いつ片インターがなくなるのか。また、東光寺ICより東名初倉方面に行く道路の拡大はいつできるのか。	現在、国道1号4車線化事業の中で、大井川橋部分、大代IC部分、さらに菊川ICの金谷御前崎道路の接続部分が見える形で進んでいるところです。 東光寺ICフルインター化については、時間を要することが見込まれますが、整備促進について国に働きかけていきます。 なお、東光寺ICから東名吉田IC、空港方面へ向かう道路として、はなみずき道路までの間の阿知ヶ谷東光寺線については舗装工事を継続し、JR踏切部から桜橋までの谷口道線については、拡幅工事に着手していきます。	◎	施策の柱6-2-2 ・国道1号島田金谷バイパス及び藤枝バイパス4車線化の整備促進と東光寺インターチェンジフルインター化の事業着手を国・県に働きかけます。 ・策定された道路整備プログラムにより、優先度に応じた幹線道路整備を行います。
215	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	JR（鉄道）による南北が分断されている中、東西の道路は整備されているのに、南北の道路はなぜ整備されないのか。救急車もスムーズに走れない。	六合中西側交差点～JR（鉄道）区間の谷口道線については、平成32年度、工事着手を目指し進めています。	◎	施策の柱6-2-2 ・策定された道路整備プログラムにより、優先度に応じた幹線道路整備を行います。
216	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	人口が減少していく中、行政（サービス）の減少も考えていけないのか。	人口減少社会がもたらす限られた財源の中で、行政サービスを縮めながら充実させていく「縮充」の考え方に照らして、行政運営を進めていきます。	—	
217	082 すぐやる課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	要望申請はすぐやる課となっているが、具体的に担当する課へもっていきばすぐやってくれることがあるが、すぐやる課はどういった業務を行っているのか。	いただいた要望書のうち、すぐやる課の所管業務としては、道水路の管理や維持修繕、カーブミラーなどの交通安全施設の整備に関する自治会要望を取り扱っています。 当課以外の案件については、速やかに関係機関へ引き継ぎをしています。	—	
218	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	本日説明を受けた中では、島田市の人口減少対策は今ひとつと言える。さらに突っ込んだ対策が必要と思われる。	人口減少対策については、平成27年度に策定した「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」「島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」に基づき進めているところであり、そのエッセンスを第2次島田市総合計画に盛り込んでいるところでもあります。	—	



No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
219	042 長寿介護課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	少子高齢化に対し、高齢者グループホーム、デイサービスと保育園、居場所等を合わせた複合施設があったら人が集まると思います。	厳しい財政状況、さらに公共施設の再配置を進めるなかで、お示しいただいた内容を含む新たな施設整備は難しい状況にあります。よって、本市では外出の機会が少ない閉じこもりがちな高齢者が身近な公会堂等に気軽に集まり交流できる居場所の整備（備品購入等）に対して補助金を交付し、仲間づくり、互いに見守り合う体制づくりを支援しています。	◎	施策の柱1-3-2 ・外出機会が少ない閉じこもりがちな高齢者が、気軽に集まり交流できる居場所の整備を推進し、仲間づくりや互いに見守り合う体制づくりを支援します。
220	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	非常に総花的であるという印象を受けた。	説明が総花的であったことにつきまして申し訳ありません。なお、具体的な計画（年度計画）については、総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画で明らかにしていきます。	—	
221	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	今後予算も少なくなっていくことから、選択と集中が必要だと思う。	人口減少社会がもたらす限られた財源の中で、行政サービスを縮めながら充実させていく「縮充」の考え方に照らして、行政運営を進めていきます。	—	
222	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	本日この会合に参加して島田市のこれからの進め方について大変な説明があり、私はよるこんでおります。私の町内は現在新しいお宅が増え私も喜んでおります。すべての事業がうまくいくとは思いませんが、私は賛成いたします。	御意見ありがとうございます。定住人口・交流人口が増加する取組を進めていきます。	—	
223	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	地域とは住民と考えるか、住民のやること、市がやることが明確になっていない。	総合計画とは市民、事業者、行政が一体となって進めていく計画ではありますが、必要なところは明確にしていきます。	—	
224	034 生活安心課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	4 環境・自然	少子高齢化、特に高齢者の足の確保としてコミバスの充実が必要と思われる。	御提案のとおり、コミバスの充実が必要であると考えていますが、年々、バスの利用者が減少しているのが現状です。今後は、タクシーの利用、自治会やNPO主体による運行システムの構築を中心に公共交通の整備を図っていきます。	◎	施策の柱4-4-3 ・運行地域、予約方法、運行形態などを工夫し、公共交通としてタクシーを利用した移動手段の構築を目指します。 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
225	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	0 全体	「協働」のコンセプトが前の総合計画よりうすれたように感じます。今回の計画で示される事業に市民がどのように関与するのか、ややわかりにくいという印象を受けました。	タウンミーティングでは、各地域の取組を主とする説明であったため、市民協働に関する内容が少なかったかと考えます。前後期基本計画期間において協働の理念が市民の皆様にも理解されつつあると考えます。新総合計画では、これを地域力の向上につなげていくことを主旨としていますが、協働のコンセプトの記載については再度検討します。	—	
226	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	2 子育て・教育	人口減少への取組として、子育て教育環境への具体的な計画を。経済の循環として産業観光の積極的な計画を。企業誘致を行い、若者の住みよい環境を。	御指摘のとおりであると考えています。基本構想の中で、大井川に育まれた水と緑豊かな自然環境の島田に生まれ、育ち、地域での繋がりと支え合いの中で住み続けられ、一旦は進学や就職などで島田を離れたとしても、かつての仲間たちと再び過ごしてみたい気持ちを引き起こす、一人ひとりが人生を描くことができるまちづくりを目指すとしています。そのためにも、義務教育時には「夢育・地育」の取組として、地域の文化・人材を活用し、島田の歴史・文化を重んじ、子どもたちの夢を膨らませることができるような島田独自の教育活動を実践しています。さらに、新東名島田金谷IC周辺整備事業に代表される企業誘致による若い人たちの雇用の場を確保し、商工業・観光の分野でにぎわいのあるまちを目指した施策に取り組むなど、明るい未来を描くことができる島田市にしていく必要があると考えています。	◎	政策分野2「子育て・教育環境が充実するまちづくり」、政策分野3「地域経済を力強くリードするまちづくり」の中で、具体的な計画、取組を示しています。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
227	042 長寿介護課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	1 防災・福祉・健康	高齢化による支援について、長く元気でいられることに対する支援が必要です。	高齢者が地域で生き生きと自立した生活を営むことができるよう、様々な介護予防事業の拡充を図るとともに、高齢者のボランティア活動をはじめとする社会活動への参加を促進します。	◎	施策の柱1-3「生涯を通じて誰もが生きがいをもち安心して暮らす（高齢者・介護）」の中で具体的な取組を示しています。
228	042 長寿介護課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	1 防災・福祉・健康	人と人とのつながりは大切です。高齢者は話し合うのが好き、食べるのが好き、子どもと関わるのが好き、子どもとの交流が“健幸”の源です。福祉の会と協働で育ててください。	人と人との繋がりは、世代に関わらず大切にしていきたいと考えています。当市では、居場所づくり事業として、外出の機会が少ない閉じこもりがちな高齢者が身近な公会堂等に気軽に集まり、交流できる場の整備（備品購入等）に対して補助金を交付し、仲間づくり、互いに見守り合う体制づくりを支援しています。	◎	施策の柱1-3-1 ・高齢者の生きがいづくりと健康増進のため、老人クラブ等の社会活動への参加を促進し、その活動を支援します。 施策の柱1-3-2 ・外出機会が少ない閉じこもりがちな高齢者が、気軽に集まり交流できる居場所の整備を推進し、仲間づくりや互いに見守り合う体制づくりを支援します。
229	021 危機管理課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	1 防災・福祉・健康	以前おおるりで説明のあった、避難計画（単独、複合）が検討途中であったが、その後の進捗状況が不明である。今回の説明にも無かった。重要テーマと思うが、どう考えているのか説明が必要と思う。	平成29年10月1日付けで原子力災害広域避難計画を策定し、公表いたしました。その内容は広報はまだ10月号に掲載しています。なお、計画内容の周知・啓発を図るため、自治推進委員連絡会議で概要説明したほか、今後、各地域で説明会を開催する予定です。	◎	施策の柱1-1-1 ・災害発生時に、市として実施すべき対応や優先的に継続すべき業務などをまとめたBCP（業務継続計画）や原子力災害広域避難計画、新型インフルエンザ等対策行動計画、国民保護計画に基づく対応力を強化し、現行計画を継続的に検証します。
230	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	2 子育て・教育	人口問題について、子育て支援において2子、3子の子供が地域に残る対応と対策が必要です。	御指摘のとおりであると考えています。 基本構想の中で、大井川に生まれた水と緑豊かな自然環境の島田に生まれ、育ち、地域での繋がりや支え合いの中で住み続けられ、一旦は進学や就職などで島田を離れたとしても、かつての仲間たちと再び過ごしてみたい気持ちを呼び起こす、一人ひとりが人生を描くことができるまちづくりを目指すとしています。 そのためにも、義務教育時には「夢育・地育」の取組として、地域の文化・人材を活用し、島田の歴史・文化を重んじ、子どもたちの夢を膨らませることができるよう島田独自の教育活動を実践しています。 さらに、新東名島田金谷IC周辺整備事業に代表される企業誘致による若い人たちの雇用の場を確保し、商工業・観光の分野でにぎわいのあるまちを目指した施策に取り組むなど、明るい未来を描くことができる島田市にしていく必要があると考えています。	◎	施策の柱2-2-2 ・子供一人ひとりの「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」を育むため、子供の夢を膨らませる活動や、地域資源を生かした教育を行います。
231	012 戦略推進課 051 子育て応援課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	2 子育て・教育	子育ての学童保育について、両親が共働きですが、昭和の時代のように地域の子供は地域で育てるべき。会社においては会社内にあずかり保育所、児童をあずかる施設をつくり、親の働く姿を見せ、働く喜びを見せるべき。	「地域の子どもは地域で育てる」この方向性は、第2次島田市総合計画の中にも位置づけています。 目指す教育においても、地域の文化・人材を活用し、地域ぐるみで子どもたちを育て、子どもたちの夢を膨らませることができるような島田独自の教育活動「夢育・地育事業」を実施し、島田の未来を担う子どもたちの夢を育む事業を実施しています。 保育園や放課後児童クラブの待機児童の解消に向けた取組を進め、保護者の就労を支援し、子育てのしやすい環境を整えていきます。	◎	施策の柱2-2-1（冒頭部） 行政を含め、地域全体で学校教育を支援することにより、教員が子供と向き合う時間を増やし、地域総ぐるみで教育力の向上を図ります。 施策の柱2-2-2（冒頭部） 子供たちの夢を膨らませることができるような活動を積極的に支援します。また、地域の自然を生かした学びの場を創出し、子供たちのふるさと帰属意識の向上を図ります。
232	042 長寿介護課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	1 防災・福祉・健康	介護職員不足について、デイサービスの75%及び、グループホームの50%に空きがある。施設の増設は計画的に実施すべき。そうすれば少しでも職員不足を無くすことができる。ある特養では人不足のため、満室になっていないとの話も聞く。その他、職員を増やす方法を検討願いたい。また、職員のケアスキル向上方法の検討も必要かと思う。	平成29年8月末における市内のデイサービス（地域通所密着介護）の平均利用率は約70%、グループホームでは約90%となっています。 介護施設は、介護サービスの需要を見極めながら、3年毎に策定する島田市介護保険事業計画に基づき計画的に整備を進めています。 介護職員不足は、島田市だけではなく全国的な課題となっています。今年度から事業種別の連絡会を定期的に開催し情報交換や職員同士が連携する機会を提供し、資質の向上を図ります。 また、県や関係団体が実施する人材確保のための各種研修や補助事業などの積極的な活用や介護事業所自らが介護職の魅力、やりがいを広く市民等に発信し、介護職のイメージアップにつなげるよう支援していきます。	◎	施策の柱1-3-5（冒頭部） 第7期介護保険事業計画に基づく介護保険サービスが提供されるよう、基盤整備を進めます。また、介護給付適正化計画を定め、各種適正化事業を実施し、高齢者にとって真に必要な介護サービスを適切に提供していきます。
233	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	2 子育て・教育	人口減少問題について、若者が大学進学で都会にいつてしまう。近くて便利だから東京に行ったら戻ってこない。大学を誘致したらいいと思う。	国が大学の地方移転を進める方向性を示していますが、最近報道された大学設置の事例を見ても、新設学部の内容や規模にもよりますが、大学誘致に関して立地自治体に大きな財政負担が生じると考えます。	×	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
234	032 協働推進課 063 観光課 097 文化課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	私は現在「百人会議」に参加させていただいております。観光・商工分科会に転属し、今現在「日本遺産」の登録の為に島田・金谷地区の歴史を学び、2020年度迄に100件の登録に間に合うよう行動していき、最終的には観光協会にて運営できればと考えています。「日本遺産」の登録が出来れば補助金を受けることができ、観光を中心とした産業の拡大による収入増や定住人口の増（仕事増）につながり、それが税収増になると思います。最後に、観光協会の充実、商工会議所、商工会それぞれの青年部に100人を超す若者が参加しております。女性部も含めそれぞれ10人位にご協力をいただき、協会に力と量を注ぎ込み活動できるようになれば目標達成になると思います。	日本遺産については、日本の文化・伝統を語るストーリーとして訪日外国人旅行者の誘客を図るものです。常時見ることができる日本の魅力を伝える文化財が当市には少なく、既に認定されている日本遺産は観光地として認知度が高い地域です。 当市単独での認定は難しい状況にありますが、関係機関等と可能性について協議していきます。	検討	※島田市や周辺市町の史跡間のストーリーを作成し、観光振興に繋げていくなど、日本遺産に関する取組を記載していくか検討
235	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	「稼げるまち」という言葉にやや違和感を覚えます。地域の外にお金が出ないとか、地域内に自立した経済基盤を構築するといったフレーズのほうがふさわしいと思っています。	内閣府が主体となって進める「地方創生」は、「地域の稼ぐ力」「稼げるまちづくり」のフレーズを、取組の柱として位置づけているところですが、 したがって、国の方向性に準じ市として同じ表現を用いているところですが。	—	
236	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	3 経済・産業	人口減少でも企業を誘致する産業推進や、観光の活性化で稼げることはできるのでは。	御指摘のとおりであり、経済の好循環を生み出すその方向性を第2次島田市総合計画に盛り込んでいます。	◎	施策の柱3-5-2 ・賑わい交流拠点を核に、高速交通網と鉄道網が交わることで生まれる交通乗換機能（モーダルコネクト）がもたらす経済効果を大井川流域全体に波及させていきます。 施策の柱6-3-4 ・工業用地として整備する堤間地区や牛尾山地区に、道路など都市基盤を整備し、企業誘致を促進します。 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。
237	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	4 環境・自然	排水路整備について、川の水が大変汚れています。この水で農作物を生産。食べる気になれません。	当該箇所を拝見したい思いますので、市担当課（建設課）に御連絡ください。	◎	施策の柱4-3-3 ・生活排水による河川の水質汚濁の軽減に繋がるよう、各家庭及び事業所に対し、生活雑排水対策について指導・啓発を行います。
238	021 危機管理課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	4 環境・自然	温暖化が原因のひとつといわれる異常気象が大きな問題となる。防災対策には特に力を入れて欲しい。	異常気象による災害のほか、あらゆる危機事態を想定して、当市がもつ地域力を背景に、市民の命と暮らしを守る体制強化に努めていきます。 第2次島田市総合計画期間の取組の主なものとして、同報系デジタル防災行政無線の整備を急ぐほか、従来の情報収集処理システムの拡充を図っていきます。	◎	施策の柱1-1「ここに住むすべての人の安全な生活を守る（危機管理・防災・消防）」の中で具体的な計画、取組を示しています。
239	013 広報課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	5 歴史・文化・地域	島田市緑茶化計画の進捗度がわからない。	島田市緑茶化計画の進捗度を直接評価する指標は設定していません。 なお、島田市緑茶化計画及びそれに伴って実施する事業は、シティプロモーションの推進を主目的とするものです。 シティプロモーションの成果を図る指標「市民幸福度」を島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に設定しています。平成27年度と平成28年度を比較すると0.1ポイント幸福度が上昇しています。 また、現在策定している第2次島田市総合計画前期基本計画のめざそう値については、全国地域ブランド調査の項目のうち「都市の魅力度」と「都市の認知度」を指標に設定する予定です。	—	
240	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	岸町南北方向の道路整備について、現在も岸町から六合駅やロクティに行く場合、JA六合交差点や島田工業高校東の道路を利用しているが、通行しにくいです。	六合中西側交差点～JR（鉄道）区間の谷口道線については、平成32年度、工事着手を目指し進めています。	◎	施策の柱6-2-1 ・策定された道路整備プログラムにより、優先度に応じた幹線道路整備を推進します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
241	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	新東名のスマートインター島田の開設及び、国道1号バイパス東光寺ICの浜松方面への通行を可能とする整備を要望します。	新東名高速道路の島田側は、平地が少なくトンネル部が多いこと、さらに島田金谷ICまでの距離が短いことから、その実現は難しいと考えます。 国道1号の整備については、国の4車線化事業の中で、大井川橋部分、大代IC部分、さらに菊川ICの金谷御前崎道路の接続部分が見える形で進んでいるところです。 東光寺ICフルインター化については、時間を要することが見込まれますが、整備促進について国に働きかけていきます。	◎	施策の柱6-2-2 ・国道1号島田金谷バイパス及び藤枝バイパス4車線化の整備促進と東光寺インターチェンジフルインター化の事業着手を国・県に働きかけます。
242	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	短時間に大量の雨が降ると河川があふれる箇所がある。改修を望む。	現場を見させていただきたいので、具体的な箇所をお知らせいただければ幸いです。	—	
243	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	町内の水路に水が流れない。	現場を見させていただきたいので、具体的な箇所をお知らせいただければ幸いです。	—	
244	081 都市政策課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	六合駅広場の改良については、地域住民の意見も聞いて欲しい。	今後の整備にあたり、地域住民の方々の意見を聞きながら進めていきます。	検討	※施策の柱6-3-6「六合駅前広場の整備を進めます」の中に地元や関係機関と協議して進めていく旨の記載を入れるか検討
245	081 都市政策課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	市役所周辺整備事業のように、六合駅周辺整備として、南北の公園、ロータリー、市の駐車場、駐輪場を一体で計画し、公園は最小限にし、多目的使用では防災、イベントでは広場、の設定を希望します。	現在、駐輪場等を含めた六合駅周辺整備事業の計画はありませんが、六合駅前広場については、平成29年度において、測量及び雨よけシェルターの設置やバス、タクシー、一般車両の駐車スペースの確保など利便性の向上に向けた設計を行っています。 平成30年度以降に事業が実施できるように住民の皆様をはじめ関係機関と協議していきます。	検討	※施策の柱6-3-6「六合駅前広場の整備を進めます」の中に地元や関係機関と協議して進めていく旨の記載を入れるか検討
246	064 内陸F推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	新東名島田金谷インターチェンジ周辺開発事業の具体性、将来性に大きな疑問、不安を感じます。	IC周辺開発事業の核となる賑わい交流拠点には、マルシェやレストラン等を整備し、地元の農林水産物を加工販売するほか、農業体験プログラム等を準備し、農業の6次産業化ができる場所にしたいと考えています。 広域交通の結節点としての利便性を活かした有利な立地条件によって、年間140万人の集客を見込んでいます。現在は、施設の基本計画、実施計画を今年度末を目途に策定しており、平成31年度のオープンを目指しています。 今後は、みなさまの不安が解消できるよう、整備の進捗状況について、逐次情報を提供していきます。	◎ 一部検討	施策の柱3-5-2 ・賑わい交流拠点を核に、高速道路網と鉄道網が交わることで生まれる交通乗換機能（モーダルコネク）がもたらす経済効果を大井川流域全体に波及させていきます。 施策の柱6-3-4 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります。 ※農業体験プログラムの記載を入れるか検討
247	083 建設課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	6 都市基盤	六合地区の基幹道路・生活道路について、整備の工事計画期間を短縮してほしい。	市全体の道路整備状況、国からの補助金の内示状況を見ながら、計画的に進めていきたいと考えています。	◎	施策の柱6-2-1 ・策定された道路整備プログラムにより、優先度に応じた幹線道路整備を推進します。
248	032 協働推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	岸町の人口増を考えた場合、中央公民館（駐車場の確保）が必要と思う。	公会堂の建設については、市では自治会や町内会からの申請に基づき、その本体建設工事費に対して、公会堂の規模や世帯数に応じて補助しています。 建設に関しては自治会等の計画に基づくものです。お住まいの地域の自治会・町内会長に御相談ください。	—	
249	052 保育支援課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	ロクティ西側の土地で現在駐車場や多目的広場として活用されている土地に幼稚園？こども園？を誘致する計画があると聞きます。現在の活用方法以外にも地震等有事の際の避難地としても空き地のままにして有効活用していただきたく思います。	当該箇所の保育園整備については、ゼロベースで見直すことといたしました。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
250	032 協働推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	自治会との窓口は協働推進課であるが、毎日の様に各々の課から通知がくる。ほかにも六合コミュニティ等からもきて、とてもさばききれないので、窓口を一本化してほしい。	自治会をはじめとした地域の各団体等への通知については、年間を通じた事業計画に基づいて各課が、出席依頼、推薦依頼、提出依頼等の通知をさせていただいています。 各事業における開催時期や提出時期等の違いもあり、協働推進課で市役所内全課の通知を集約することは難しいのが現状です。	×	
251	073 人事課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	すべての源は人的資源である。人材育成には重点的に取り組んで欲しい。	多様化する市民ニーズに応えられるよう、職員の行政課題への対応能力を高め、地域の実情に応じた行政運営を行う人材育成を進めていきます。	◎	施策の柱7-2-2 ・多様化する市民ニーズと高度化する行政課題に対応するため、行政職員として高い素養と柔軟な発想力を持った人材の育成に取り組みます。
252	012 戦略推進課	六合地区タウンミーティング 【意見カード】	8月30日	7 行財政	市役所周辺再開発計画だけでなく、多くの事業に民間の知識、経営手法、資金を導入した方がよい。	旧金谷中学校跡地利用を進める中で、公民連携（PPP・PFI）手法の活用しているところですが、他自治体を見ると、道路をはじめとする公共施設の一体的な管理などの事例も見られることから、さらなる調査・研究を進めていきます。	◎	施策の柱7-4-3 ・公的不動産の管理・活用に関する一連の事業に対し、民間の資金や経営能力、技術的能力を取り入れることが可能かどうかを念頭に置き、公的不動産の価値の向上にとって最も合理的な手法を選択します。
253	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	総花的で具体的にどうつなげるかがわかりにくい。PDCAサイクルをどうまわしていくのか。また、全体にはやりたいことが多すぎて実施が大変だと思う。もっと年度計画に的を絞っていくほうがわかりやすい。	説明が総花的であったことにつきまして申し訳ありません。 なお、具体的な計画（年度計画）については、総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画で明らかにしていきます。	—	
254	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	市長が冒頭で言われた「稼ぐ力」を蓄えることが重要課題と思われる。①世界に誇れる技術を持った中小企業を育てることだが、具体的方策について教えていただきたい。②ICTコンソーシアムの運営とは何をやるうとしているのか教えていただきたい。③新東名島田金谷IC周辺整備事業のうち、産業活性化ゾーンとして企業誘致、6次産業化とあるが、具体的にどのように進めるのか教えていただきたい。いずれにせよ、稼ぐ力を蓄えることの実現性がないと絵に描いたモチである。	①平成28年度に島田市産業支援センター「おびサポ」を開設し、販路拡大についての相談や、設備投資への補助金などにより中小企業の経営支援を行い、中小企業の稼ぐ力を蓄え、経済に好循環を生み、労働条件の向上にも反映していくよう、取組を進めています。 ②教育・産業分野へのICT（情報通信機器・技術）の導入、活用を推進し、官と民が連携した組織により、将来の島田市を担う人材の育成及び産業の活性化を図っていくものです。 ③産業活性化ゾーンには工業団地を整備していく予定であり、当地のメリットを活かした企業誘致を進めています。また、大井川の水を活かし、市内及び広域の一次産業品の生産者や食品加工業者等と連携する新産業として、6次産業化施設や企業の研究・研修施設等の整備・誘致を進めます。	◎	施策の柱3-2-1 ・地域産業を支える中小企業の経営基盤を強化するため、設備投資への補助などの支援を行います。 施策の柱3-1-3 ・人手不足や生産性の伸び悩みを補うICTの導入を促進し、IoT（モノのインターネット）、AI（人工知能）といった先端技術の研究や実証実験を行い、市内産業の活性化を推進していきます。 施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。
255	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	「稼ぐ力」の表現が良くない。また、「笑顔あふれる安心のまち」は他に表現がなかったのか。	例えば、内閣府が主体となって進める「地方創生」は、「地域の稼ぐ力」「稼げるまちづくり」といったフレーズを取組の柱に位置づけているところですが、したがって、国の方向性に準じ市として同じ表現を用いているところですが、 また、次期総合計画の目指すまちづくりの将来像である「笑顔あふれる安心のまち」については、住民アンケート等の意見をもとに、市民の代表との協議のうえ、案として出させていただいているものであります。	—	
256	021 危機管理課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	大井川の決壊は想定内であるのか。	国交省が昨年5月に、想定最大規模の雨量により大井川が浸水した場合の洪水浸水想定区域図を策定しました。 これは、過去の統計データから100年に一度の確率で起こる可能性がある最大降雨量「48時間で787ミリ」としており、これは、島田市の市街地が広く浸水する状況となります。	—	
257	074 財政課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	病院建設の費用が市と病院で折半とは、市と病院は別組織ということなのか。では、市の職員が病院にいるのは市から出向しているとのことなのか。また、その立場は。	病院建設の費用を市と病院が折半することは、財政運営上定められたことで、それに基づいて国からの財政措置が受けられることとなっています。 病院の事務職は、病院採用の職員と市長の事務局からの出向者が混在しています。出向者の立場は病院事業管理者の指揮命令系統のもとにあり、出向者の役職は部長級から採用後間もない職員まで様々です。	—	
258	104 病院建設推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	市民病院新築時、学者等の研究棟はつくりますか。	設置する予定はありません。	×	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
259	074 財政課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	2 子育て・教育	市民会館の建設は考えているのか。	島田市役所本庁舎をはじめ、市民会館跡地、プラザおおるり、中央小公園、職員駐車場など、約34,000㎡の整備の検討を進めるなかで、文化機能を合わせ持った複合施設整備について、民間資金を活用した整備可能性を調査しているところであります。	◎	施策の柱7-4-2 ・老朽化が進む市役所本庁舎、解体した旧島田市民会館及び大規模改修等の検討時期を迎える市民総合施設プラザおおるりについて、庁舎機能の更新を前提に当市の中心地にふさわしい施設のあり方を一体的に検討します。
260	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	2 子育て・教育	「ICT教育」とさらっと言われたが、みんなわかるのでしょうか。	ICTとは情報・通信に関する技術の総称で、ICT教育とは、タブレット端末を教育分野で活用していくことなどが事例として挙げられます。 分かりづらい言葉でありますので、計画書には注釈をつけていきます。	—	
261	092 学校教育課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	2 子育て・教育	人材育成として教育（これからの見据えた）のあり方、学校教育、社会教育の改革となる事業（島田らしい、島田で子供を育てたいとなるような）も見えてこないが、必要ではないのか。	地域の文化・人材を活用し、地域ぐるみで子どもたちを育て、子どもたちの夢を膨らませることができるような島田独自の教育活動「夢育・地育事業」を実施し、島田の未来を担う子どもたちの夢を育む事業を展開しています。	◎	施策の柱2-2-2 ・子供一人ひとりの「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」を育むため、子供の夢を膨らませる活動や、地域資源を生かした教育を行います。
262	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	人口減少に歯止めをかける企業進出は現段階であるのか。またその予定地は。	現在、新東名島田金谷IC周辺地区内で工業用地造成に向けたアクセス道路や水路等の基盤整備を進めています。 また、当地区内への企業誘致も進めており、利点である交通アクセスの良さや地下水利用をPRしています。 その結果、市内外の企業からお問い合わせをいただいておりますが、具体的な誘致先決定にはもう少しお時間をいただきたいと思います。	—	
263	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	おび通りの活性化事業は具体的に何をするのか。	おび通りにおいてイベントや市民・団体の発表の機会を増やすことにより、中心市街地への誘客を図り、賑わいを創出する事業です。	◎	施策の柱3-3-1 ・官民連携のもと、おび通りや駅前緑地を活用した多彩なイベントを開催することで、中心市街地ににぎわいを創出し、経済の波及効果を図ります。
264	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	本通り商店街は後継者もなく、商店がなくなりつつあります。空き店舗活用以外の政策がありましたら教えてください。そして今後続けていく商店への支援等がありましたら教えてください。	中心市街地への誘客を図るため、おび通りが多くの方が集う場として活用されるよう取り組んでいます。 また、今年度末には、び〜ファイブ1階に「屋内音楽広場」というコンセプトのもと、音楽施設をオープンする予定です。 このような取組を通じて中心市街地の活性化を図ることに加えて、島田市商店街連合会や各個店の活動を支援をしていきたいと考えています。	◎	施策の柱3-3-1 ・中心市街地活性化基本計画に基づく施策を、商店街や地域住民、関係団体、市内企業等と連携して実施するとともに、おび通りなどを活用したさまざまな主体が開催するイベント等により、中心市街地のにぎわいを創出します。
265	061 農林課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	経済発展について、茶産業を中心にすえているが、茶価額の低迷にある昨今、期待が持てる施策が想定されているのか。	シティプロモーションや他産業と連携した、お茶の販売促進活動を国内外で展開していきます。賑わい交流拠点では、市内の優良農林産物を製造・加工販売することで知名度を高めていきます。 また、中山間地域においては、海外で需要の高まりをみる抹茶に対して、農業所得の向上を図るため、地域の特性を活かした有機てん茶製造への取組を支援していきます。	◎	施策の柱3-4-1 ・農林生産物を効率的に栽培・収穫・加工できる施設整備や、中山間地域の特色を活かした農業を進め、所得の向上を図ります。 施策の柱3-4-3 ・市内の優良農林産物を賑わい交流拠点で製造・販売加工販売し、知名度を高めていきます。 ・シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。
266	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	特種東海製紙横井工場跡地はどうか。横井工場跡地に新たな企業誘致の可能性は。	特種東海製紙横井工場閉鎖後の跡地利用については、平成24年秋ごろから相談を受けており、その後も不定期ですが、継続的に情報交換をしています。 利用方法については、民間の土地であるため企業の意向が第一と考えていますが、地域活性化につながる土地利用を期待しているところです。企業側でも様々な視点で利用方法が検討されていますが、現時点では具体的に示されていません。 今後、工場の解体工事がはじまりますが、市としてもまちづくりを進めるうえで重要な場所であると認識しており、公共性の高い土地利用が図られる場合については、市の支援を検討する必要があると考えています。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
267	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	人口減少対策を進めるうえで、有効な企業誘致について具体的な方法を島田市のメリット等を含め教えてください。	企業誘致における本市のセールスポイントは、地盤が強固であること、良質な地下水が豊富にあること、陸・海・空が近接する広域交通結節点に位置する地であることです。 特に、地下水が利用できる地域は静岡県内でも限定されるため、これらの強みを活かした産業の集積を目指し、既存企業との情報交換を重ねるほか、市外企業へアピールしていきます。	◎	施策の柱3-2（冒頭部） 恵まれた交通アクセスと地域資源を活かす物流拠点や生産拠点を新東名島田金谷IC周辺に形成し、生み出される経済効果を市内全域へと波及させます。 施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
268	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	周辺都市と比較して、市街地の活力低下がみられ、市街地周辺住民の減少が危惧される。具体的な対策は考えているのか。	人口減少社会が到来し、まちのコンパクト化や商業の集積が求められています。おび通りや駅前緑地を利用した多彩なイベントの開催や、最活用を目指した空き店舗対策、商店街のにぎわい創出事業への支援など、中心市街地のにぎわいを創出していきます。	◎	施策の柱3-3-1 ・官民連携のもと、おび通りや駅前緑地を活用した多彩なイベントを開催することで、中心市街地のにぎわいを創出し、経済の波及効果を図ります。 ・空き店舗対策として、再活用を目指したりノベーションを支援するなど、中心市街地の資産価値を高める取組を進めていきます。 施策の柱3-3-2 ・商業者団体などが実施する商店街のにぎわい創出事業を支援します。
269	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	企業誘致の地域はどこですか。医療関係とか分野を絞って誘致するのか、どの分野の企業かを問わず誘致するのか、どちらですか。	現在、市では新東名島田金谷IC周辺地区に工業用地整備を計画しており、企業立地に向けた誘致を行っています。当地の利点として、強固な地盤であること、質の良い地下水が豊富であること、さらに、陸・海・空が近接する広域交通結節点の地であることが大きな魅力であり、地下水を利用する製造業や物流業などの誘致を目指しています。	◎	施策の柱3-2（冒頭部） 恵まれた交通アクセスと地域資源を活かす物流拠点や生産拠点を新東名島田金谷IC周辺に形成し、生み出される経済効果を市内全域へと波及させます。
270	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	土日の商店街が休みのため、交代で開店していただくことは可能か。	御提案の内容については、商店街関係者にお伝えいたします。	—	
271	097 文化課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	5 歴史・文化・地域	島田（東海道）の持つ歴史的価値を利用する予定はあるのか。言葉では記されているが、いろいろな方面から耳に入ってくる声では、史跡保存等への気配りがないうちである。	東海道沿いにある川越遺跡、諏訪原城跡の保存整備を進めています。 また、宗長庵址や刀匠顕彰碑等により、島田の歴史を後世へと伝えていくよう史跡保存に努めています。	◎	施策の柱5-1（冒頭部） 当市の財産である文化財をしっかりと保全・継承していきます。さらに、大井川川越遺跡、諏訪原城跡、蓬萊橋といった由緒ある文化財を活用して、国内外の人々に島田市の歴史をPRしていきます。
272	031 地域づくり課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	5 歴史・文化・地域	移住者の促進には、空き家の活用をしますか。市内の空き家状況を把握できているのですか。民間（不動産業）などと連携して対策を進められるのですか。	現在、川根地区を対象とする空き家バンク事業を実施しています。また、県外からの移住者に対する住宅取得補助、市内の中古住宅を流通させるため、中古住宅購入補助制度も実施しています。併せて、民間（不動産業）にも協力いただき不動産バンクの運営をしていきます。	◎	施策の柱5-3-1 ・空き家バンク事業や空き家改修補助など、既存の資源を活用した移住政策を展開していきます。
273	097 文化課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	5 歴史・文化・地域	川越遺跡の整備基本計画が決まっているのであれば教えてほしい。川越街道に対する方向性を教えて欲しい。また、街道において、商業的活動ができる場所（蕎麦屋のところ）を市のどの課が管理していて、どのような管理をしているのか教えて欲しい。	川越街道の整備基本計画については、平成29・30年度の2年間で策定する計画となっており、地区の住民の意見を反映させるとともに学識経験者にも入っていただき全体の計画を仕上げる予定です。 現段階では、正式に具体的な計画はできあがりません。 これまで、文化財の保存に力を入れてきましたが、文化庁においては、文化財保護法の改正により、保存から活用や地域振興へ結びつける流れがあることから、同じ方向性で進めているところです。 なお、川越街道観光施設（飲食施設、観光案内及び物販施設）は、観光課で管理しており、行政財産の使用料徴収により施設の営業をしていただいています。	◎	施策の柱5-1-1 ・大井川川越遺跡は、歴史的景観のほか学術的な価値を踏まえた保存管理を進めながら整備活用につなげていきます。
274	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	島田駅南口から河川敷までの一部道路整備を実施するものです。整備により、避難路としての防災面の強化や、大型車両の通行の安全性の向上を図ります。さらに、島田市街地の活性化につなげていく目的もございます。		◎	施策の柱6-2-1 ・策定された道路整備プログラムにより、優先度に応じた幹線道路整備を推進します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
275	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	横井中央線電線共同溝整備事業とは何か。	中心市街地を南北に縦貫し、広域避難地である大井川緑地に繋がる幹線避難路である横井中央線の電線類の地中化により、災害時の安全な避難路の確保を目的とした事業です。	—	
276	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	電線共同溝整備を考えている道路を知りたい。	緊急避難路に位置づけている大津通り交差点から大井川緑地に至る横井中央線を電線共同溝整備の対象として、整備を薦めてきました。 第2次島田市総合計画期間では、南幼稚園交差点以南の整備を予定しています。	—	
277	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	向島町公園整備事業とは何か。	「緑の基本計画」に位置付けられた、公園整備事業です。 市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくり、また、災害時に避難地として機能する公園を目指すものです。	—	
278	081 都市政策課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	中心市街地づくりへの取組について、駅周辺、島田駅南口周辺の土地にマンション等の開発予定はありますか。	民間の開発ですので、現段階では把握していません。	—	
279	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	静岡空港開港後の周辺地域に変化が見られない。空港を活用した地域発展の施策が考えられているのか。	タウンミーティングにて説明しましたとおり、旧金谷中学校跡地の空港周辺プロジェクトを中心に、県と共に調整を進め、現在民間活力による施設整備を目指しています。 合わせて、県が運営する「ふじのくに茶の都ミュージアム」との連携により、にぎわいの相乗効果が得られることを期待しています。	◎	施策の柱6-3-3 ・（冒頭部）にぎわいと交流人口の拡大を目的に、県が運営するふじのくに茶の都ミュージアムや、民間事業者を整備主体とする旧金谷中学校跡地周辺の利活用を県と連携して進めます。
280	074 財政課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	まちづくりの方向性は大胆に考えること。行政機関の移転ができないか。例えば、島田市役所、市民会館を大津地区等への移転。移転することで①移転先に商店街がつくられ、居住地区の住居建設活性化が図られ人口対策に資する。②市役所、旧市民会館、SL公園、駐車場などの敷地を利用した、島田市の人の集まるにぎわいづくりを創出する。③観光客を呼び込む施設の建設について、今ある観光施設を街の中心に集中配置。④若い人が積極的に集まる島田市中心市街地づくりを行い、旧商店街の活性化を目指す。（行政機関が移転した市：掛川市、湖西市 郊外が発展した市：菊川市、焼津市、富士市、引佐町）	御提案があった行政機関の移転は計画していません。 なお、市役所周辺については、市役所本庁舎をはじめ、市民会館跡地、プラザおおるり、中央小公園、職員駐車場の計約34,000㎡の整備を検討していきます。 市役所周辺の「文化創造の拠点施設機能」、「本庁舎機能」、「中央公民館（集会）機能」の3機能を含め、「島田市民会館機能再生等に係る民間資金等活用基本調査」を実施し、整備内容の検討を進めているところです。 調査結果をもとに、整備基本構想や整備基本計画を策定し、事業手法の検討スケジュールを策定していきます。	×	
281	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	すばらしい基本方向に基づいて進めてください。	御意見ありがとうございます。掲げました将来像の実現に向けて取り組んでいきます。	—	
282	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	みんなの協力でまちをつくるとうたっている以上、もっと市民がまちづくりに参画する機会をつくるべき。単にオープンにするのではなく、マイルージや減免など、インセンティブとともに、市民による取組を加速させることで行政負担を減らすべきでは。また、施策はたくさんだが、「稼ぐ土地」や「稼ぐ施設」の仕組みが見えてこない。より経営的に収益をあげられる施策展開が必要で、それを取組ごとの重点課題にしないと、計画をつくって終わりになってしまう。	御指摘にある「稼ぐ土地」「稼ぐ施設」の核に位置付けるのが、当市の2大リーディングプロジェクトである、新東名島田金谷IC周辺に整備する「賑わい交流拠点」、空港周辺プロジェクトとして旧金谷中学校跡地に整備するにぎわいを集める施設です。 賑わい交流拠点には、マルシェを整備し、地元の農林水産物を加工販売するほか、農業体験プログラム等を準備し、農業の6次産業化ができる場所を目指し、年間140万人の集客を見込んでいます。 旧金谷中学校跡地については、現在提案募集を進めているところですが、民間活力の導入により、にぎわいを創出する拠点整備を予定しています。 これらの拠点は、単独ではなく連携を図ることで、人の流れを生み出し、相乗効果が高まるものと考えています。	—	左記に記載した「賑わい交流拠点」「空港周辺プロジェクト」について、施策の柱6-3「便利で魅力あるまちの拠点をつくる（都市計画）」の中で示しています。
283	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	現実と計画のギャップを感じる。	第2次総合計画及び、国土利用計画島田市計画を策定し、遂行していく中における行政の仕事は、理想（計画）と現実の狭間で、いかに理想（計画）に近い形にもっていけるかが重要だと考えています。	—	



No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
284	072 経営管理課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	7 行財政	市長は常日頃から“財源の裏づけのない提案は提案ではない”と言っていますが、そのとおりだと思います。財源確保には、税収入、コストダウンが必要です。島田市はコストダウンの力が弱いと感じます。特にコストダウンの中で過剰サービスとなっている事業の削減や、カットの力が極めて弱く、高コストの事業の中で、市民に協力を求めることでコストダウンできる事業がいっぱいあると思います。思い切ってこれを削り、これからの必要事業に思い切って投資すべきであると考えます。行政サービスを削減、カットすることは抵抗も多いです。しかしタブーや聖域はありません。職員も行政サービスを落とすことに臆病になっており、意識改革すべきです。ぜひ、市民を企画段階から参画させて検討実施していくように願っています。	「島田市政経営戦略」（平成27年度～平成29年度）にもとづき、効率的・効果的な行政運営の推進、財政の健全化、市民との協働体制の構築に取り組んでいるところです。	◎	施策の柱7-2-1（冒頭部） 多様化する市民ニーズ及び行政課題に、適切、迅速に対応しつつ、市民の視点に立ち、限られた経営資源の中で効率的かつ効果的な行政経営に努めます。
285	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	内容が盛りだくさんであり、本当に実施できるのか。優先順位をつけるべき。また、目をつぶってカットするなどの選択も必要では。何でも自治会に押し付けるのではと心配している。	毎年度、実施計画を見直し、個々の施策の実行性を確保する予算編成の具体的な指針とするとともに、成果指標「めざそう値」に基づき進捗管理を実施していきます。 各取組については、地域の皆様との「協働」のもと、地区のまちづくりを進めていきたいと考えており、自治会に押し付けることはしません。	—	
286	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	施策からのアクションプランにつなげて、いつ、誰が、何を、どうするか定量的に表現すること。また責任者の明示をしてホームページに掲載すること。	具体的な事業計画（年度計画）について、総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画で示していきます。なお、実施計画はホームページ上で所管課を明記し公表しています。	—	
287	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	島田市の問題点がどこにあるのかがはっきりしないため、具体的なイメージが湧かない。また言葉がバラ色すぎる。全体に魅力のあるコンセプトがない。	全体のコンセプトとしては、当市が目指すべき将来像とした「笑顔あふれる 安心のまち 島田」の実現です。	—	
288	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	0 全体	タウンミーティングの資料を町内に回覧したいため、資料が欲しい。	市のホームページに掲載するほか、当回答書と併せて資料を各自治会に配布する予定です。	—	
289	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	新市民病院建設に伴い、アクセス道路を確保し、周辺地域の整備を考えていただきたい。（道路、公園、関連施設等）この整備は、市内の重点地域であり、早急な計画が必要である。	新市民病院建設に合わせ、周辺道路の拡幅や交差点の改良などを実施する計画であります。これにより県道の混雑を緩和し、病院へのアクセスを向上させる考えです。 また、周辺地区の排水対策等も計画し、地域生活における安全・安心の向上にも努めていきます。	◎	施策の柱1-2-3 ・新病院の建設計画に合わせ、周辺において必要となる道路、水路などの基盤整備を計画的に実施します。
290	042 長寿介護課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	明るいまちづくりは、居場所づくりが必要であり、幅広い対応、促進をお願いしたい。	当市では、居場所づくり事業として、外出の機会が少ない閉じこもりがちな高齢者が身近な公会堂等に気軽に集まり交流できる場の整備（備品購入等）に対して補助金を交付し、仲間づくり、互いに見守り合う体制づくりを支援しており、今後も継続していきます。	◎	施策の柱1-3-2 ・外出機会が少ない閉じこもりがちな高齢者が、気軽に集まり交流できる居場所の整備を推進し、仲間づくりや互いに見守り合う体制づくりを支援します。
291	043 包括ケア推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	旧市街地は高齢化が著しく進行している、包括ケアの早期有効化に力を入れてほしい。	団塊の世代が75歳となる2025年に向けて、地域包括ケアシステムの構築を推進しています。市は、日常生活圏域毎にコーディネーターを設置するとともに協議体（生活支援をつなぐ会）を開催し、地域の課題の抽出、インフォーマルサービスを含めた資源の把握、課題解決等に取り組んでいます。 また、現在、地域住民や既存の地縁団体との連携・協働により、各地域に「居場所」や「しまトレ」の創出を進めています。	◎	施策の柱1-3-2 ・地域のニーズに合った住民主体による互助のサービスや、高齢者の社会参加、地域支え合い体制整備を推進します。生活支援コーディネーターを日常生活圏ごとに配置するとともに、協議会を開催し、地域の資源や課題の共有を図り、サービスの担い手の発掘を行います。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
292	021 危機管理課 051 子育て応援課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	1 防災・福祉・健康	元島田地区、第四小学校改築に伴い、10年100年先を見据えた防災計画（避難所としての機能の確認）、放課後児童クラブの人員増に伴う計画をお願いしたい。（モデル事業としてやっていただきたい）	各地域の個別の防災計画策定については、危機管理課担当が説明に伺い、地域に入り込んで一緒になって進めることとしています。是非御連絡いただければと思います。 放課後児童クラブの人員増につきましては、児童数の状況（減少傾向）や地域の状況、国の政策等をみながら適切に定めているところです。 なお、子育て施策に関して、現在四小地区において、モデル事業として「子どもの居場所づくり事業」を実施しています。	◎	施策の柱1-1-2 ・自主防災組織による地区防災マップづくりや各家庭までの連絡網づくり、避難行動要支援者の避難支援個別計画の作成支援を継続します。また、地区ごとの防災訓練の実施や地区の災害対応計画の作成支援を強化します。 施策の柱2-1-4 ・放課後の適切な遊び場と生活の場を提供し、子どもの自主性、社会性を養う放課後児童クラブの受け入れ体制を整備し、働く保護者の支援に繋がります。
293	052 保育支援課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	2 子育て・教育	幼児教育の無料化を考えてください。	本年9月分保育料から、条件をはずした保育料の第2子半額、第3子以降の無償化を実施しています。 当面は平成33年度までを実施期間とし、効果を検証することで、継続の是非を判断する予定です。	◎	施策の柱2-1-4 ・子育て世代の負担の軽減を図るほか、合計特殊出生率の上昇や定住の促進、さらに転入の増加を図るため、保育料の第2子半額、第3子以降の無償化を実施し、その評価を行います。
294	012 戦略推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	2 子育て・教育	人口減少対策として「日本語学校」の開設を提案する。少子高齢化が続く中、もはや外国人労働者を受け入れなければ日本は成り立たない。市内の求人率は1.2（？）ほどあるが、新入社員（若者）の応募は少ないと聞いている。外国に目を向ければ、ベトナム、フィリピン、ミャンマーの若者は日本で働くことを熱望している。島田市に外国人留学生の日本語学校を開設し、日本語を覚え、日本（市内）で働く道を広げていくことが近道ではないでしょうか。「日本語学校」は市内の企業が出資すれば容易に開校できると思うがどうだろうか。	人口減少が進む中で、労働力確保の視点から外国人がその担い手となっており、主要都市部においてはその傾向が顕著であることを認識しています。 当市でも、若い優秀な外国人を受け入れ、育成している企業があることは把握しています。 御提案について、学校誘致となれば当市の財政的な関与（土地の提供、補助金）等もありますので、事例等を見ながら可能性について、調査・研究していきたいと考えています。	×	
295	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	五丁目の駐車場下（びーファイブ）を市民の憩いの場として使用できるようにしたらどうか。（踊りやカラオケなど）	びーファイブについては、「屋内音楽広場」というコンセプトのもと、3つのスタジオを用意した音楽施設を整備する予定です。	—	
296	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	今、町内では、有志に依る太鼓の騒音について問題となっている。びーファイブの使用を新聞記事で見ましたが、格安で使用できればうれしく思います。詳しい説明をお願いします。	びーファイブについては、「屋内音楽広場」というコンセプトのもと、3つのスタジオを設けた音楽施設を整備する予定です。 利用料金等の詳細は現在検討中ですが、市民の皆様が利用しやすい施設になるよう計画していきます。	—	
297	061 農林課 062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	これから店舗も減少すると思われませんが、自然にやさしいナチュラルな商品、生鮮品を、自治体から安く安全に提供していく必要がある。また、食糧不足、水不足の対応をお願いしたい。	買い物環境については、これまでどおり店舗の経営支援を行うとともに、食料品や日用品の入手が困難な高齢者等に対しては、新たに移動販売や訪問販売の仕組みを構築し、買い物環境を整備していきます。 また、地場産物の生産状況や朝市・販売所などの情報を収集し、朝市マップやホームページにて情報発信し、地産地消を推進していきます。	◎	施策の柱3-3-2 ・食料品や日用品の入手が困難な高齢者等に対して、移動販売や訪問販売の仕組みの構築により、買い物環境を整備していきます。
298	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	色々な重点施策があるが、それらの実現のためには全て「お金」の問題に尽きると思います。実現のために市民の負担が増えるのでは意味がない。人口減少問題を解決するのにも「企業誘致」を最重点に進め、税収を増やすことを最重点にすべきと考えます。	御提案いただいたとおりであり、市では現在、新東名島田金谷IC周辺地区への工業用地造成に最も力を入れています。 本市の優位性（強固な地盤、良質な地下水が豊富、交通結節点）を活かした産業を集積し、雇用増・税収増につながる企業の誘致を進めていきます。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
299	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	人口減少対策のひとつとして、人が集まるには働く場所をつくるのが一番と思う。そこで企業誘致をすることになるが、島田市のやり方はスケールが小さい。工場を誘致するにも平らな土地がなく、大きな工場ができない。そこで、例えば大きな工業団地を岸や大津の低い山を削り、掛川のエコポリスのようなスケールの団地を造る。そのような、集まった人が他市町に行かずに島田に留まる施策を考えること。	現在、市では重点プロジェクトとして、新東名島田金谷IC周辺の約84haを産業活性化ゾーン、生活環境保全ゾーン、地区の玄関ゾーンに分け、開発を計画しています。 特に、産業活性化ゾーンには工業用地を整備していく計画であり、当地の優位性を活かした企業誘致を進めています。 企業の誘致により雇用の創出、税収確保に努めていきます。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
300	074 財政課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	駅周辺のにぎわい交流で人が集まれるようにするには駐車スペースをもっと確保できていないといけないと思いますが、無料で駐車できるスペースを増やして欲しいです。	駅周辺には民間の駐車場が多くあるため、無料駐車場の整備は目的外使用（無断駐車）等も懸念されることから難しいと考えます。 今後、市で開発等を行う場合においては、駐車場も考慮した検討を進めていきます。	×	
301	063 観光課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	伊太和里の湯の炭酸泉がいつも混みあっているため、浴槽をもう少し大きくして欲しい。	炭酸泉は人気があり、いつも混みあっていることは承知していますが、現時点では改修の計画はありません。 今後、指定管理者とともに、利用者の皆様に喜んでいただけるような浴槽の構成を研究していきます。	×	
302	063 観光課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	伊太和里の湯の炭酸風呂は狭く交代で大風呂と併用してほしい。	炭酸泉は人気があり、いつも混みあっていることは承知していますが、現時点では改修の計画はありません。 今後、指定管理者とともに、利用者の皆様に喜んでいただけるような浴槽の構成を研究していきます。	×	
303	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	衣料店舗が近くにないため、生活が不便である。	衣料品店が身近にあることが望ましいですが、現実的には民間の経営判断により店舗の場所が決まっているのが現状です。 市としては、移動手段であるバスなどの公共交通網の整備や店舗への支援などにより、暮らしやすいまちづくりに取り組んでいきます。	×	
304	081 都市政策課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	市中心部の再開発によるまちづくりを提案したい。当地にある寺や教会、墓地等を野田へ移転し、中心街の活性化を図る。病院は現市役所に移す。金谷、冢山も同様の再開発を行い、観光の目玉にする。	現在は、面的な土地区画整理による基盤整備手法が難しい時代になっています。 これからのまちづくりは、既存ストックを活用した都市の成熟化を図りながら、高齢者が安心して暮らせるまち、子育て世代にきてもらえるまちにしていかなければなりません。 その一方、市が保有する公共施設の老朽化の問題も顕在化する中で、中長期的な財政計画の中で、可能性があるところはしっかりやっていきます。 今後はおび通りを中心とした中心市街地の状況も勘案しながら、これからの方向性について検討を重ねていきたいと考えています。	×	
305	012 戦略推進課 062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	子供を生み育てやすい環境をつくり、女性業務活動ができる環境をつくれれば、かなりの経済効果があると思います。	女性の就業率の向上に向け、子育て世代への支援を充実させていきます。 また、子育て・介護等により外で働くことが困難な人々に対し、クラウドソーシングをはじめ場所と時間にとらわれない新しい働き方を提案していきます。	◎	施策の柱3-1-1 ・子育て世代への支援を充実させ、受精の就業率向上につなげていきます。 ・子育て、介護等により外で働くことが困難な人々に対し、クラウドソーシングをはじめ場所と時間にとらわれない新しい働き方を提案します。
306	012 戦略推進課 064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	人口減少は防げないものと判断するが、やはり雇用、企業誘致による働く場所づくりに力をいれるべき。	ICTの活用などにより新たな雇用の創出し、若年世代から地元での就職やUIターン先として選ばれるまちづくりと地域経済の持続的な発展を目指します。 また、新東名島田金谷IC周辺地区に工業用地を造成して企業誘致を進め、島田市に暮らす人たちが働きやすい環境を整えると同時に、多種多様な雇用の場を創出します。	◎	施策の柱3-1-3 ・人手不足や生産性の伸び悩みを補うICT導入を促進し、IoT（モノのインターネット）、AI（人工知能）といった先端技術の研究や実証実験を行い、市内産業の活性化を推進していきます。 施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
307	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	中心市街地は都市計画を推進（都市計画税の長期間実施）したが、にぎわいのまちづくりになっていない。どうすれば結果が出るか、過去の形も反省し、将来に備え検討されたい。	現在、策定を進めています中心市街地活性化基本計画にて、地域の方の御意見を伺いながら、5年先の中心市街地のまちづくりについて検討を進め、中心市街地の活性化を目指していきます。	◎	施策の柱3-3-1 ・中心市街地の将来像を示した基本計画に基づく振興策を推進します。
308	034 生活安心課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	4 環境・自然	車社会中心の考え方から人にやさしい交通規制を。	交通規制については所管となる静岡県警察本部に対し、地域の実情に応じた信号機及び横断歩道の設置を呼びかけています。市としても通学路の点検を実施し、島田警察署、島田土木事務所とともに交差点内でのポール設置等、歩行者の安全対策について、研究、改善していきます。	◎	施策の柱4-4-4 ・安全で円滑な交通機能を確認し、車両及び歩行者の安全確保を図るため、交通安全施設（道路照明灯・道路反射鏡・道路標識・ガードレール等）の設置、維持管理を行います。 ・警察に対し、地域の実情に応じた規制による交通環境の改善を働きかけます。
309	035 環境課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	4 環境・自然	COOL CHOICE宣言をした上で、メタンガス発電はよいことである。小水力発電は一部で既に行ってきたが、市民に直接寄与するまでに至っていない。今後市民に還元される施策が必要である。	小水力発電は、その規模から市民に直接寄与できる発電量を確保することは難しいと考えています。次期総合計画において、小水力発電を含めた再生可能エネルギーの調査、利活用について、さらに研究を進めていくこととしています。	◎	施策の柱4-1-1 ・市内事業者や市民とともに市内の豊富な資源を活用した再生可能エネルギーの導入に向けての調査研究を進めます。
310	035 環境課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	4 環境・自然	ごみ焼却場における灰の処理については、自分の町で処理すべきである。処分場として、山間地に於ける、茶、みかん等の農業放棄地を利用する。	平成28年度末をもって最終処分場への搬入を終了することとなり、当面の間、外部委託による処理しますが、新処分場建設についても調査検討を継続する方針を決定したところであります。	◎	施策の柱4-1-2 ・ごみ焼却灰等の外部搬出処理と並行して、新最終処分場候補地の調査を進めます。
311	034 生活安心課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	4 環境・自然	旧町内の端部では、洋服屋、お菓子屋さんが少なく、町なかに行くのが大変である。また、土日にバスが運休しており、ますます出かけにくくなっている。また、店の休みも同一業者が同じ日になると大変困る。	年々、バスの利用者が減少傾向にあり、民間の路線バスは運休や減便を行っているのが現状です。今後、公共交通としては、タクシーの利用や自治会やNPOが主体となった運行システムの構築を中心に整備を進めていきたいと考えています。	◎	施策の柱4-4-3 ・運行地域、予約方法、運行形態などを工夫し、公共交通としてタクシーを利用した移動手段の構築を目指します。 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
312	062 商工課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	地元企業（東海パルプ、矢崎等）と、新素材CNFに対する対応はあるか。ぜひ、木都島田で先端を走ってほしい。	木質パルプを原料とするセルロースナノファイバーについては、2030年には市場規模が1兆円になると経済産業省が予測しています。こうした新素材や地域資源を活かした新たな製品の開発や研究等について、大学や研究機関、経済団体などと連携し、地元企業の取組を支援していきます。	◎	施策の柱3-1-2 ・大学、研究機関、金融機関、経済団体、民間事業者などと連携し、当市固有の資源を生かした魅力ある商品、サービスを開発していきます。
313	034 生活安心課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	4 環境・自然	病院へのコミュニティバスの運行の強化をお願いします。	現在、午前中だけで民間バス、コミバス合わせて17便が島田駅または大津地区から市民病院まで運行しています。市民病院前で調査を実施したところ、バスを使って来院される患者さんは非常に少なく、大半が自家用車やタクシーでの送迎でありました。17便の中に都合のいい時間がない場合につきましては、現状のバスの時間に合わせて御利用いただきたいと思えます。	×	
314	064 内陸F推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	新東名島田金谷IC周辺整備の内、産業面では大井川伏流水が大量にあることから、これを考慮する必要がある。	御提案のとおり、当地域のセールスポイントとして、地盤が強固であること、陸・海・空が近接する広域交通結節点の地であること、良質な地下水があること、が挙げられます。特に、良質な地下水が利用できる地域は静岡県内でも限定されるため、強みを活かした企業誘致を進めていきます。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
315	032 協働推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング【意見カード】	9月20日	7 行財政	自治会の補助金について、もう少し考えてもらいたい。大津、六合、初倉、金谷、川根はコミュニティ施設等を利用できるが、旧市内においての施設面の補助等が厳しすぎる。	自治会等への補助金については、全自治会等の皆様が活用しやすい制度となるよう、常に検討しているところですので、貴重な御意見として承らせていただきます。	◎	施策の柱7-1-2 ・地域コミュニティ施設の整備、改修等を支援するほか、既存の公共施設の弾力的な利活用を進めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
316	063 観光課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	3 経済・産業	蓬莱橋の橋脚を黒く塗ってはどうか。	橋脚の塗装については、経年劣化による変色に対応するために定期的な塗り替えが必要となり、膨大な維持費がかかることから、現時点では考えていません。	×	
317	097 文化課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	5 歴史・文化・地域	川越しを実施してみたらいかがですか。	文化的観光資源としての「川越しまつり」の復活を望む声はいただいております。現在策定中の「島田宿大井川川越遺跡整備基本計画」においても史跡の利活用の観点から川越しまつり実施の可能性について検討しています。その中心となる地元の「鞆台越保存会」では、川越しの歴史と文化を次世代に伝承していく活動の一環として、今年度から地元小学生向けの「鞆台越教室」を実施しています。市としては当面その活動をサポートしながら、川越しまつり復活につき検討していく所存です。	◎	施策の柱5-1-1 ・大井川の川越遺跡は、歴史的景観のほか学術的な価値を踏まえた保存管理を進めながら整備活用につなげていきます。
318	063 観光課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	5 歴史・文化・地域	ハイキング道路（権現原、かしわ原、丁仏参道 他）が活用される仕組みづくり、文化の高いまちづくりは住みやすい市の構築にも役立つのではないかと。	トレッキング人口が増えていることから、市では継続的にハイキングコースの整備を進めています。サイン（案内板）、ベンチ等の整備を人気がある八高山ハイキングコース、千葉山丁仏参道から順次整備をしています。	◎	施策の柱3-5-2 ・気軽に楽しむことができるハイキングコースやウォーキングコースの整備を進めます。
319	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	向島町公園整備について、公園+災害時の住民避難地としているが、更に箱物を建設し、例えば旧大井川町のミュージコのように大型バスの乗り入れが可能で、大井川流域の人々も容易に利用できる施設を整備してはどうか。	「緑の基本計画」に基づき、向島町公園などの公園整備を推進し、市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくりや、災害時に避難地として機能する公園を目指します。公園整備にあたって、地元の意見を汲み取りながら整備を進めていきます。	◎	施策の柱6-1-3 ・「緑の基本計画」に基づき、向島町公園などの公園整備を推進し、市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくりや、災害時に避難地として機能する公園を目指します。
320	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	住みよいまちづくりとしてインフラ整備が欠かせないため、生活道路の整備を進めるべき。	市全体の道路整備状況、国からの補助金の内示状況を見ながら、計画的に進めていきたいと考えています。	◎	施策の柱6-1-1 ・地元要望等を踏まえ、生活に身近な道路の側溝改修、舗装修繕、道路拡幅等を計画的に進めます。
321	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	歩道の段差をなくしてほしい。	道路（歩道）の整備につきましては、「道路構造令」に基づいて進めています。歩道の段差については、雨水の排水機能も有していることから、できるだけ全ての人が利用できるとするユニバーサルデザインの考え方や調整をとりながら、整備を進めているところです。	◎	施策の柱6-1-1 ・地元要望等を踏まえ、生活に身近な道路の側溝改修、舗装修繕、道路拡幅等を計画的に進めます。
322	081 都市政策課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	子ども手当をいくら出しても、成長した子どもが島田に魅力を感じて帰ってくるまちづくりをしていかないとダメではないのか。	御指摘のとおりであると考えています。本市が持続可能な都市であり続けるためには、都市の成熟化を図っていく必要があります。若い世代（子育て世代）が入ってくる魅力あるまちづくりを展開していくには、中長期的な財政計画に基づき、おび通りを中心とした中心市街地の状況も勘案しながら、メリハリのあるまちづくりを計画していきたいと考えています。	◎	施策の柱6-3-1（冒頭部） 静岡県が実施する都市計画基礎調査を基に、将来にわたって都市機能を維持していくため、メリハリのある都市構造の実現に向けた都市マスタープランの見直しを行い、集約型都市（コンパクトシティ）の実現を目指します。
323	083 建設課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	6 都市基盤	向島町公園の整備は環境にマッチした、虫・魚のすみやすい、また、子供が遊べるスペースを考慮すべきである。	「緑の基本計画」に基づき、向島町公園などの公園整備を推進し、市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくりや、災害時に避難地として機能する公園を目指します。また、公園整備にあたりましては、地元の意見を汲み取りながら整備を進めていきます。	◎	施策の柱6-1-3 ・「緑の基本計画」に基づき、向島町公園などの公園整備を推進し、市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくりや、災害時に避難地として機能する公園を目指します。
324	074 財政課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	7 行財政	人口減少、超高齢社会に伴う市財政が健全であるよう、また、将来の市民に負担が及ばないよう、市政の運営をお願いします。	選択と集中の理念のもと、メリハリのある行政経営を行っています。財政健全化指標を見ても健全性を確保しています。平成28年度の決算では、市債残高を15億円削減、基金を5億円積み立てし、これから実施する島田の将来を描くうえで必要な事業（新病院建設事業や新東名島田金谷IC周辺事業）に備えてきました。	◎	施策の柱7-2-1 ・中期財政計画に基づく安定的な財政運営を図るため、予算編成に際し、社会経済情勢を反映した的確な歳入の見積りに努めるとともに、徹底した歳出の効率化を進めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
325	032 協働推進課	旧市内・大津地区タウンミーティング 【意見カード】	9月20日	7 行財政	予定している事業はよくわかったが、まちを実際に動かすリーダーづくりやプレイヤーの発掘など、人材育成（主に若手）のための事業が見えないが、それで人口減少を乗り切れることはできるのか。ハード事業ばかりの計画は古いのでは。	協働のまちづくりを推進するため、市民が主体的に取り組む事業で公益性を有するものに対して交付金を交付する「まちづくり支援事業交付金」の制度を拡充したほか、まちづくりを牽引する人材を育成するための「ファシリテーター育成養成講座」を開催したほか「ゆめ・みらい百人会議」の各分科会活動を支援しています。	◎	施策の柱7-1-1 ・市民協働のまちづくりを推進するため、研修会を開催し、ファシリテーション能力の習得により協働のまちづくりを担う人材を育成します。 ・まちづくり支援事業交付金により、団体が主体的に取り組む、公益性を有する事業を支援します。
326	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	現総合計画の達成度は何%くらいでしょうか。	現総合計画については、成果指標となる「めざそう値」を設定し、達成度を測っています。なお、平成28年度末までの達成状況については、市のホームページ上や市役所の情報公開コーナーにて公開しています。 平成28年度末の状況としましては、めざそう値100項目のうち、「達成したもの」「順調に推移しているもの」が6割程度であり、達成済みのものが全体の35%程度あります。 なかには達成が難しいもの、目標設定が高いものもありますが、計画期間の最終年度である平成29年度末まで、目標達成を目指した取組を進めていきます。	—	
327	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	人口を減らさない工夫より、減少しても良いまちづくりをすべきではないでしょうか。人口は絶対に増えないし、決まった人口を市町でおしで取り合ってもしょうがないと思う。	御指摘のとおりです。 人口減少という大きな課題がある中で、お金や人など、経営資源の減少にあわせて、既存事業の見直しによる真に必要な施策・事業の選択と集中が不可欠だと考えます。縮めながら充実させていく「縮充」という考え方により、人口減少に即したまちづくりを進めるべきと考えます。 しかし、何もしていないと、人口減少に歯止めがかからず、基礎自治体としての存続が危惧されるため、様々な施策により、人口減少社会に立ち向かっていきます。	—	
328	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	人口減少について、地域ごとの減少予想データはありますか。	今後、人口減少対策を何もしていない場合、2060年には、旧市内37,000人強が24,830人、六合地区15,000強が13,203人、金谷地区19,000人強が10,194人、川根地区5,000人弱が1,413人、初倉地区12,900人が8,638人という予測となっています。 今後、様々な政策により、それぞれの地区を活性化させて、2060人に8万人を目指していきます。	—	
329	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	平成29年までの中で、成果と見直した点は何か。	第1次島田市総合計画後期基本計画における成果としては、平成28年度末までの成果ですが、100項目設定した評価指標「めざそう値」の状況として、「達成済み」「達成の見込み」は全体の約6割という進捗状況です。 計画期間中において、計画や指標の見直しを行う予定はありません。	—	
330	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	説明を聞いても良くわからないのですが、本当にやらなければならない事なら8年は長いのでは。4年くらいでどうか。やるべきことは決まって実行するのだから、なぜタウンミーティングを行うのか。	基本構想の計画期間は8年としていますが、基本計画については、前期4年・後期4年で構成しています。 基本計画では、8年の基本構想に基づき、各4年間で実施する施策を体系化し個々の施策を計画的に進めていくための具体的な指針を示しています。 なお、タウンミーティングの実施目的は、地区の課題や協働で取り組むべき事項について市民の皆様からの意見を計画に反映させるために実施しているものです。	—	
331	081 都市政策課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	初倉地区のマスタープランについて教えてください。	平成21年度に策定した現行の島田市都市計画マスタープランについては、初倉地域の将来目標を「緑と街が調和する交流のまち」と設定し、地域づくりのすがたとして、(1)広域交通の結節点を活かしたまち(2)地区拠点の形成(3)住んでみたい快適居住のまち(4)安全で快適な道路や生活環境が整備されたまち(5)拠点をつなぐ歩行者ネットワークの形成、と定めています。 都市計画マスタープランについては、総合計画の見直しを踏まえて、メリハリのある都市構造の実現に向け、見直しを行います。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
332	074 財政課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	7 行財政	第2次島田市総合計画の計画期間中における、島田市の財政収支（税収、借金等）について、計画の内容と絡めて説明をお願いします。	今後の経済情勢の動向や地方財政制度の改正を見据えた上で財政計画を策定するとともに、総合計画に登載される施策や事務事業の実施に要する事業費との調整を図ります。 財政計画については、例えば、市税は実績の推移や現下の経済情勢、固定資産税評価替え等の変動を見込み、また、総合計画に登載される投資的事業のうち、適債性の高いものについては起債（借金）により財源を確保するものです。	—	
333	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	人口減少に対する対策が具体的でないように感じます。何を重点的に取り組むつもりですか。そして、何が解決策となりますか。	人口減少に歯止めをかける様々な取組を進め、計画最終年度である8年後（平成37年）に92,200人の人口を目指すものです。 人口減少に対し、直接的な解決策があるのではなく、子育て支援、就労機会の確保などの施策により、子どもを生み育てられる環境づくりを進めます。また、移住・定住施策の充実により、島田に来てもらうことも人口減少対策のひとつと考えます。	—	
334	032 協働推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	7 行財政	これからのまちづくりに必要な視点の中で、人を育てるとはどのようなことですか。	協働のまちづくりを推進するため、市民が主体的に取り組む事業で公益性を有するものに対して交付金を交付する「まちづくり支援事業交付金」の制度を拡充したほか、まちづくりを牽引する人材を育成するための「ファシリテーター育成養成講座」を開催したほか「ゆめ・みらい百人会議」の各分科会活動を支援しています。	◎	施策の柱7-1-1 ・市民協働のまちづくりを推進するため、研修会を開催し、ファシリテーション能力の習得により協働のまちづくりを担う人材を育成します。 ・まちづくり支援事業交付金により、団体が主体的に取り組む、公益性を有する事業を支援します。
335	021 危機管理課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	広域行政、市町村連携の考え方の中に、防災面（地震、自然災害時）での対応は入っているのでしょうか。具体的に初倉地区でいえば、隣接の吉田町との緊急時防災対応ですが。	吉田町との連携については、消防の広域化を含め、防災面での広域連携の形ができています。初倉消防署は榛南地域に向けて発進する大きな拠点となっており、広域化前と比較し出動回数が倍に増えています。 初倉地区は津波の被害はありませんが、初倉地区の第2次避難所、第3次避難所では、吉田町や焼津市からの広域避難者を受け入れていく必要があります。	◎	施策の柱1-1-4 （冒頭部）広域消防救急体制のスケールメリットを最大限に活かして、火災・事故・災害の初動において市民の生命・財産を確実に守る体制を維持します。 また、自衛隊、消防、警察、DMAT等の広域応援部隊はもとより、指定地方公共機関たる事業所、災害応援協定締結自治体や各種事業所、ボランティア活動を担う民間団体等との連携体制を充実強化します。
336	012 戦略推進課 021 危機管理課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	茶業が暗い将来しか見えません。防災の観点から、牧之原の高台（畑）を町にすることはできないでしょうか。色々な規制で、農地を住居にはなかなかできないけれど、災害が危惧される近年の状況から何かできないでしょうか。併せて、空港周辺を防災拠点として活用してください。	国土交通省が1,000年に1度の大雨が降った際の大井川のハザードマップを公開しました。そのハザードマップでは、島田市の市街地全域が浸水すると予想され、そういった場合には、高台は避難場所として活用できると考えます。 なお、国土利用計画では、牧之原台地の土地利用について、農用地を適切に保全していく地区と位置付けていますので、今後の検討とさせていただきます。 空港周辺については、災害時において、既に自衛隊の後方支援拠点になっており、補給部隊が入ってくることや、オフサイトセンタ一前が自衛隊のヘリ基地となることなど、防災拠点として位置付けがされています。	×	
337	044 健康づくり課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	「安全ですやかに暮らせるまちづくり」の中で、地域医療の充実の施策は何かありますか。	新市立島田市民病院建設と合わせて、各医療機関の強化、救急医療体制・災害医療体制の整備、在宅医療の体制整備、国民健康保険事業の安定運営等により、地域医療の充実と確保を図ります。	◎	施策の柱1-2-4（冒頭部） 新市立島田市民病院建設と合わせて、地域医療連携の強化、救急医療体制・災害医療体制の整備、在宅医療の体制整備、国民健康保険事業の安定運営等により、地域医療の充実と確保を図ります。
338	104 病院建設推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	新市民病院の建設で何%の島田市民の利用が増えるのか。診療科の減少はないのか。	新市民病院は、①患者にやさしい病院、②利便性が向上した病院を整備方針の中に掲げています。より多くの市民、患者さんが利用しやすい施設となるよう、ユニバーサルデザインの考え方を導入していくとともに、十分な駐車場スペースも確保していきます。診療科数については、現在と同じ33科とし、診療体制を維持していく計画です。 また、平成27年度実績では、外来患者のうちの74.7%、入院患者のうち72.7%が島田市民となっています。 新病院は、「地域医療に貢献する」という理念のもと、志太榛原医療圏における中核医療機関として、市民も含め周辺自治体の皆さんからも愛され、信頼される病院として、これまで以上に利用されることを目指していきます。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
339	042 長寿介護課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	子育て教育環境の改善を行うが、島田市の高齢化する老人のケアはどうするのか。人口減少による子供重視の考えではないのか。	一人ひとりの自立した生活と健康寿命の延伸のため、介護予防事業や生きがいづくり事業に積極的に取り組むとともに、安心な暮らしのため、地域における支え合いのしくみづくりや関係機関との連携による包括的かつ適正なサービスの提供を促進していきます。	◎	施策の柱1-3「生涯を通じて誰もが生きがいを持ち安心して暮らす（高齢者・介護）」の中で具体的な取組を示しています。
340	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	2 子育て・教育	ICTとはなんですか。	Information and Communication Technologyの略語で「情報通信技術」のことです。ITと同義語です。 なお、専門用語等の注釈を記載するなど、読み手に配慮した計画策定を進めていきます。	—	◆わかりにくい言葉には注釈をいれます。
341	094 社会教育課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	2 子育て・教育	学校教育と地域の連携を具体的にどのように進めるのか。	学校だけでなく、地域・家庭と一体となり、地域の教育力の向上を図るための、学校支援地域本部事業を実施していきます。 また、地域の方の御協力のもと、子どもの学習習慣の意識付けを行う寺子屋事業や放課後の居場所づくりにつながる放課後子ども教室を推進します。	◎	施策の柱2-2-1 ・学校だけでなく、地域・家庭と一体となり、地域の教育力の向上を図るため、学校支援地域本部事業を行います。 ・「放課後子ども総合プラン」に基づき、子どもの居場所づくりを推進し、地域の方の協力のもと、様々な体験活動を通じ子供を育む放課後子ども教室を実施します。
342	092 学校教育課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	2 子育て・教育	地域コミュニティの拠点づくりとしての学校施設の活用をどう考えているのか。	学校施設、特に小学校は、自治会やコミュニティの中心に位置づけられ、防災機能を担うほか、お祭り、イベントが開催されるなど地域住民の心の拠りどころになっています。 一方、少子化が進み、児童数の減少でクラス替えができないなど、あるべき教育活動が困難な状況が散見されます。 こうした状況を踏まえ、現在、市教育委員会では教育環境適正化検討委員会を有識者、現場の教師、地域住民及び、幼稚園、小中学校の保護者の代表で組織し、地域における学校のあり方について検討を進めているところです。	◎	施策の柱2-2-3 ・「島田市教育環境適正化検討委員会」を開催し、適正な教育環境を実現するための具体的な方策を検討していきます。
343	044 健康づくり課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	2 子育て・教育	子どもを生み育てる環境について、子育て支援は大切ですが、不妊治療の補助、無償化は考えているのか。	不妊治療や不育症治療等に要する経費の一部を助成する制度を設けて、経済的負担を軽減しています。 なお、完全無償化する制度拡充については、現在のところ予定していません。	×	施策の柱2-1-1 ・ <u>不妊治療や不育症治療等に要する経費の一部を助成し、経済的負担を軽減します。</u>
344	063 観光課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	蓬萊橋右岸の整備はどのように進めますか。蓬萊橋の初倉側（右岸側）の整備計画を教えてください。	蓬萊橋周辺の整備について、右岸側の整備時期はまだ決まっていません。現在、左岸側のお休み処、物産販売所、番小屋、トイレ整備、蓬萊橋ライトアップ等の整備を進めており、来年度以降、一段下のところに、駐車場や花壇、散策路、イベント広場を設置する計画です。 その整備が完了後、大井川の右岸側の整備を進めていきたいと考えています。整備内容については、今後大井川ミズベリング協議会の中で検討していきます。	◎	施策の柱5-1-1 ・蓬萊橋周辺の施設や道水路整備とともに、右岸側の利活用についても検討を進めます。
345	012 戦略推進課 061 農林課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	高齢化が進み、現在は耕作をお願いしている状況ですが、青地→白地になることは無理でしょうか。今後、次の世代に渡していくのに悩んでいます。併せて、被災地の方々の移住も考えて欲しいです。	一般的には、ほ場整備等で農業投資された農地については、法の規定により白地への転換は難しくなっています。個別の事由等の詳細については、市役所に御相談ください。 被災地の方々の移住につきましては、問い合わせがあれば真摯に対応していきます。	×	
346	062 商工課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	平均寿命が延び、65歳以上の高齢者でも働く時代になりました。高齢者の労働対策はありますか。	シルバー人材センターへの支援により、高齢者が豊かな経験と能力を発揮できる就労の場を提供していきます。 また、高い技術や創造力のある高齢者が起業を考えている場合は、島田市産業支援センター「おびサポ」で支援させていただきます。	◎	施策の柱3-1-1 ・島田市産業支援センターが、中小企業の課題解決の場、起業希望者への支援の場、さらには異業種との交流の場として定着し認知されるよう、相談体制の一層の充実と事業者・起業希望者のニーズに合ったセミナー、交流会の企画・開催に努めます。 ・高齢者が豊かな経験と能力を発揮できるよう、就労の場を提供するシルバー人材センターを支援します。



No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
347	032 協働推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	5 歴史・文化・地域	これからのまちづくりに必要な視点より、「人と人、人と地域のつながりを大切にする」とありますが、地域の絆を高めるための具体的施策はどのように考えていますか。	多様化する地域の課題に対して、主体的に取り組んでいる各コミュニティ委員会に対し、人材育成や意識啓発などの活動を支援します。	◎	施策の柱7-1-2 ・多様化する地域の課題に対して、人材育成や意識啓発、主体的に課題への取組を行う各コミュニティ委員会の活動を支援し、健全な育成を図ります。
348	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	国土利用計画	初倉地区における土地利用において、幹線道路沿いの農地にかかる対応は急務と考えます。一律的な土地利用規制をやめ、有効かつ、有機的な土地利用規制を導入すると考えていいのでしょうか。	今年度策定する国土利用計画島田市計画における土地利用構想図で、目指す商工業地（宅地）の区域を示させていただいていますが、農地から宅地への転換にあたっては、農業的な制約等がありますので、地域の皆様との協力のもと進めていきたいと考えています。	◎	国土利用計画「地域別計画」 ⑥初倉地区 ・幹線道路沿いの農地について、自然的土地利用から都市的土地利用への転換を望む声が多いことから、無秩序な転換を排除した上で、関係住民の理解や環境の保全等慎重な配慮の下、住宅や商業施設、福祉施設等の誘導に資する計画的かつ適正な土地利用を検討していきます。
349	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	空港周辺プロジェクトの県の計画と市の計画の整合性について教えてください。	県と市が連携して、大茶園に囲まれた地域特性を活かす交流人口の拡大と賑わい創出に資する施設整備を目指しています。その主旨は、県が所管する「ふじのくに茶の都づくり構想」「空港ティーガーデンシティ構想」に掲載されているほか、市が所管する現総合計画、現国土利用計画にも取り組む方向性が記載されており、もちろん次期総合計画においても同様の取組をしていきます。	◎	施策の柱6-3-3（冒頭部） にぎわいと交流人口の拡大を目的に、県が運営するふじのくに茶の都ミュージアムや、民間事業者を整備主体とする旧金谷中学校跡地周辺の利活用を県と連携して進めます。 国土利用計画地域類型別土地利用「にぎわい創出ゾーン」 旧金谷中学校跡地周辺一帯については、空港近隣地域の特性を活かしたにぎわいを創出する商業施設などの立地を誘導し、県が整備する「ふじのくに茶の都ミュージアム」や既存観光施設等との連携を図りながら、商業・観光・交流機能の充実を図ります。
350	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	国土利用計画	国土利用計画の基本的な考え方の中に「うるおいある土地利用」とありますが、他の基本的な考え方とくらべわかりにくい。どの様な考えを表現しているのか。	ここに住む人の生活にうるおいを与える、大井川の恵みを受け、みどり豊かな自然環境を大切にしていくという意図をこめたものです。	—	
351	064 内陸F推進課 083 建設課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	朝と夕方、特に夕方の金谷地区の交通渋滞がひどい中、新東名島田金谷IC周辺地区に「賑わい交流拠点」をつくっても、旧島田地区からは行きにくいと思いますが、いかがお考えでしょうか。	施設利用者により周辺の交通混雑が予想されることから、入退場経路については、安全かつ合理的な誘導方法を検討するとともに、狭小（きょうしょう）区間については拡幅改良を計画していきます。また、島田側からのアクセス向上に資する、市が施行する横岡新田牛尾線、二軒家牛尾線及び国・県が施行する国道1号や国道473号の4車線化整備を推進していきます。	◎	施策の柱6-2-2 ・新東名高速道路や国道473号などの広域幹線道路への連絡機能を強化する幹線道路を整備します。
352	083 建設課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	ラウンドアバウト予定地の東側の道路について、全徳連の土地についてどうなっているのか。	ラウンドアバウト整備については、昨年度基本設計まで行いました。今後は平成32年度を目途として、工事を実施したいと考えています。ラウンドアバウトをつくるためには、東西、南北の道路ができる必要があるため、地元の御協力をいただき、実現に向けて取り組んでいます。	◎	施策の柱6-2-1 ・日常生活から通過交通を排除し、安全・安心を確保する幹線道路整備を進めます。
353	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	国土利用計画	富士山静岡空港に隣接する地区の調和ある発展を図ることは具体的にどういったことか。整備事業のなかには下水の整備も含まれるのか。	市道や河川道の生活基盤の整備のほか、農道、農業用排水路等の農業振興対策事業を実施し、湯日、阪本、船木地区が空港隣接地域として豊かな自然環境と生活環境、さらに農業、都市的土地利用が調和したエリアとなることです。御指摘の下水道整備については、計画には含まれていません。	—	
354	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	素晴らしい総合計画で、10年後実現できたらさぞかし住み良い島田市になるでしょう。	10年後のみならず、今ここに暮らす子どもたちが、20年後、30年後に安全・安心で快適な生活を送ることができるよう、取組を進めていきたいと考えています。計画の実現と住みよい島田市となるために、地域の皆様の御協力をよろしく願います。	—	
355	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	きれいごとが多すぎると思うが、縮充の考え方は大変良いと思うので、ぜひ進めてもらいたい。	人口減少社会の中での行政運営に必要な考え方として捉えており、この考え方に基づき事業を進めていきます。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
356	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	押さえるべき課題として、AIの進展を加えるべきである。AIの進展により2030年までに240万人の雇用が失われると云う学者がいます。島田市もその影響を受けるはずであり、産業構造の変化も見込まれます。人口減少をAIの発展で補うという発想もあります。AIにまかせるもの、AIにはできないもの、その両視点から考えていくことが必要です。	人口減少による人手不足や生産性の伸び悩みを補うものとして、ICT（情報通信技術）の導入を促進し、IoT（モノのインターネット）、AI（人工知能）といった先端技術の研究や実証実験が進められていると認識しています。 そうした先端技術を扱える人材を育て、市内産業の活性化を図っていくことが重要であると考えています。	◎	施策の柱3-1-3 ・人手不足や生産性の伸び悩みを補うICT導入を促進し、IoT（モノのインターネット）、AI（人工知能）といった先端技術の研究や実証実験を行い、市内産業の活性化を推進していきます。
357	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	0 全体	説明の内容はわかりやすく、明確なものであったと思います。しかし、本日の参加者を見ると、50~60代の方が多くみえており、パンデミック=感染症や、デマンド=わがままな、など、意味の理解が難しいかと思いました。大変かとは思いますが、さらに話を噛み砕いていく必要があると感じました。	専門用語等には、注釈を付すなど、読み手に配慮した計画策定を進めていきます。	—	
358	021 危機管理課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	最近異常気象で大災害が各地で起きています。水害など、絶対ない牧之原台地の土地を利用して安心して暮らせるようになるという事です。簡単にはできないのも承知ですが。	国土交通省が1,000年に1度の大雨が降った際の大井川のハザードマップを公開しました。そのハザードマップでは、島田市の市街地全域が浸水すると予想され、そういった場合には、高台は避難場所として活用できると考えます。 なお、国土利用計画では、牧之原台地の土地利用について、農用地を適切に保全していく地区と位置付けていますので、今後の検討とさせていただきます。 空港周辺については、災害時において、既に自衛隊の後方支援拠点になっており、補給部隊が入ってくることや、オフサイトセンタ一前が自衛隊のヘリ基地となることなど、防災拠点として位置付けがされています。	×	
359	101 経営企画課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	市民病院は高度医療を近隣市立病院と分担して、医師の集まる、集まりやすい形態とすべきと思います。	御指摘の点については、今後の医療の確保・継続性を考えていくうえで目指すべき方向であると考えています。 経営形態は、経営・人事の機動性向上のため、平成23年4月1日に公営企業法の一部適用から全部適用に移行し、一定の成果をあげています。 今後は、平成32年度に開院を目指す新病院建設事業を着実に進め、医師の集まりやすい病院運営（救急医療体制の継続・確保、手術支援ロボット導入による外科的治療体制の充実、臨床研修プログラムによる医師確保への取組など）を推進していきます。	◎	施策の柱1-2-4 ・「地域医療基本条例」に基づき、安定した地域医療体制の構築に向け、市民・関係機関・行政がそれぞれの役割を果たしやすい環境整備に努めます。 ・静岡県地域医療構想の中で示された志太榛原地域医療構想に基づき、圏域市町・医療機関が連携を深め、圏域全体での救急医療体制の確保に努めます。
360	044 健康づくり課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	1 防災・福祉・健康	初倉地区の開業医、専門医の誘致をお願いしたい。	県中部地域、特に島田市を含む志太榛原圏域は、医療施設に従事する医師数が少ない現状にあり、県の医療対策協議会等において対応等が協議され、徐々にではありますが改善しつつあります。 医療を取り巻く状況は、高齢化の進展や医療の高度化などに伴う国民医療費の増大や医療・介護等の人材確保など、さまざまな課題を抱えています。そうした中、国は、これまでの病院完結型から地域完結型の医療体制に転換していくという方針を示しています。 このため、市では、地元医師会や関係機関等と対応を協議し、24時間体制の訪問看護ステーションの開設、在宅医療の推進、医療と介護の連携の強化など、地域の限られた医療資源を有効に活用した体制づくりに取り組んでいます。 市民の皆様には、こうした状況をご理解いただきますとともに、自らの健康に対する意識を高め、生活習慣の改善や健診受診など、健康づくりに向けた行動を起こし、健康長寿を目指していただくようお願いいたします。	◎ 一部検討	施策の柱1-2-4（冒頭部） 新市立島田市民病院建設と合わせて、地域医療連携の強化、救急医療体制・災害医療体制の整備、在宅医療の体制整備、国民健康保険事業の安定運営等により、地域医療の充実と確保を図ります。 ※在宅医療の支援等の記載はあるが、「訪問看護ステーション」の単語が表記されていないため、入れたほうが良いか検討
361	092 学校教育課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	2 子育て・教育	学校が生き残るために、特色ある学校づくりをお願いします。	教育環境適正化検討の結果を踏まえ、地域の皆様と連携しながら、特色ある学校づくりを進めていきます。 なお、子どもたちへの教育については、地域の文化・人材を活用し、地域ぐるみで子どもたちを育て、子どもたちの夢を膨らませることができるよう島田独自の活動「夢育・地育事業」を実施し、島田の未来を担う子どもたちの夢を育む事業を実施していきます。	◎	施策の柱2-2-2 ・子供一人ひとりの「豊かな心」「確かな学力」「健康な体」を育むため、子供の夢を膨らませる活動や、地域資源を生かした教育を行います。 施策の柱2-2-3 ・「島田市教育環境適正化検討委員会」を開催し、適正な教育環境を実現するための具体的な方策を検討していきます。
362	092 学校教育課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	2 子育て・教育	子育て、教育環境が充実するまちづくりに力をいれてもらいたい。	このまちで安心して結婚し、子どもを生み育てられる環境づくり、地域の将来を担う子どもたちのためになる教育環境を整えていきます。 特に、子どもたちへの教育については、地域の文化・人材を活用し、地域ぐるみで子どもたちを育て、子どもたちの夢を膨らませることができるよう島田独自の活動「夢育・地育事業」を実施し、島田の未来を担う子どもたちの夢を育む事業を実施していきます。	◎	政策分野2「子育て・教育環境が充実するまちづくり」の中で具体的な計画や取組を示しています。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
363	063 観光課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	大井川の河川敷の公園化において、左岸側ばかり開発されているが、右岸の初倉側が置き去りにされているとしか思えない。	蓬萊橋周辺の整備について、右岸側の整備時期はまだ決まっていません。現在、左岸側のお休み処、物産販売所、番小屋、トイレ整備、蓬萊橋ライトアップ等の整備を進めており、来年度以降、一段下のところに、駐車場や花壇、散策路、イベント広場を設置する計画です。 その整備が完了後、大井川の右岸側の整備を進めていきたいと考えています。整備内容については、今後大井川ミズベリング協議会の中で検討していきます。	◎	施策の柱5-1-1 ・蓬萊橋周辺の施設や道水路整備とともに、右岸側の利活用についても検討を進めます。
364	013 広報課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	市役所の職員の方が出張するときに、お茶をもって行ってトップセールしてきてください。	出張の際には、例えば、お茶を連想させる島田市緑茶化計画のロゴ、メッセージ、カラーの入った名刺等を活用し、お茶のまちをPRしているほか、市役所に県外の方が来庁した場合は、必ず市内産のリーフ茶を呈茶しておもてなししています。 アンテナショップや様々なイベント等でお茶の販売活動を増やし、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を多くの人に伝える機会を創出していきます。	◎	施策の柱5-2-2 ・アンテナショップや様々なイベント等を通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。
365	074 財政課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	中心地の開発には大賛成ですが、駐車場の確保を考えて開発してください。	駅周辺には民間の駐車場が多くあるため、無料駐車場の整備は目的外使用（無断駐車）等も懸念されることから難しいと考えます。今後、市で開発等を行う場合においては、駐車場も考慮した検討を進めていきます。	×	
366	061 農林課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	補助金事業によって青地が簡単には白地に変更できませんが、時代も変わったので、法律も変えてもらいたい。湯日地区に住みたい人たちがいるが、現在の状況では住宅を増やすことができない。	農振法及び農地法により、ほ場整備等で農業投資が行われたり、広範囲に農地が保存されたりしているような一団の農地については、将来にわたって農業を続けていくべき農用地区域に指定しており、法の規定により白地への転換は難しくなっています。 各自の意思により、自由に農地を転用できるようになれば、無秩序な土地利用が進み、農業が崩壊していくことから、国は法律を変える考えを持っていません。 市としても、農地は、食料の安定供給、自給率の向上、景観保護や雨水の涵養などといった多面的な機能を持ち、社会的に不可欠なものであると考えています。 個別の事由等の詳細については、市役所に御相談ください。	×	
367	081 都市政策課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	家族で食事に出かけるところ（ファミリーレストラン、回転寿司）などできてほしい。	民間事業者の視点においては、初倉地区はポテンシャルの高い地域であり、これから様々な開発がされることを期待しています。	×	
368	064 内陸F推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	人口増加にむけ、企業の誘致に力を入れてもらいたい。	市では現在、新東名島田金谷IC周辺地区への工業用地造成に最も力を入れています。当地域の優位性（強固な地盤、良質な地下水が豊富、交通結節点）を活かした産業を集積し、雇用増・税収増につながる企業の誘致を進めていきます。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。
369	061 農林課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	土地利用計画について、個人病院等の建設にあたっては農振除外を優先的に進めて欲しい。	農振法及び農地法により、ほ場整備等で農業投資が行われたり、広範囲に農地が保存されたりしているような一団の農地については、将来にわたって農業を続けていくべき農用地区域に指定しており、法の規定により白地への転換は難しくなっています。 各自の意思により、自由に農地を転用できるようになれば、無秩序な土地利用が進み、農業が崩壊していくことから、国は法律を変える考えを持っていません。 ただし、地域における病院の必要性は理解できますので、除外が可能かどうかは、市役所に御相談ください。	×	
370	081 都市政策課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	吉田町に拡大する商業施設によって買い物客が流れている。島田市（初倉）地区への商業施設の誘致が必要。	民間事業者の視点においては、初倉地区はポテンシャルの高い地域であり、これから様々な開発がされることを期待しています。	×	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
371	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	産業に力を入れて、若い世代がたくさん住まうようなまちづくりをお願いします。人口増加は厳しいですが、島田市は子育て支援が充実しています。この街に住みたい！島田市に住みたい！と、魅力ある島田市にいかになれるかが課題だと思えます。	取組の一つとして、ICTの活用などにより新たな雇用を創出し、若年世代から地元での就職やU・I・Jターン先として選ばれるまちづくりと地域経済の持続的な発展を目指し、また、このまちで安心して結婚し、子どもを生み育てられる環境づくりを進めていきます。	◎	施策の柱3-1（施策の方向性） ICTの活用などにより新たな雇用を創出し、若年世代から地元での就職やU・I・Jターン先として選ばれるまちづくりと地域経済の持続的な発展を目指します。 施策の柱3-1-1 ・子育て世代への支援を充実させ、女性の就業率向上につなげていきます。
372	062 商工課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	街の活性化のためにも、本通商店街を、店主を含めてプロジェクトにより人の集まる通りにすべき。計画の中に盛り込まれていないので、中央の活性化を急ぐべき。	官民連携のもと、おび通りや駅前緑地を活用した多彩なイベント等の開催をきっかけとして中心市街地ににぎわいを創出し、経済の波及効果を図っていきます。 また、現在、策定を進めている中心市街地活性化基本計画にて、地域の方の御意見を伺いながら、5年先の中心市街地のまちづくりを検討し、中心市街地の活性化を目指していきます。	◎	施策の柱3-3-1 ・官民連携のもと、おび通りや駅前緑地を活用した多彩なイベントを開催することで、中心市街地ににぎわいを創出し、経済の波及効果を図ります。 ・中心市街地の将来像を示した基本計画に基づく振興策を推進します。
373	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	初倉地区が通り過ぎる場としてでなく、立ち止まる場としての初倉地区のあり方を求めたい。	初倉地区は、住宅地が増え、それに伴い若い世代が増えてきています。また、民間事業者の視点から見たときにポテンシャルの高い地域であり、これから様々な開発がされることを期待しています。「立ち止まる場所」など、まちづくりについて検討を進めていく際に、話し合いを地域の中で持っていただき、行政もそれに参加しながら初倉地域全体のこれからのを考えています。	◎	施策の柱7-1-1（冒頭部） 子育て、防災、防犯、環境美化から、総合的な地域福祉の推進までのあらゆる分野において、市民の主体的な参画や、地域の学校、企業、様々な団体活動等のさらなる活性化を支援し、協働のまちづくりを進めます。
374	034 生活安心課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	4 環境・自然	チャイルドシートの着用にかかる指導をお願いします。保育園の近くで仕事をしているため、お迎えの車を見ることがあります。最近若い世代の方が増えて子供の声が多く聞こえ好感が持てますが、お迎えの車の中にはチャイルドシートが未着用で乗車している子供を見かけます。子育てしやすい初倉を目指してほしいですし、そのためにもチャイルドシートを正しく理解して、ルールを守って使用するよう指導して欲しいです。（自転車のカゴに防犯ネットを付けている人が多い町は、防犯意識が高い町と見られ、犯罪が少ないと聞いたことがあります。チャイルドシートという子供を守る意志を表す車が多く見られることは、“子育てしやすい町”につながると思います。	チャイルドシートの啓発については、警察および関係団体と協力し、全ての幼稚園・保育園へチラシを配布しています。さらなる交通安全意識の向上のため、幼稚園・保育園で実施する交通安全教室の際にも着用指導の徹底を働きかけていきます。	◎	施策の柱4-4-4 ・関係団体と協力し、交通安全運動の推進と交通安全意識の向上を図ります。
375	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	4 環境・自然	リニアの問題で毎秒2トンという数字をもう少し分かりやすく表現はできないでしょうか。	家庭用のお風呂がだいたい200リットル弱なので、1秒に約10杯分の水が減少する計算になります。 なお、毎秒2トンという表現は、新聞報道等でも用いられているものですので、御了承いただきたいと思います。	×	
376	035 環境課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	4 環境・自然	他市からのゴミの受け入れを促進し、ゴミ処理場の効率を図る。	家庭ごみ（一般廃棄物）は、排出された市町で処分することが原則となります。また、現在島田市では川根本町のごみを受け入れしていますが、その他の近隣市のごみすべてを受け入れる程の余力はありません。	×	
377	063 観光課 097 文化課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	5 歴史・文化・地域	川越遺跡は今まで行ったことがなかったのですが、最近所用で行くことができました。風情があって良いと思った中、私は島田を知らないなあと感じました。このタウンミーティングをきっかけに、もう少し島田のことに興味をもっていききたいと思います。	川越遺跡については、整備基本計画を平成29年度、平成30年度の2か年をかけて策定し、その後、川会所の移築等を予定しています。 また、さらなる交流人口拡大に向けて、水辺を活用した蓬莱橋周辺の整備と連携したイベント等の実施を予定しています。	—	
378	032 協働推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	3 経済・産業	稼ぐ力を強化する点から、ふるさと納税のポイント制を止めて、納税全額を返礼品と結びつけて、一覧（金額別）にして、ふるさと納税をする方がインターネット検索で物品（返礼品）がヒット出来る様にする。具体的には、お茶で返礼品を検索しても島田市はヒットせず、掛川市、菊川市はヒットする。納税しようとする人の立場に立って展開すれば、返礼品は決して焼津市に負けていないと思う。「見える化」をお願いします。	島田市では、ふるさと納税のポイント制は採用していません。今後、「島田市」で検索していただけるようシティプロモーション等でまちの魅力度を上げていきたいと考えています。	検討	※ふるさと納税に係る記載を入れるか検討

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
379	094 社会教育課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	7 行財政	学校や公会堂に加え、地区の集会所が地域の人たちの交流の場となるような支援策をお願いしたい。	初倉西部ふれあいセンターについては、適正かつ効率的な管理運営により、多くの利用者に安全、安心、かつ快適に利用してもらえるよう努めています。 今後、拠点としての機能を強化するための検討を進めていきます。	◎	施策の柱2-4-1 ・地域の人が集い、つながりを深め、課題を話し合う場としての公民館機能を整備、充実し、学習のきっかけづくりとしての魅力ある講座を開催します。
380	064 内陸F推進課 083 建設課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	初倉地区の事業計画において、既存設備の改修、老朽化の修復、道路の改修など、行政として実施して当然な計画が多く、目新しいものが無いように思える。また、企業立地（誘致）を掲げているが、市としては税金が増えるかもしれないが、住んでいる住民にとって、交通量が増えるなど、環境が悪くなり、決して喜ばしいこととは思えない。	全国的に高度成長期に整備された道路、河川などの社会資本の老朽化が同時に進行し、「造る」から「守る」の考えに転換しています。 企業誘致については、地元住民の皆様の意向を尊重しながら、周辺の環境に充分配慮して検討していきたいと考えています。	検討	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ※「企業誘致」の取組の中に「周辺の環境に配慮した」等の内容を入れるか検討
381	083 建設課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	生活道路の整備はすぐにでも着手して欲しいです。数年前からしにお願いを出しております。ぜひ早く着手してください。また、それに伴い、街灯の整備をお願いします。（消防署北の住居が多くあるあたり）	市全体の道路整備状況、国からの補助金の内示状況を見ながら、計画的に進めていきたいと考えています。 防犯灯については、設置する自治会または町内会に対し助成しています。	◎	施策の柱6-1-1 ・地元要望等を踏まえ、生活に身近な道路の側溝改修、舗装修繕、道路拡幅等を計画的に進めます。 施策の柱4-4-2 ・防犯灯を設置する自治会または町内会に対し助成し、防犯環境の整備を進め、夜間における歩行者の安全確保に努めます。
382	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	事業や、土地利用について、提案を市に示しても最終的な返事は「お金がない」という答え。資料の最後にある土地利用の方向性についても、かなり財政的に厳しい見積もりとなることが予想されます。言葉遊びではないので、現実的に可能な内容のことを総合計画として欲しい。初倉地区で示したもののだけでも大きな財政規模になると思われるため、川根から金谷全地域を考えたら相当厳しいと思われる。	具体的な事業計画（年度計画）について、総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画で示していきます。 その中で、財政計画と整合をとり、事業の優先順位を明確にしていきます。	—	
383	031 地域づくり課 081 都市政策課 084 建築住宅課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	国土利用計画	土地利用の基本的な考え方の5つの事項については、大変良いと思います。最近のテレビ番組を見てみると、「自然と共生」「地域の魅力や個性を活かす土地利用」に関わるような地域がよく放映され、心の癒しにつながっています。島田もふる里島田ということで、そうした点を活かしてもらえたらと思います。古民家再生などにも市で力を入れていただけると良いかもしれません。	島田市の豊かな自然環境や価値ある歴史資産など、美しい景観を今を生きる私たちが責任を持って、後世に残していかななくてはなりません。 地域ごとの良好な景観の形成、保全を図るとともに、景観計画に基づき新たな重点地区を指定していきます。 また、住みよい生活環境を確保するため、特定空き家の発生を抑制し、古民家も含む中古住宅の流通を促進させるため、中古住宅購入補助制度をはじめました。	◎ 一部検討	施策の柱6-3-2（冒頭部） 豊かな自然環境や価値ある歴史資産など、当市のもつ美しい景観を後世に残していく必要があります。地域ごとの良好な景観の形成・保全を図るとともに、景観計画に基づいた重点地区の指定を行っていきます。 ※中古住宅の流通の促進に関する取組（補助制度）を記載するか検討
384	012 戦略推進課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	国土利用計画	土地利用のなかで、長期的計画（確率的）における農地、商工業地の区割りを早期に明確化して欲しい。	今年度策定する国土利用計画島田市計画における土地利用構想図で、目指す商工業地（宅地）の区域を示させていただいていますが、農地から宅地への転換にあたっては、農業的な制約等がありますので、地域の皆様との協力のもと進めていきたいと考えています。	×	
385	083 建設課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	新東名島田金谷ICとお茶の郷、旧金中跡地と空港と、東名吉田ICを結ぶ道路を計画的に建設して欲しい。（金谷から初倉湯日、谷口、井口を通るバイパスを造る）金谷、空港、お茶の郷、吉田ICをスムーズな交通の流れをつくることで、一日を過ごせる島田市の将来が見えてくる。	国道1号の4車線化、菊川ICのフルインター化、金谷御前崎連絡道路の菊川ICへの接続、国道473号新東名島田金谷ICから国道1号大代IC間の4車線化など、国や県の働きかけにより、交通ネットワークの充実を図ります。 初倉地域の整備については、色尾大柳線や谷口中河線、空港アクセス道路となる県道吉田大東線（市道中河南原線）を優先しています。	◎	施策の柱6-2（施策の方向性） 国道1号の4車線化、菊川インターチェンジのフルインター化、国道473号金谷御前崎連絡道路の菊川ICへの接続、国道473号新東名島田金谷インターチェンジから国道1号大代インターチェンジ間の4車線化、空港アクセス道路県道吉田大東線の改良など、国・県による大規模な主要幹線道路の整備が進められています。当市においては、これらを補完する幹線道路網の計画的な整備により、陸・海・空が結節し、地域間の活発な交流を促進する交通ネットワークを構築します。
386	083 建設課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	6 都市基盤	吉田IC～旧金中跡地～賑わい交流拠点へのアクセス中核道（鎌塚線）の整備をお願いしたい。	初倉地域の整備については、色尾大柳線や谷口中河線、空港アクセス道路となる県道吉田大東線（市道中河南原線）を優先しています。	◎	施策の柱6-2-1 ・策定された道路整備プログラムにより、優先度に応じた幹線道路整備を推進します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
387	074 財政課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	7 行財政	みどり幼稚園跡地の利用方法について、体力づくりができる場、図書館、公園、資料館などで利用したかどうか。	みどり幼稚園跡地については、接道（県道島田吉田線）に接しておらず裏側道路からの利用になるほか、地盤が良い状況とはいえないこと、さらに、面積が約4,200㎡であることで、駐車場を考慮した公共施設整備が適当ではないと考えているところです。 よって、しばらくは地域の駐車場等で利用し、地域の意見等を探りながら跡利用について検討していきたいと考えています。	×	
388	074 財政課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	7 行財政	地区別土地利用の方向の中に「みどり幼稚園」跡地の利活用について触れていないが、初倉の中央にある土地なので、早めに決めてもらいたい。	みどり幼稚園跡地については、接道（県道島田吉田線）に接しておらず裏側道路からの利用になるほか、地盤が良い状況とはいえないこと、さらに、面積が約4,200㎡であることで、駐車場を考慮した公共施設整備が適当ではないと考えているところです。 よって、しばらくは地域の駐車場等で利用し、地域の意見等を探りながら跡利用について検討していきたいと考えています。	×	
389	081 都市政策課	初倉地区タウンミーティング 【意見カード】	9月29日	7 行財政	公民館、公園、包括支援センター等を地区ごとにまとめる。人の集まりが生活と密着するような集約型が必要だと思います。大型施設は不活性な状況となり、不便、不採算になると思います。	人口減少や社会経済情勢を踏まえ、広大な市域を持つ島田市の未来を描くまちづくりの方向性として、各地域の拠点に機能を集約し、「コンパクト」+「ネットワーク」を目指していきます。	◎	施策の柱6-3-1（冒頭部） 静岡県が実施する都市計画基礎調査を基に、将来にわたって都市機能を維持していくため、メリハリのある都市構造の実現に向けた都市マスタープランの見直しを行い、集約型都市（コンパクトシティ）の実現を目指します。
390	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	少子化対策の具体的な推計数値をどう捉えているのか。また、それに向けての具体策は。	少子化対策の目標数値として合計特殊出生率が挙げられます。県の総合戦略では、2.07（人口の増減がなくなる）とする目標を掲げていますが、現実的に実現できない数値と認識しています。当市の総合戦略では、平成24年度に1.51であった数値を平成31年度に1.60に上昇させる目標を立てています。これは、2060年度に人口8万人とする長期目標と連動したものとなっています。これに基づき、保育所や放課後児童クラブの受け入れ拡大や保育料の第2子半額・第3子以降無償化など、他の自治体と比較してもトップクラスの内容であると考えています。	—	
391	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	人口の見込み目標が設定されており、減となる要素があるものだが、目指す目標数値に対する根拠を示して欲しい。	「島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の中で、2060年の目標人口を8万人としています。これは、同時に策定をした「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や、国、県の総合戦略の施策の効果が十分に発現すれば、2040年に合計特殊出生率は2.07へ上昇、社会移動は2020年頃に均衡する想定です。これにより、緩やかな人口減少と年齢構成のバランスが維持され、高齢化率は2040年に35.3%のピークを迎えた後、2060年には32.9%と想定される中で、さらなる合計特殊出生率の上昇や地方創生の進展を期待し、目標人口を8万人としています。	—	
392	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	平成37年（2025年）の人口92,251人と設定されているが、この大まかな年齢構成はどうであるか。一般的に言われている生産人口はどの程度か。この生産人口が減少していく中で、総合計画の推進には行政と地域の役割を明確化する必要はないのか。	平成37年（2025年）人口の年齢構成比率として、年少人口（0歳～14歳）が12.5%、生産年齢人口（15歳～64歳）が54.8%、高齢人口（65歳以上）が32.7%と推計されています。今後、少子化・超高齢社会へとさらに進んでいくと想定されている中でも、市民の満足度、幸福度を高めていくためには、行政と地域の役割を明確化するだけでなく、協働、連携することも必要であると考えています。	—	
393	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	2 子育て・教育	ICT、ICTコンソーシアムとは何なのか。	教育・産業分野へのICT（情報通信機器・技術）の導入、活用を推進し、将来の島田市を担う人材の育成及び産業の活性化を図る、官と民が連携した組織です。	—	◆わかりにくい言葉には注釈をいれます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
394	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	人口減少を食い止めるための具体案はどのようなことがあるか。	人口減少対策については、平成27年度に策定した「島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に個別具体的に位置づけ、総合計画ではそれらを包含し、未来を確かなものとする総合的な指針としているところ。具体的には、総合戦略は「稼ぐ産業を創出し、しごとをつくる」「まちの魅力を高め、移住・定住を促進する」「子どもをまん中に子育てし、自然動態を増加させる」「健康長寿の暮らしやすいまちづくり」の4つを柱とし、総合計画では、その4つの柱を盛り込みながら市民生活の安全・安心の確保を軸に広く目指すべまちづくりを描いています。	—	
395	110 病院総務課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1 防災・福祉・健康	市民病院の医師確保について、何か考えていることはありますか。	現在、定期的に市長自ら浜松医科大学を中心に情報交換し、医師派遣を要請するなど確保に努めています。また、新病院建設や最新の医療機器（ダヴィンチなど）の購入など、医師に魅力のある病院とすることも必要だと考えます。	◎	施策の柱1-2-4 ・地元医大をはじめとした関連大学に対し、医師派遣の働きかけを継続するとともに、医学生や看護学生に対する修学資金制度の活用を図り、医療スタッフの確保を進めます。また、介護職についても修学資金制度の導入について検討します。
396	095 スポーツ振興課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	2 子育て・教育	子供を対象としたスポットの整備はないのか。（観覧車、大型すべり台など）	伊太田代地区に、幅広い年代を対象とした施設整備を計画しています。今までに市内には設置していない、大型複合遊具の設置を検討しています。	◎	施策の柱2-5-3 ・田代の郷整備事業地内に「子供から高齢者までが、楽しく健康の保持増進ができる多目的スポーツ・レクリエーション広場」を整備します。
397	063 観光課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	パラグライダー事業について、8月から来年3月まで毎月30人程度を見込んでいると議会だよりにありましたが、現状はどうですか。	体験フライトには、8月に32名が参加しました。また、9月は天候の影響から15名と減少しましたが、徐々に認知度も上がり、予約状況などは順調に推移していると認識しています。	—	
398	013 広報課 061 農林課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	茶業の振興と販売促進とあるが、第1次計画中の成果と実績はどうか。また、第2次計画では、その成果等をどのように反映しているのか。	茶改植補助や茶園基盤整備などの農業施策に加え、首都圏などで当市産茶葉の販売・PRのほか、海外への売り込みを行うなどシティプロモーション島田市緑茶化計画とリンクした取組を進めてきました。また、産官学が連携しててん茶が配合された2次製品を開発し、その後引き合いが増えるなど、新たな可能性を拓いたと考えています。第2次総合計画では、引き続きこれらの取組を進めていきます。	◎	施策の柱3-4-3 ・市内の優良農林産品を販わい交流拠点で製造・加工販売し、知名度を高めていきます。 ・シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売祖徳進活動を国内外に展開していきます。シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。 施策の柱5-2-2 ・アンテナショップや様々なイベント等を通じて、当市の一番の魅力ともいえるお茶のすばらしさ、そして「日本一のお茶のまち 島田」を、多くの人に伝える機会を創出します。
399	061 農林課 農業委員会	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	4 環境・自然	自然環境の保全と言っているが、荒廃農地が増えており、この対策はどうするのか。	耕作放棄地の未然防止対策としては、地域農業をみなさんで守っていただくよう、国の「中山間地域直接支払制度」や「多面的機能支払交付金事業」の活用を推進して、農地の保全に努めています。また、農業委員会では、農地パトロールの実施により、耕作放棄地の現状把握に努めるとともに、耕作放棄地の所有者に対して、耕作の再開や草刈等を促す農地管理指導を行うほか、担い手を見つけ集積を働きかけるようにしています。なお、既に耕作放棄地となった農地への対策としては、国の交付金事業を活用して、再生・解消に努めていきたいと考えています。	◎	施策の柱3-4-1 ・認定農業者やビジネス経営体の育成、法人経営への誘導を進めるとともに、女性農業者の育成や新規就農者の支援など、多様な農業経営の担い手確保を図ります。 ・農地中間管理事業や人・農地プランの活用により、担い手への農地集積を図ります。 施策の柱4-2-2 ・中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金などの補助制度の活用や、農業委員会の管理指導等により、耕作放棄地の発生抑制と解消を図ります。
400	064 内陸F推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	企業誘致の具体案はどのようなことがあるか。	現在、市では新東名島田金谷IC周辺地区に工業用地を計画しており、企業立地に向けた誘致を進めています。当地の優位点である、強固な地盤であること、質の良い地下水が豊富であること、さらに、陸・海・空が近接する広域交通結節点の地であることを活用し、地下水を利用する製造業や物流業などの誘致を目指しています。なお、工業用地の整備については、堤間地区と牛尾山地区を優先的に進めていく計画です。	◎	施策の柱3-2-2 ・豊富な水資源や農林生産物等を活かし、6次産業など次世代の成長産業を見据えた企業誘致を進めます。 ・「内陸フロンティア推進区域」において、交通アクセスの優位性を活かした新たな工業用地と周辺基盤整備を進めます。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
401	064 内陸F推進課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	賑わい交流拠点は人が常時くるのか。	焼津さかなセンターや道の駅（掛川）といった同等の施設規模を参考に、年間140万人程度の来客を見込んでいます。 現在、JA大井川、大井川鉄道、NEXCO中日本、市の4者で継続してワーキンググループを進めながら、事業の成功を目指した実施計画を策定している状況です。	—	
402	061 農林課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	農家の担い手不足、高齢化による耕作放棄地の増加など、中山間地域における取組について説明をお願いします。	主に栽培されているお茶に関しては、有機てん茶の製造に転換するなど、特色ある中山間地域の農林産物が売れるアイデアを提案しながら、必要な支援を行っていくとともに、法人化等に対応できる人材の育成、新規就農者・帰農者の受け入れなど、多様な担い手の確保に努めるなど、「農業で稼ぐ」仕組みをつくっていきます。	◎	施策の柱3-4-1 ・農林生産物を効率的に栽培・収穫・加工できる施設整備や、中山間地域の特色を活かした農業を進め、所得の向上を図ります。 ・認定農業者や、ビジネス経営体の育成、法人経営への誘導を進めるとともに、女性農業者の育成や新規就農者の支援など、多様な農業経営の担い手確保を図ります。 ・農地中間管理事業や人・農地プランの活用により、担い手への農地集積を図ります。
403	062 商工課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	商店街や個店を支援するとあるが、どのようにしていくのか、決まっているのか。	島田市産業支援センター「おびサポ」の相談業務の充実や、おび通りで開催するイベント等によるにぎわいの創出により、商店への誘客を促進していきます。 また、商店街に対しては、リノベーションにより空き店舗を活用する場合の補助制度の創設を検討しています。	◎	施策の柱3-3-1 ・官民連携のもと、おび通りや駅前緑地を活用した多彩なイベントを開催することで、中心市街地ににぎわいを創出し、経済の波及効果を図ります。 ・空き店舗対策として、再活用を目指したリノベーションを支援するなど、中心市街地の資産価値を高める取組を進めていきます。
404	061 農林課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	茶業の衰退による代替産業の考えはありますか。	茶業は、今後も当市の主要産業として位置づけ、振興を図っていきます。	×	
405	034 生活安心課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	4 環境・自然	金谷、五和地区の市民病院への足の確保はどうしていくのか。	金谷地区から市民病院までは、民間事業者が運営している路線があります。バスの通っていない地域については、タクシーを利用した移動手段を検討しており、そのタクシーをバス停まで接続することで、市民病院まで行くことが可能となると考えています。 また、同様に自治会やNPOが主体となった運行システムを構築することで、利用者の目的に合った運行が可能であると考えています。	◎	施策の柱4-4-3 ・運行地域、予約方法、運行形態などを工夫し、公共交通としてタクシーを利用した移動手段の構築を目指します。 ・地域がワゴン車などで自主運行する取組を支援していきます。
406	032 協働推進課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	5 歴史・文化・地域	人を育て、地域の絆を高めるとはどうすれば良いのか。	これからの高齢化社会を乗り越えていくため、そして、いつ起きるか分からない災害に対応するためには地域の力が必要となります。そのためには地域住民どおしが積極的に交流し、風通しのよい見守り合う地域づくりが必要となります。 そのためにも、ゆめ・みらい百人会議やファシリテーション講座といった地域のリーダーとなる人材を育てる施策やまちづくり支援事業交付金といった活動を支援する取組、また、自治会活動の新たな担い手となる女性が役員として活躍する機会をつくっています。	—	
407	097 文化課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	5 歴史・文化・地域	諏訪原城跡、川越遺跡の整備はどんなことを行うのか。	諏訪原城跡については、国指定史跡諏訪原城跡の復元、保存、施設、環境整備を実施し、史跡を後世へと引き継いでいくとともに武田流築城術と呼ばれている諏訪原城を広く社会に紹介していくものです。 川越遺跡については、番宿等川越制度に関連する施設の保存、整備を行い、島田市の歴史的資産として後世に伝えていくものです。	◎	施策の柱5-1-1 ・大井川川越遺跡は、歴史的景観のほか学術的な価値を踏まえた保存管理を進めながら整備活用につなげていきます。 ・武田流築城術により山城として高い評価を得る諏訪原城跡について、復元・保存整備に加え、見学者の利便性向上につながる整備を進めていきます。
408	097 文化課	五和地区タウンミーティング【意見カード】	10月2日	5 歴史・文化・地域	日本の城100選にもなっている諏訪原城の築城は考えられないか。	現在のところは建物の復元は考えていませんが、山城の特徴である土塁の復元や堀の整備は、引き続き進めていきます。	×	



No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
409	031 地域づくり課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	5 歴史・文化・地域	移住定住の促進について、具体的にどのような取組を行うのか。	県外からの移住を促進するため、首都圏等での移住相談会、セミナーへの出展や、川根地区移住体験モニターツアーの実施、県外移住者に対する住宅購入に関する補助制度のほか、移住・定住ポータルサイトを活用し、移住希望者に情報発信していきます。	◎ 一部検討	施策の柱5-3-1 ・首都圏をはじめとする移住相談会や体験ツアーの開催により、当市の特徴であるほどよい田舎暮らしをPRします。 ※「県外からの移住者に対する住宅購入補助」「移住・定住ポータルサイトによる情報発信」に関する記載をするか検討
410	083 建設課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	島竹下線の拡幅工事が計画されているようですが、その先（富士食品の入口）までの工事予定はいつ頃か。	基本的に国道473号の交差点部から工事を施工しており、富士食品側については、平成36年度以降の施工を予定しています。	—	
411	083 建設課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	大代川の浚渫について具体的に説明をお願いしたい。	大代川の管理を受け持つ県（島田土木事務所）に対して、浚渫の実施を働きかけています。 なお、危険箇所につきましては、県・市職員のほか地域の方と一緒に定期的に現場を確認しているところです。 なお、市が管理する河川（金谷地区の早川や錦糸川等）の整備については、第2次島田市総合計画に位置づけ、実施していく予定であります。	検討	※大代川・大津谷川など、国・県が管理する河川への整備に係る要望について記載するか検討
412	064 内陸F推進課 083 建設課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	賑わい交流拠点周辺の道路活用の計画や、観光客の滞在を含めた地域観光資源の活用計画について教えてください。	賑わい交流拠点の周辺の道路整備については、国道473号の島田金谷ICから国道1号大代ICまでの間の4車線化が計画されています。それに併せて、大井川鉄道五和駅に入る島竹下線の踏切部を含めた拡幅、交差点の改良を実施していきます。 さらに、IC東側の横岡新田牛尾線、二軒家牛尾線の拡幅改良で、島田市中心部からのアクセス性が向上します。 賑わい交流拠点の直近では、生活交通に支障をきたさないよう、周辺市道の拡幅改良を進めています。 観光の視点においては、当施設を奥大井への新たな玄関口と位置づけており、観光案内所や無料駐車場の整備や大井川鉄道との連携（新駅設置）により、大井川鉄道に乗って川根地区の観光資源、例えば川根温泉やパラグライダーパーク等の利用促進につながる流域観光ルートを構築していきます。 加えて、空港周辺旧金谷中学校跡地に民間による整備が予定されるにぎわいを創出する施設、県が整備するふじのくに茶の都ミュージアムとの相乗効果を図っていきます。	◎	施策の柱3-5-2 ・賑わい交流拠点を核に、高速交通網と鉄道網が交わることで生まれる交通乗換機能（モーダルコネク）がもたらす経済効果を大井川流域全体に波及させていきます。 施策の柱6-2-1 ・東名高速道路や国道473号などの広域幹線道路への連絡機能を強化する幹線道路を整備します。 施策の柱6-3-4 ・工業用地として整備する堤間地区や牛尾山地区に、道路など都市基盤を整備し、企業誘致を促進します。 ・地域の農産物を販売するマルシェやレストラン、大井川鉄道新駅と一体となった「新東名島田金谷インターチェンジ周辺賑わい交流拠点」を、関連する団体と連携して整備し、農業振興とともに観光交流人口の拡大による地域振興を図ります
413	083 建設課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	国道473号線の4車線化、市道島竹下線の進捗状況を教えてください。	国道473号線の4車線化に関しては、県が工事施工前の基本的な調査事業を進めていることを聞いています。 市が施工する島竹下線の整備事業については、平成29年度までは沿線の用地買収・物件補償を進め、平成30年度からは目に見える形で工事がスタートし、平成35年度まで続く予定です。 なお、平成31年度には大井川鉄道五和駅踏切の工事施工を予定しています。	—	
414	083 建設課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	向島町公園の整備は必要であるのか。	昭和38年に都市公園決定後、平成11年度に策定した、「緑の基本計画」に位置付けられた公園整備事業です。 市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくり、また、災害時に避難地として機能する公園を目指すものです。	◎	施策の柱6-1-3 ・「緑の基本計画」に基づき、向島町公園などの公園整備を推進し、市民の憩いの場や地域交流が生まれる環境づくりや、災害時に避難地として機能する公園を目指します。
415	074 財政課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	「旧金谷庁舎の跡地利用について検討します」とありますが、いつまでに結論を出しますか。	現時点で具体的な時期は明言できませんが、民間事業者の関心や意向を踏まえつつ、様々な可能性を視野に入れ、地域の皆様と共に検討を重ねながら結論を出す予定です。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
416	074 財政課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	旧金谷庁舎の跡地、金谷北・南支所のあり方検討を「市民活動センターの拡充・推進」の視点で進められないか。	御提案の内容、さらに今までに検討された「金谷庁舎跡地利用検討委員会」の提案内容を踏まえ、様々な可能性について地域の皆様と検討していきます。	×	金谷庁舎の跡地利用については、施策の柱7-4-2の中で「金谷庁舎の跡地利用について、地域の公共施設の状況を鑑み、支所機能のあり方も含めて検討します」と示しています。
417	074 財政課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	市民会館建設の必要性をどう捉えているのか。	旧市民会館を解体した現在、代替的機能を有する「プラザおおるり」「夢づくり会館」「チャリム21」が市民の文化活動や商業公演の誘致といったニーズに十分に答えられていない状況に鑑み、新たな施設整備の必要性を検討するに当たり、市場性の有無という視点から民間資金による整備の可能性を調査しているところです。この調査結果を踏まえ、市民会館建設の必要性も含めて詳細に検証する予定です。	—	
418	074 財政課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	市役所周辺整備の必要性があるのか。	市役所本庁舎は建築から55年が経過し、度重なる修繕等に係るコストの増大に加え、大規模災害時における拠点機能の確保という面で懸念があることから、解体した旧市民会館の機能再生及び老朽化が進むプラザおおるりの今後のあり方とともに、市役所周辺施設の一体的な整備の必要性を検討すべきものと考えます。	—	
419	074 財政課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	旧金谷庁舎は今後どうしていくのか。市営のリハビリセンター等にしたらどうか。	御提案いただいた内容、さらに今までに検討された「金谷庁舎跡地利用検討委員会」の提案内容を踏まえ、様々な可能性について地域の皆様と検討していきます。	×	金谷庁舎の跡地利用については、施策の柱7-4-2の中で「金谷庁舎の跡地利用について、地域の公共施設の状況を鑑み、支所機能のあり方も含めて検討します」と示しています。
420	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	計画が多岐にわたり、これらが全部計画通りにいくか少々疑問です。重要なテーマを5、6点に絞り絶対的にやり遂げることを目標にしたらと思います。	総合計画に関する内容であるため、説明が総花的であったことにつきまして申し訳ありません。期間内に特に重点的に進めていくものとして「新東名島田金谷IC周辺整備」「新病院建設」「旧金谷中学校跡地整備」「市役所周辺整備事業」を重点事業と位置づけて進めていくほか、市民の安全安心の確保、子ども子育て施策の充実に力点を置いた施策展開を図っていきます。なお、具体的な計画（年度計画）については、総合計画の3層目にあたる来年9月策定予定の実施計画で明らかにしていきます。	—	
421	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	総合計画はアバウトな理想であっても可だが、実施計画においては事業等に対し目標を設けて実施すべきである。	御指摘のとおりであり、実施計画策定作業において具体的な目標等を定め、実現に向けて取り組んでいきます。	—	
422	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	0 全体	説明が概要のみであり、具体的な内容でなかったため、何が最重要課題なのかよくわからなかった。	説明が総花的であったことにつきまして申し訳ありません。最重要課題は人口減少への対応であります。それを克服する施策を総合計画に盛り込んでいきます。	—	
423	041 福祉課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1 防災・福祉・健康	高齢者や子供に関する取組についての説明があったが、障害者に対する取組の具体的なものが見えなかった。	詳細についてタウンミーティングでは説明しませんでした。が、「弱い立場の人を支えあう」を政策の柱に、障害福祉サービスの充実、障害者の雇用・就労の促進に向けた取組を展開していきます。	◎	施策の柱1-4「弱い立場の人を支えあう（地域福祉・障害福祉）」の中で、具体的な計画、取組を示しています。
424	074 財政課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1 防災・福祉・健康	旧金谷庁舎の跡地利用について、安心して安全なまちづくり、子育てしやすいまちづくりのために、医療モール（内科、外科、産婦人科等）を計画してもらいたい。市内で現在開業している開業医を集積することも一つの方法と思う。	御提案の内容、さらに今までに検討された「金谷庁舎跡地利用検討委員会」の提案内容を踏まえ、様々な可能性について地域の皆様と検討していきます。	×	金谷庁舎の跡地利用については、施策の柱7-4-2の中で「金谷庁舎の跡地利用について、地域の公共施設の状況を鑑み、支所機能のあり方も含めて検討します」と示しています。
425	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	1 防災・福祉・健康	地区別の土地利用の方向について、具体的な取組はこれからだと思いますが、地元の農家と、福祉分野がコラボレーションする取組（国の進める農福連携）の促進をお願いします。	御提案いただいた内容について、調査・研究させていただきます。	—	

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
426	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	金谷本通りに集客の場所づくりをお願いしたい。	現在、金谷地区につきましては、新東名島田金谷IC周辺、旧金谷中学校跡地周辺を重点的に整備を進めています。 両事業の見通しが立った後、御提案の件について検討させていただき、必要であれば次期後期基本計画に位置づけていきます。	×	
427	061 農林課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	賑わい交流拠点のマルシェについて、今後新しいスタイルの農業経営が可能と思われます。高齢化した農家にも、若い人にも大いに元気のでる場所となることを期待しています。	賑わい交流拠点は、農林業振興と地域振興に加え、観光振興を目的に設置するもので、大井川の恵みを受けて栽培された優れた農林産品を集め、ここでしか味わえない、体験することができない工夫を随所で見せていきたいと考えています。	◎ 一部検討	施策の柱3-4-3 ・市内の優良農林産品を賑わい交流拠点で製造・加工販売し、知名度を高めていきます。 ・シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。 ※農業体験プログラムの記載をいれるか検討
428	013 広報課 061 農林課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	地場産品であるお茶の発展、新しい商品の開発などの取組を行ってほしい。	茶改植補助や茶園基盤整備などの農業施策に加え、首都圏などで当市産茶葉の販売・PRのほか、海外への売り込みを行うなどシティプロモーション島田市緑茶化計画とリンクした取組を進めてきました。 また、産官学が連携しててん茶が配合された2次製品を開発し、その後引き合いが増えるなど、新たな可能性を拓いたと考えています。 第2次総合計画では、引き続きこれらの取組を深化させていきます。	◎	施策の柱3-4-3 ・市内の優良農林産品を賑わい交流拠点で製造・加工販売し、知名度を高めていきます。 ・シティプロモーションや他産業と連携して、お茶の販売促進活動を国内外に展開していきます。
429	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	牧之原大茶園の成立過程は、全国に類をみない稀有なものである。剣士によって拓かれた日本近代茶業成立の地を「茶の聖地」と位置付け、県に移管されたお茶の郷と、新東名島田金谷ICに設立される施設とをコラボさせて、島田市の基幹産業である茶業の実質的な販売促進のために、「茶の聖地」構想をブランド化して、島田茶の特化を図ることを提案します。「茶の聖地」構想の具体案は「初期島田茶業史展」にて発表いたします。	御提案ありがとうございます。 島田市緑茶化計画の推進と合わせて研究していきたいと考えます。	—	
430	082 すぐやる課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	高齢化社会となり、水路壁面の除草が困難になってきています。水路は急傾斜となっており危険なので、水路壁面のコンクリート化の推進をお願いします。	急速な高齢化の進行により、今まで地域の皆様が実施してきた様々な行事や草刈等の作業が難しくなってきたとお声を伺うことが多くなってきています。 市においてもそのような要望書の全てをお受けして対応をとることは難しく、従来どおりそれぞれの地域に密着した施設の管理については、できる限り皆様の手で愛着を持って実施をしていただきたいをお願いをしているところであり、町内会等でご相談いただき地域の皆様が管理方法を考えていただくと大変ありがたいです。 なお、法面や壁面のコンクリート化につきましては、管理上必要な箇所から適時対応をしているところであります。	×	
431	064 内陸F推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	6 都市基盤	堤間地区の開発について、優良企業誘致地域となるため、早期立地の促進をお願いしたい。併せて、アクセス道路の早期完成を目指し、当地域の公団（公社）化を行い、新たな就業の場を創出するためにも早期企業誘致がなされるように。	現在、「堤間地区」においては、アクセス道路、排水路整備を鋭意進めており、今後は用地買収を進めていきます。市としましては、「堤間地区」から段階的に誘致企業を決定していく予定です。	◎	施策の柱6-3-4 ・工業用地として整備する堤間地区や牛尾山地区に、道路など都市基盤を整備し、企業誘致を促進します。
432	012 戦略推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	3 経済・産業	空港周辺プロジェクトについて、観光の拠点として、例えばガンダム記念館を建設し、全国からガンダムファンにきていただく。なお、バンダイは県内の企業でありますので、県の協力も得ることができるのではないのでしょうか。	長年懸案であった旧金谷中学校跡地については、民間活力による施設整備に向けて調整を進め、10月に事業者募集を開始しました。その募集要件として、富士山が見える茶畑の景観を活かした整備内容を条件のひとつとしています。	×	
433	032 協働推進課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	市民活動にて利用される公共施設を縦割りではなく、市民活動の目線で整理し、整備して欲しいです。	中間支援機能を有する市民活動センターの設置要望を受けて、地域交流センター歩歩路内で運営しています。	◎	施策の柱7-1-1 ・市民が主体的にまちづくりに関わる活動の場として、地域交流センター「歩歩路」に中間支援機能を有する「市民活動センター」を整備し、運営します。

No.	担当課	会場	受付日	政策分野	提案・意見内容	回答	対応状況 反映状況	備考（前期基本計画内反映箇所など）
434	073 人事課	五和地区タウンミーティング 【意見カード】	10月2日	7 行財政	総合計画についてはよくわかりました。市民からの意見も大切ですが、気付きのできる市職員の人材育成が大事だと思います。人材育成に努め、また組織力を上げた島田市をつくりあげてください。	<p>多様化する市民ニーズに応えるため、職員の行政課題への対応能力を高め、地域の実情に応じた行政運営を行う人材育成を進めていきます。</p> <p>また、職員個々が組織力の向上を意識することが重要であり、人材育成基本方針にその旨を記載するとともに、島田市総合計画に基づき、全職員が同じ目的に向かって職務にあたるような仕組みづくりを進めていきます。</p>	◎	<p>施策の柱7-2-2</p> <p>・多様化する市民ニーズと高度化する行政課題に対応するため、行政職員として高い素養と柔軟な発想力を持った人材の育成に取り組みます。</p>